

根室市統計書

平成 13 年度

根 室 市

市 民 憲 章

わたしたちは、太平洋とオホーツク海に望む日本の東、白鳥の群れとぶ美しい自然のなかに生きる根室市民です。

わたしたちは、たくましく開拓精神とゆたかな北方文化をうけつぎ、更に理想の郷土をきずくため、開基百年に当たりこの憲章を定めてあすへの誓いといたします。

1. 郷土を愛し、美しいまちをつくります。
1. 健康で働き、豊かなまちをつくります。
1. 教養をたかめ、文化のまちをつくります。
1. きまりを守り、住みよいまちをつくります。
1. 生活を楽しみ、明るいまちをつくります。
1. 北方領土の復帰をはかり、平和なまちをつくります。

— 昭和43年 8 月 1 日制定 —

市 章

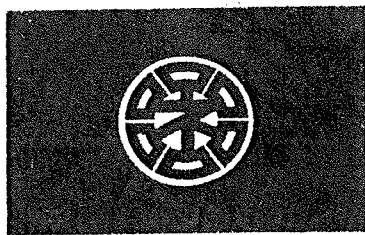


大正14年2月13日に制定されたものを市制施行後も引き続いて市章としました。

カタカナの「ロ」字6個を円形において「ムロ」を表し、中央の「ネ」字の端と連繋をとって「ネムロ」と表したものです。

— 昭和32年 8 月 1 日制定 —

市 旗



市旗は、市章を基調として、地色を濃紺にし、オホーツク海と太平洋に囲まれた水産都市根室を、市章を囲む白は、ホーツク海特有の流水を、市章の赤は、光輝く未来への発展をそれぞれ表したものです。

— 昭和43年 8 月 1 日制定 —

根室市のシンボル

根室市の花	ユキワリコザクラ
根室市の木	千 島 桜
根室市の鳥	白 鳥
根室市のスポーツ	卓 球

(健康で美しい根室市をつくるため、根室市開基100年記念事業の一環として制定)

— 昭和44年 4 月 1 日制定 —

は し が き

平成13年度版根室市統計書をここに刊行いたします。

この統計書は、根室市の人口及び産業・経済・教育・文化などの各分野にわたる基本的な統計資料を、総合的に収録したものであります。

近年、急速に情報化が進展すると同時に、多種多様化された社会情勢のなかで一層統計への関心が高まっていることから、この統計書が市勢の現状と発展の推移を明らかにし、豊かな街づくりのため、今後の社会情勢を展望する行政資料として市民のみなさまをはじめ、より多くの方々に広く活用していただければ幸いです。

編集にあたっては、利用しやすい統計書としてご愛用いただけるよう努力しましたが、今後ともみなさまのご意見ご指導をいただき、その充実に努めてまいりたいと存じます。

最後に本書の刊行にあたり、貴重な統計資料の提供にご協力をいただきました関係機関及び調査員に対しまして厚くお礼申し上げますとともに、今後ともより一層のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成14年3月

根 室 市 長 藤 原 弘

凡

例

1. 本書は、最近5ヵ年間の統計資料を原則として市勢の推移がわかるように収録した。なお、一部必要と思われる統計資料については、それ以前にさかのぼって掲載した。
2. 統計表中の「時」のおさえ方について、特に、ことわりのない限り以下による。
年次 …………… 暦年（1月～12月）
年度 …………… 会計年度（4月～翌年3月）
3. 資料の出所名は、統計表下部右端に掲げた。
4. 統計表中説明を要するものについては、統計表下部左端に注脚した。
5. 単位については、統計表上部右端に掲げた。
6. 統計表は、根室市を区域としているが、資料によっては出所機関の管轄区域によったものもありその旨脚注した。
7. 統計数値の単位未満の数値及び比率等は、四捨五入を原則としているので、合計の数値と内訳の累計が一致しないこともある。
8. 統計表中で使用した符号は下記による。
「－」該当する数値がないもの
「…」不詳等、数字が得られないもの
「x」統計法第14条の規定により公表できないもの
「△」減少したもの
「0」数値が記載単位未満のもの
9. 統計表中の概数とあるものは後日訂正されることがある。

市 民 生 活

(平成12年度)

<p>世帯・人口</p>  <p>世帯 13,239 世帯 人口 33,859 人 1世帯に 2.6 人 (平成12年12月末現在)</p>	<p>人口密度</p>  <p>1 km² あたり 66.0 人</p>	<p>出 生</p>  <p>年 311 人 1日に 0.9 人</p>	<p>死 亡</p>  <p>年 279 人 1日に 0.8 人</p>	<p>結 婚</p>  <p>年 205 組 1日に 0.6 組</p>
<p>離 婚</p>  <p>年 87 組 1日に 0.2 組</p>	<p>転入・転出</p>  <p>転入 年に 1,124 人 転出 年に 1,398 人</p>	<p>0～14才人口</p>  <p>総 数 5,074 人 総人口の 15.0 % (平成12年12月末現在)</p>	<p>15～64才人口</p>  <p>総 数 22,760 人 総人口の 67.2 % (平成12年12月末現在)</p>	<p>65才人口</p>  <p>総 数 6,025 人 総人口の 17.8 % (平成12年12月末現在)</p>
<p>医者・歯科医師</p>  <p>医 師 32 人 市民1,058人に 1 人 歯科医師 16 人 市民2,116人に 1 人</p>	<p>小・中学校</p>  <p>小学校教員 170 人 児 童 2,166 人 中学校教員 117 人 生 徒 1,162 人</p>	<p>上 水 道</p>  <p>総給水量 3,265,328 m³ 1世帯あたり 246.6 m³</p>	<p>ゴミ収集</p>  <p>年間処理量 20,524 t 1世帯あたり 1.6 t</p>	<p>火 災</p>  <p>年 14 件 26.1日に 1 件</p>
<p>救急出動</p>  <p>年 間 807 件 1日あたり 2.2 回</p>	<p>犯 罪</p>  <p>年 間 357 件 1日あたり 1.0 件</p>	<p>乗用自動車</p>  <p>13,677 台 市民2.5人に 1 台 1世帯あたり 1.0 台</p>	<p>交通事故</p>  <p>年 99 件 3.7日に 1 件</p>	<p>た ば こ</p>  <p>年消費量 131,782千本 年市民1人あたり 3,892 本 ※卸売店から小売店への売渡し本数</p>
<p>お 酒</p>  <p>年消費量 1,993 ㎤ 市民1人あたり 58.9 ㎤</p>	<p>図 書 館</p>  <p>図書蔵書数 144,125冊 年図書貸出総数 172,808冊 市民1人あたり 5.1冊</p>	<p>市の予算</p>  <p>総 額 17,812,000千円 1世帯あたり 1,345千円 1人あたり 526千円 ※平成12年度当初予算額</p>	<p>市 税</p>  <p>総 額 3,121,443千円 1世帯あたり 236千円 1人あたり 92千円</p>	<p>市職員数</p>  <p>452 人 市民75人に 1 人 ※病院・消防職員を除く</p>

目 次

第1編 地勢・気象

1 位置及び面積	2
2 地目別面積	2
3 河川	2
4 湖沼	2
5 気象状況	3
6 最近5カ年間の気象(季節)状況	3

第2編 人 口

1 住民基本台帳	
① 世帯数及び人口の推移	5
② 世帯数及び人口の月別推移	6
③ 人口動態	6
④ 婚姻・離婚届出件数	6
⑤ 町別世帯数及び人口	7
⑥ 全道市別世帯数及び人口	8
⑦ 根室支庁管内市町別世帯数及び人口	9
2 国勢調査	
① 世帯数及び人口	9
② 町別世帯数及び人口	10
③ D I D (人口集中地区) 人口及び面積	11
④ 年齢(5歳級)別男女別人口	11
⑤ 産業別就業人口及び構成比	12
⑥ 根室支庁管内市町別世帯数及び人口	12
⑦ 全道市別世帯数及び人口	13

第3編 産 業 ・ 経 済

1 事業所の推移	15
2 農業の推移	
① 北海道農業基本調査及び農業センサス結果	
(ア) 専業・兼業別経営形態別農家数	15
(イ) 兼業種類別農家数	15
(ウ) 経営耕地面積規模別農家数	16
(エ) 農用地等面積	16
(オ) 農業従事者	16
(カ) 家畜の飼養農家数及び頭羽数	16
② 北海道農林水産統計結果	
(ア) 作物作付面積及び収穫量	17
(イ) 農業粗生産額	17
3 漁業の推移	
① 漁業センサスの結果	
(ア) 経営組織別経営体数	18
(イ) 漁船隻数及び最盛期海上作業従事者数	18
② 魚種別生産高	19
③ 水産製品別生産高	20
4 工業の推移	21
5 商業の推移	21
(1) 商業の内飲食店の推移	21
6 全道市別の工業及び商業(卸+小売)	22
7 金融	
① 市内の金融機関	23
② 銀行、農協、漁協の預金と資金残高	23
③ 郵便貯金と郵便為替貯金	23
④ 簡易保険状況	23
⑤ 根室市中小企業振興資金貸付状況	24

8 外国貿易船入港隻数と貿易額	24
9 季節労働者の推移	24
10 来根観光客の推移	24
11 消費生活	
① 酒類の販売数量	25
② 消費生活相談件数	25
③ 市民相談及び法律相談	26
④ たばこ売り渡し状況	26
12 市民経済計算結果	
① 経済活動別市総生産	27
② 経済活動別要素所得(純生産)	28
③ 市民所得(分配)	29
④ 経済活動別市内総生産及び要素所得	30

第4編 教育・文化

1 学校基本調査結果	
① 幼稚園の概況	
(ア) 園数、学級数、教員数、園児数	36
(イ) 男女別、年齢別園児数	36
② 小学校の概況	
(ア) 学校数、学級数、教員数、職員数、児童数	36
(イ) 学年別児童数	36
③ 中学校の概況	
(ア) 学校数、学級数、教員数、職員数、生徒数	37
(イ) 学年別生徒数	37
④ 高等学校の概況	
(ア) 学校数、教員数、職員数、生徒数	37
(イ) 学年別生徒数	37
2 社会教育施設利用状況	
① 図書館利用状況	38
② 勤労青少年ホーム利用状況	38
③ 総合文化会館利用状況	38
④ 公民館利用状況	38
⑤ 児童会館利用状況	39
⑥ 留守家庭児童会利用状況	39
3 社会体育施設利用状況	
① 青少年センター利用状況	40
② 温水プール利用状況	40
4 テレビの受信契約数	40
5 児童生徒の発育状況	
① 身長	41
② 体重	41
③ 胸囲	41
④ 座高	41

第5編 保 健 衛 生

1 医療施設数	43
2 医療従事者数	43
3 病床数	43
4 患者数	43
5 死因別死亡者数	44
6 法定伝染病発生数	44
7 市立根室病院の状況	44
8 火葬状況	45
9 し尿処理状況	45
10 ごみ処理状況	45

11 公害苦情件数	45
12 水質測定結果（CODの年平均値）	46
13 環境騒音測定結果	46

第6編 労働・社会福祉

1 一般職業紹介状況	48
2 生活保護状況	49
3 各種資金貸付状況	49
4 老人福祉センター利用状況	
① 老人福祉センター	50
② 第2老人福祉センター	50
5 老人クラブ組織状況	50
6 保育所の状況	
① 常設市立保育所	51
② へき地季節保育所	51
7 身体障害者（児）手帳交付状況	52
8 知的障害者（児）把握数の状況	52
9 国民健康保険の状況	
① 被保険者の推移	53
② 入院、入院外等の費用状況	53
③ その他の保険給付状況	53
10 国民年金の状況	
① 国民年金加入状況	54
② 国民年金検認状況	54
③ 国民年金受給者数及び年金総額	54

第7編 土木・建築・住宅

1 市内道路状況	56
2 橋梁の状況	56
3 市営住宅管理戸数	57
4 道営住宅管理戸数	57
5 建築確認申請件数	57

第8編 運輸・通信・港湾

1 車種別自動車保有台数	59
2 JR市内各駅の乗客数	59
3 郵便物処理状況	59
4 電話加入数及び公衆電話設置数	60
5 バス路線別利用人員	60
6 根室港（根室港区・花咲港区）の状況	
① 入港船舶	61
② 輸移出入貨物	61

第9編 電気・上下水道

1 電灯及び電力の状況	
① 電灯状況	
(ア) 契約口数	63
(イ) 使用電力量	63
② 電力状況	
(ア) 契約口数	63
(イ) 使用電力量	63
③ その他の電力状況	64
2 上水道の状況	
① 上水道普及状況	64
② 用途別給水件数	65
③ 配水状況	66

3 下水道の状況	
① 下水道計画	66
② 下水道施設の状況	66

第10編 警察・消防

1 刑法犯発生検挙数	68
2 交通事故発生件数	68
3 月別交通事故発生件数	68
4 時間別交通事故発生件数	69
5 年齢別交通事故発生件数	69
6 原因別交通事故発生件数	69
7 事故類型別件数	69
8 市民交通共済加入状況	69
9 非行少年罪種別検挙補導状況	70
10 不良行為少年の行為別補導状況	70
11 消防職員数	71
12 消防団員数	71
13 火災発生件数	71
14 原因別火災状況	71
15 救急出動件数	72
16 災害の発生と被害状況	73

第11編 行 財 政

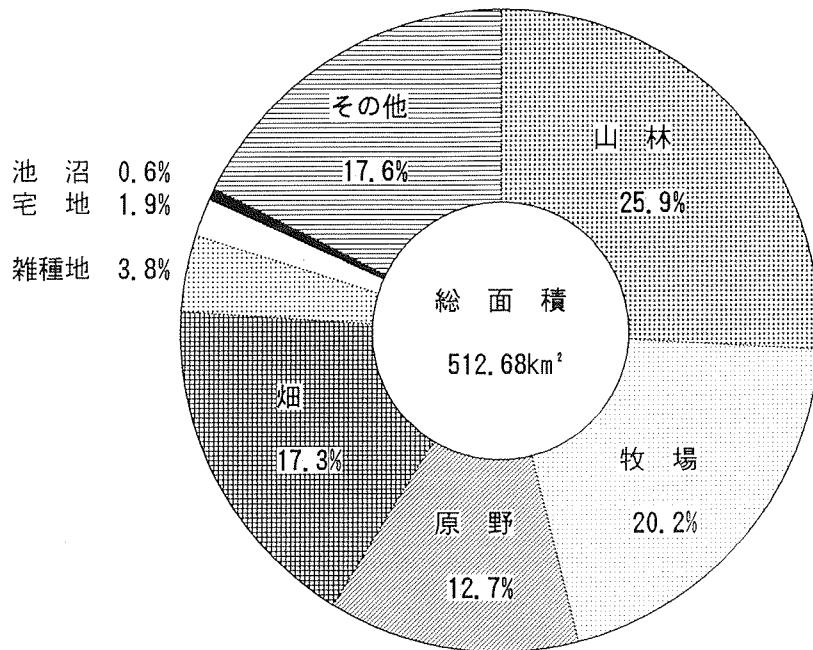
1 歳入予算及び決算	
① 一般会計	77
② 特別会計	77
③ 企業会計	78
2 歳出予算及び決算	
① 一般会計	78
② 特別会計	79
③ 企業会計	79
3 市税収納状況	80
4 選 挙	
① 選挙人名簿登録状況	81
② 投票区別登録者数	81
③ 各選挙の投票状況	82
5 議 会	
① 市議会開会日数及び提案件数	82
② 歴代市議会議長	83
③ 歴代市議会副議長	83
④ 市議会の組織及び構成	
(ア) 議員定数・任期等	83
(イ) 市議会議員構成	83
⑤ 歴代市長	84
⑥ 歴代助役	84
⑦ 歴代収入役	84
⑧ 市職員数	84
6 行政組織図	85

資 料

根室市のあゆみ	87
北方領土返還運動のあゆみ	92

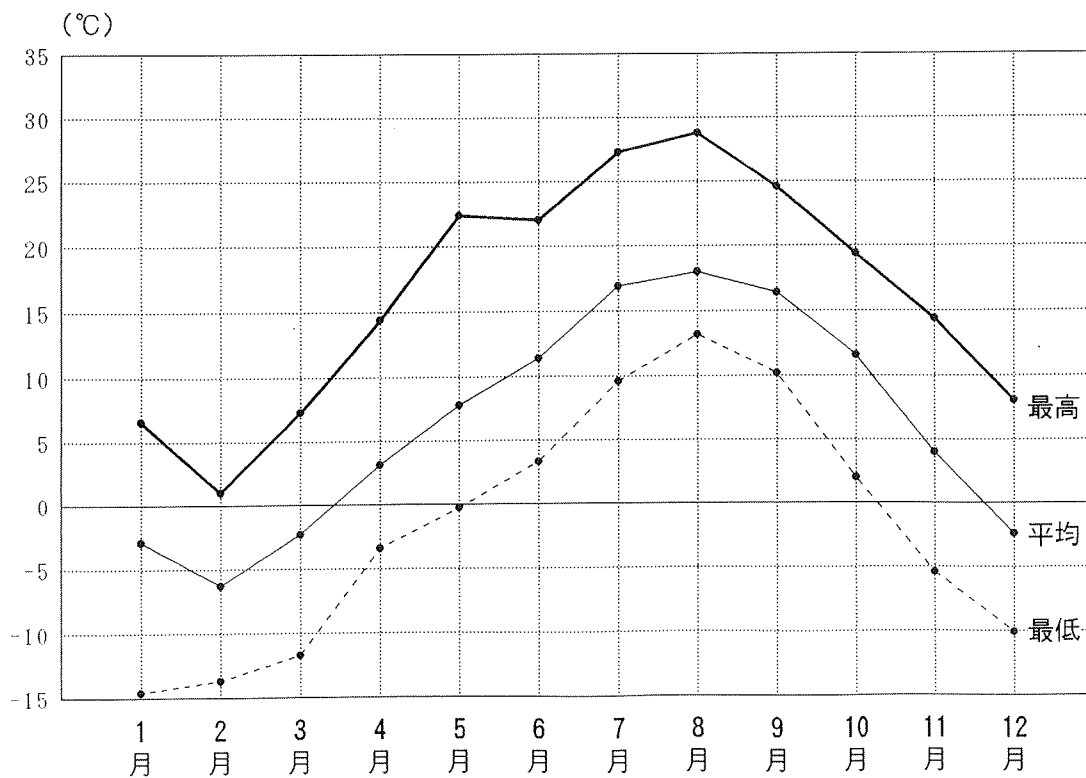
第 1 編 地 勢 ・ 気 象

地目別面積（平成13年 1 月 1 日現在）



気象状況

平均気温、最高気温、最低気温（平成12年）



1. 位置及び面積

位 置		広 ぼ う		面 積
東 経	北 緯	東 西	南 北	
東 146° 26' 28"	南 43° 9' 22"	100.55 km	54.71 km	512.68 km ²
西 145° 11' 59"	北 43° 38' 55"			

※面積は平成13年10月1日現在の国土地理院調。(平成14年2月公表)

※面積は歯舞諸島の面積(99.94 km²)を含む。

※風連湖は水面が境界未定のため、面積には含まれない。

※位置の数値は「日本測地系(改正前)」。

2. 地目別面積

各年1月1日現在 単位: km²

年 次	総 数	畑	宅 地	池 沼	山 林	原 野	牧 場	雑種地	その他
平成9年	512.62	35.64	6.09	3.03	141.20	56.53	123.86	16.68	129.59
10	512.62	35.47	6.12	3.03	141.17	56.64	123.68	16.70	129.81
11	512.64	35.47	6.14	3.03	141.14	56.12	124.10	16.72	129.92
12	512.64	87.26	6.68	3.03	132.94	47.39	78.10	13.46	143.78
13	512.64	88.93	9.68	3.03	132.90	64.84	103.34	19.53	90.39

※地目別面積は『固定資産の価格等概要調書』による。

資料 税務課

歯舞諸島の地目は不明のため便宜その他に含めた。(99.94km²)

3. 河 川

河 川 名	場 所	流域面積	流路延長
		km ²	km
別 当 賀 川	別 当 賀	103.8	40.6
ネムロベツ川	根 室	1.9	2.5
恋 問 川	根 室	1.6	2.2
ハ ッ タ リ 川	根 室	8.2	4.0
サンコタン川	サンコタン	3.9	3.6
オンネッブ川	オンネッブ	3.9	3.4
コタンケシ川	コタンケシ	7.4	5.1
ノッカマップ川	ノッカマップ	10.1	4.6
オンネベツ川	落 石	41.2	18.4
厚 床 川	厚 床	11.6	6.8
ホロモシリ川	幌 茂 尻	5.5	3.5
第1トウバイ川	東 梅	9.6	7.1
第2トウバイ川	東 梅	6.9	5.0
ホロニタイ川	落 石	14.2	5.0
風 連 川	槍 昔	571.6	82.5

資料 都市整備課『北海道河川一覧』

4. 湖 沼

湖 沼 名	場 所	面 積	湖 沼 名	場 所	面 積
		km ²			km ²
風 連 湖	川 口	57.50	タ ン ネ ト ー	牧 の 内	0.23
長 節 湖	長 節	0.41	南 部 沼	桂 木	0.05
温 根 沼	温 根 沼	5.68	ト ー サ ム ポ ロ 沼	温 根 元	0.25
オ ン ネ ト ー	牧 の 内	0.47	ヒ キ ウ ス 沼	双 沖	0.10

※ヒキウス沼以外は、国土地理院(50年国土数値情報)による。

資料 都市整備課

5. 気 象 状 況

年 次	気 温			平均湿度	降水総量	降雪総量	平均風速	有感地震 回 数
	平 均	最 高 (極値)	最 低 (極値)					
	℃	℃	℃	%	mm	cm	m	回
平成8年	5.8	27.3	-15.0	78	995.5	142	5.3	25
9	6.3	28.1	-9.9	79	1,185.0	97	5.2	23
10	6.1	29.5	-14.7	80	1,314.5	52	5.6	18
11	7.0	30.2	-14.3	78	996.5	140	5.4	18
12	6.3	28.8	-14.6	79	1,045.5	158	5.3	16
12年1月	-2.9	6.6	-14.6	73	92.5	96	6.1	3
2	-6.3	1.0	-13.7	71	11.0	25	5.2	—
3	-2.3	7.3	-11.7	71	34.5	17	6.0	1
4	3.1	14.4	-3.4	79	166.0	9	6.5	—
5	7.8	22.4	-0.3	88	48.5	—	4.6	—
6	11.4	22.0	3.3	90	101.0	—	4.1	—
7	16.9	27.3	9.6	92	181.5	—	4.0	1
8	18.0	28.8	13.2	90	25.5	—	4.5	3
9	16.4	24.6	10.2	86	208.0	—	4.6	3
10	11.6	19.4	2.0	71	75.5	0	5.3	1
11	4.0	14.4	-5.4	69	70.5	5	5.9	2
12	-2.4	8.1	-10.1	67	31.0	31	6.8	2

※降雪の深さの年合計は、寒候期(前年秋から当年春まで)の値であり、月の合計は当年の値である。

資料 根室測候所

※表中の「—」表示は平年値や観測値がない。

6. 最近5カ年間の気象(季節)状況

年 次	平均気温 0℃未満		霜		雪	
	初 日	終 日	初 日	終 日	初 日	終 日
平 年 値	—月—日	—月—日	10月21日	5月13日	11月9日	5月1日
平成8年	12月9日	4月13日	11月6日	5月2日	11月27日	5月16日
9	11月13日	3月28日	10月27日	4月21日	10月27日	5月8日
10	12月2日	4月2日	11月10日	4月27日	11月9日	4月15日
11	11月19日	4月29日	11月7日	4月22日	11月12日	4月28日
12	11月29日	4月2日	11月7日	4月20日	11月16日	4月29日

年 次	積 雪		流 氷	
	初 日	終 日	初 日	終 日
平 年 値	11月24日	4月19日	2月9日	4月2日
平成8年	12月8日	5月16日	2月10日	3月24日
9	12月8日	4月25日	2月3日	3月26日
10	12月3日	4月11日	2月11日	3月27日
11	11月23日	4月9日	2月14日	4月23日
12	11月16日	4月16日	2月10日	4月3日

※寒候期(前年秋から当年春まで)の値。

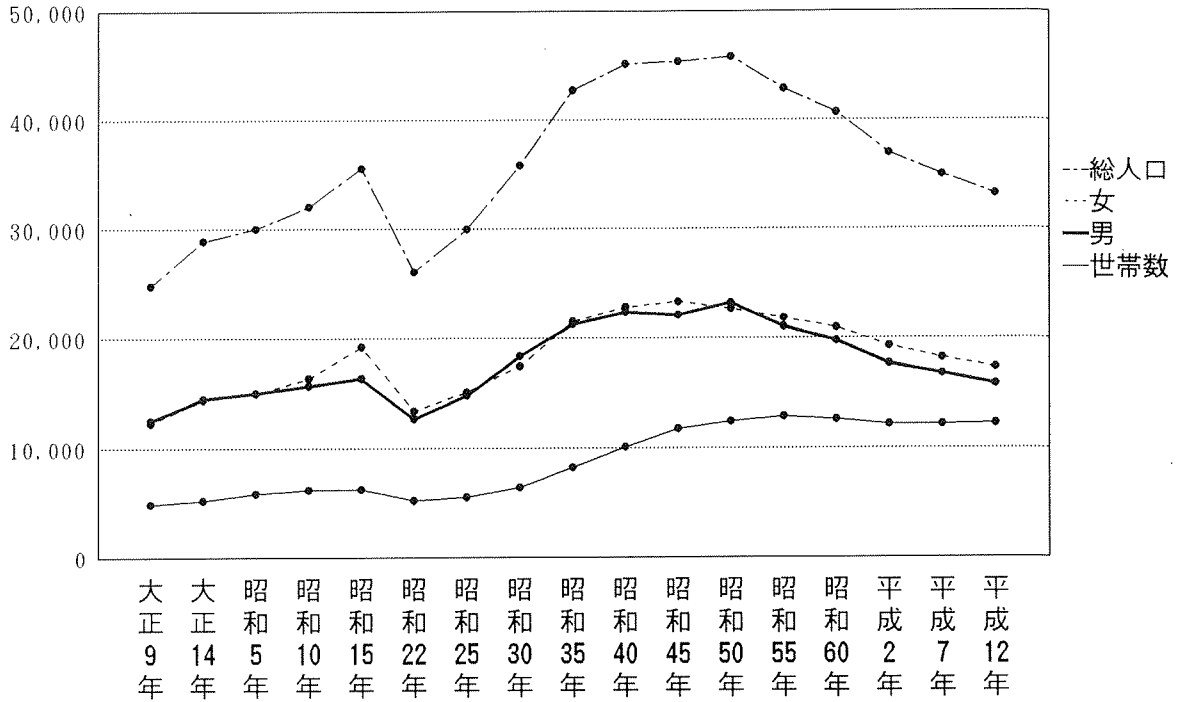
資料 根室測候所

第 2 編 人 口

国勢調査（平成12年10月1日現在）

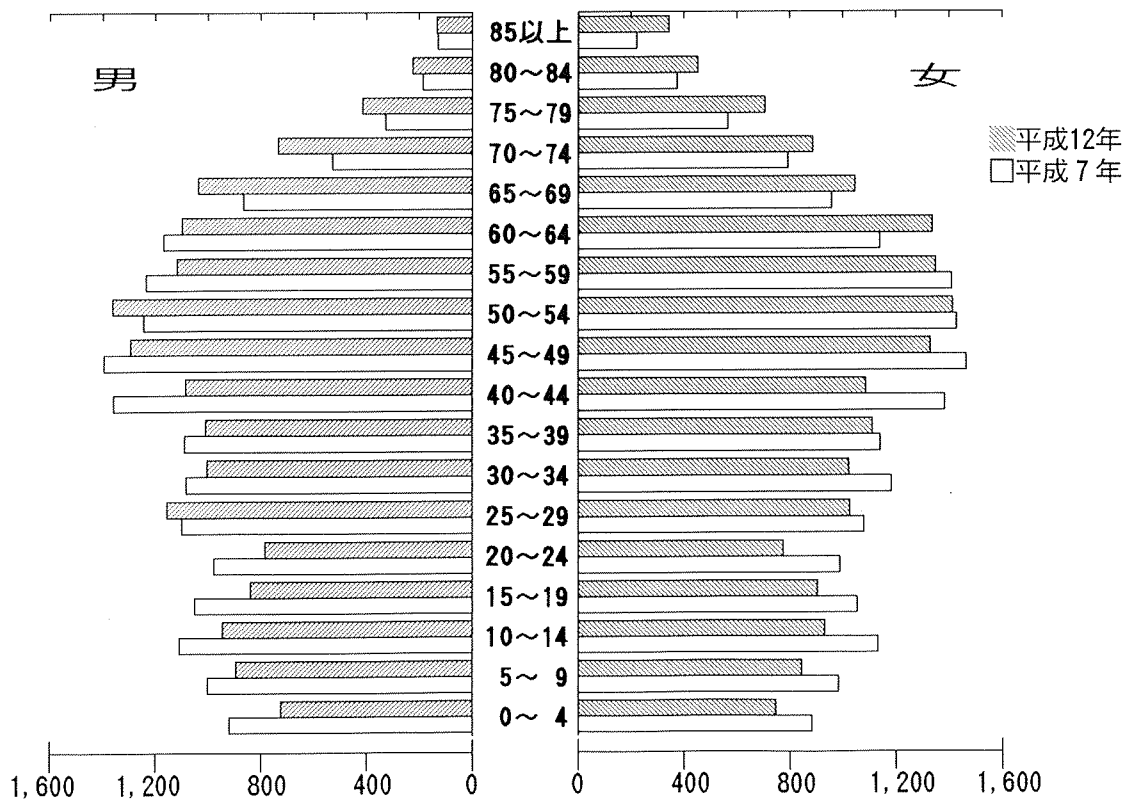
・ 総人口、男女別人口、世帯数

（単位：人、世帯）



・ 年齢（5階級）別男女別人口

（単位：人）



1. 住民基本台帳

① 世帯数及び人口の推移

各年12月31日現在

年次	世帯数	人口		
		総数	男	女
昭和 32 年 (市政施行8月1日)	7,159	36,813	18,459	18,354
33	7,499	37,611	18,686	18,925
34	8,169	39,629	19,749	19,880
35	8,856	41,569	20,758	20,811
36	9,116	43,307	21,644	21,663
37	9,565	44,917	22,539	22,378
38	10,085	46,751	23,434	23,317
39	10,516	48,629	24,408	24,221
40	10,703	49,446	24,810	24,636
41	10,868	49,896	24,957	24,939
42	10,794	49,641	24,739	24,902
43	10,759	49,892	24,825	25,067
44	12,048	47,696	23,537	24,159
45	12,738	45,172	22,086	23,086
46	12,674	44,515	21,756	22,759
47	12,844	44,707	21,845	22,862
48	12,986	44,856	22,002	22,854
49	13,181	44,985	22,084	22,901
50	13,237	44,763	21,961	22,802
51	13,336	44,688	21,935	22,753
52	13,368	44,291	21,749	22,542
53	13,386	44,073	21,593	22,480
54	13,412	43,766	21,461	22,305
55	13,361	43,449	21,311	22,138
56	13,345	43,133	21,158	21,975
57	13,305	42,549	20,840	21,709
58	13,388	42,266	20,717	21,549
59	13,444	41,814	20,466	21,348
60	13,419	41,317	20,119	21,198
61	13,331	40,444	19,669	20,775
62	13,214	39,541	19,161	20,380
63	13,135	39,010	18,885	20,125
平成 元 年	13,095	38,335	18,485	19,850
2	13,088	37,856	18,251	19,605
3	13,020	37,250	17,908	19,342
4	13,026	36,799	17,698	19,101
5	13,071	36,447	17,513	18,934
6	13,059	36,041	17,316	18,725
7	13,061	35,560	17,117	18,443
8	13,074	35,217	16,930	18,287
9	13,069	34,835	16,778	18,057
10	13,163	34,534	16,620	17,914
11	13,195	34,183	16,429	17,754
12	13,239	33,859	16,250	17,609
13	13,272	33,488	16,061	17,427

資料 市民環境課

② 世帯数及び人口の月別推移

各月末日現在

月 別	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女
平成13年 1月	13,239	33,847	16,241	17,606
2	13,236	33,835	16,244	17,591
3	13,107	33,451	16,034	17,417
4	13,269	33,637	16,161	17,476
5	13,262	33,590	16,138	17,452
6	13,252	33,565	16,117	17,448
7	13,237	33,536	16,097	17,439
8	13,250	33,540	16,087	17,453
9	13,240	33,510	16,064	17,446
10	13,250	33,487	16,062	17,425
11	13,266	33,498	16,071	17,427
12	13,272	33,488	16,061	17,427

資料 市民環境課

③ 人 口 動 態

年 度	自 然 動 態			社 会 動 態			そ の 他		
	出生児 数	死亡者 数	自 然 増加数	転入者 数	転出者 数	増減差	増加数	減少数	増減差
平成8年度	345	306	39	1,301	1,723	△ 422	17	5	12
9	324	274	50	1,237	1,649	△ 412	6	7	△ 1
10	321	280	41	1,241	1,527	△ 286	11	7	4
11	256	322	△ 66	1,211	1,634	△ 423	9	2	7
12	311	279	32	1,124	1,398	△ 274	8	1	7

資料 市民環境課

④ 婚 姻、離 婚 届 出 件 数

年 度	婚 姻	離 婚
平成8年度	224	86
9	189	80
10	203	72
11	200	82
12	205	87

資料 市民環境課

⑤ 町別世帯数及び人口

平成13年12月31日現在

町名	世帯数	人口			町名	世帯数	人口		
		総数	男	女			総数	男	女
総数	13,272	33,488	16,061	17,427					
北浜町	40	101	50	51	月岡町	267	473	223	250
琴平町	186	469	218	251	宝林町	890	2,343	1,128	1,215
弁天町	141	385	158	177	昭和町	933	2,299	1,133	1,166
駒場町	976	2,499	1,169	1,330	光洋町	1,837	4,119	1,978	2,141
汐見町	139	333	163	170	牧の内	82	201	108	93
海岸町	8	24	9	15	桂木	46	151	76	75
千島町	199	465	209	256	花咲港	330	874	420	454
栄町	153	396	189	207	穂香	46	146	79	67
月見町	49	116	52	64	幌茂尻	50	197	100	97
明治町	663	1,489	716	773	温根沼	53	170	80	90
曙町	189	438	200	238	東梅	54	216	109	107
宝町	233	557	277	280	酪陽	5	18	11	7
有磯町	226	388	178	210	東和田	25	82	39	43
朝日町	98	233	110	123	西和田	32	95	44	51
鳴海町	107	262	116	146	長節	35	125	57	68
本町	122	250	98	152	浜松	27	123	58	65
花咲町	48	114	51	63	昆布盛	59	254	124	130
松ヶ枝町	75	191	93	98	落石東	75	213	100	113
弥栄町	72	178	89	89	落石西	94	342	154	188
幸町	261	556	300	256	別当賀	37	91	44	47
大正町	161	371	195	176	初田牛	19	77	42	35
常盤町	102	207	90	117	東厚床	9	34	17	17
緑町	127	296	142	154	厚床	184	356	180	176
梅ヶ枝町	77	147	69	78	西厚床	17	58	30	28
弥生町	146	283	119	164	明郷	5	18	9	9
清隆町	118	252	108	144	湖南	21	75	37	38
光和町	218	544	247	297	川口	12	46	23	23
北斗町	137	302	135	167	槍昔	18	60	38	22
平内町	183	395	188	207	友知	82	388	197	191
岬町	129	301	136	165	双沖	75	316	154	162
定基町	149	337	154	183	齒舞	302	1,098	539	559
松本町	144	370	170	200	瑠瑠	156	687	359	328
敷島町	83	200	101	99	納沙布	38	164	80	84
花園町	385	834	381	453	温根元	58	267	136	131
西浜町	1,135	2,997	1,432	1,565	豊里	20	82	43	39

資料 市民環境課

⑥ 全道市別世帯数及び人口

平成13年12月31日現在

市名	世帯数	人		口	
		総数	男	女	
全道	2,477,649	5,710,284	2,740,219	2,970,065	
市部	1,960,169	4,405,129	2,109,674	2,295,455	
郡部	517,480	1,305,155	630,545	674,610	
札幌市	840,210	1,828,227	874,781	953,446	
函館市	130,312	287,684	132,774	154,910	
小樽市	67,334	149,964	68,853	81,111	
旭川市	158,986	363,687	172,423	191,264	
室蘭市	47,475	103,559	50,049	53,510	
釧路市	85,538	192,429	92,421	100,008	
帯広市	76,505	174,823	84,790	90,033	
北見市	49,214	112,053	54,413	57,640	
夕張市	7,391	15,081	7,179	7,902	
岩見沢市	36,144	84,728	40,107	44,621	
網走市	18,425	42,468	20,975	21,493	
留萌市	12,886	28,668	13,925	14,743	
苫小牧市	73,770	173,090	84,702	88,388	
稚内市	19,019	43,680	21,594	22,086	
美唄市	13,261	30,735	14,791	15,944	
芦別市	9,682	20,950	9,895	11,055	
江別市	49,782	123,348	59,639	63,709	
赤平市	7,506	15,826	7,405	8,421	
紋別市	12,659	28,225	13,628	14,597	
士別市	9,098	23,310	11,116	12,194	
名寄市	12,543	27,569	13,429	14,140	
三笠市	6,285	13,377	6,154	7,223	
根室市	13,272	33,488	16,061	17,427	
千歳市	39,624	89,795	46,399	43,396	
滝川市	20,608	47,061	22,418	24,643	
砂川市	8,981	20,900	9,884	11,016	
歌志内市	2,942	5,977	2,748	3,229	
深川市	11,622	27,064	12,723	14,341	
富良野市	10,409	26,004	12,409	13,595	
登別市	23,877	55,112	26,413	28,699	
恵庭市	26,520	65,835	32,927	32,908	
伊達市	15,352	35,916	16,830	19,086	
北広島市	22,253	58,848	28,663	30,185	
石狩市	20,684	55,648	27,156	28,492	

資料 情報管理課

⑦ 根室支庁管内市町別世帯数及び人口

平成13年12月31日現在

市 町 名	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女
根室支庁管内	33,487	87,552	42,789	44,763
根 室 市	13,272	33,488	16,061	17,427
別 海 町	5,967	17,070	8,512	8,558
中 標 津 町	9,613	23,681	11,659	12,022
標 津 町	2,385	6,397	3,123	3,274
羅 臼 町	2,250	6,916	3,434	3,482

資料 情報管理課

2. 国 勢 調 査 (各年10月1日現在)

① 世帯数及び人口

単位：世帯、人

年 次	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女
大正 9 年	4,871	24,770	12,489	12,281
14	5,248	28,890	14,503	14,387
昭和 5 年	5,832	29,986	15,023	14,963
10	6,178	32,012	15,686	16,326
15	6,235	35,543	16,349	19,194
22	5,236	26,047	12,678	13,369
25	5,542	29,934	14,819	15,115
30	6,433	35,799	18,359	17,440
35	8,225	42,740	21,233	21,507
40	10,068	45,149	22,351	22,798
45	11,770	45,381	22,096	23,285
50	12,429	45,817	23,177	22,640
55	12,872	42,880	21,044	21,836
60	12,578	40,675	19,758	20,917
平成 2 年	12,168	36,912	17,653	19,259
7	12,148	34,934	16,736	18,198
12	12,222	33,150	15,819	17,331

資料 国勢調査

② 町別世帯数及び人口（平成12年国勢調査）

町名	世帯数	人口			町名	世帯数	人口		
		総数	男	女			総数	男	女
総数	12,222	33,150	15,819	17,331					
北浜町	50	117	59	58	月岡町	108	433	200	233
琴平町	168	441	201	240	宝林町	839	2,270	1,098	1,172
弁天町	129	316	142	174	昭和町	888	2,267	1,108	1,159
駒場町	945	2,518	1,179	1,339	光洋町	1,689	4,139	1,969	2,170
汐見町	140	352	169	183	牧の内	76	199	111	88
海岸町	6	23	9	14	桂木	42	154	77	77
千島町	188	455	206	249	花咲港	315	865	407	458
栄町	140	379	183	196	穂香	40	144	75	69
月見町	49	116	49	67	幌茂尻	49	205	100	105
明治町	584	1,369	654	715	温根沼	54	174	81	93
曙町	187	452	215	237	東梅	50	204	108	96
宝町	231	559	276	283	酪陽	5	22	12	10
有磯町	148	416	196	220	東和田	22	80	39	41
朝日町	94	238	109	129	西和田	33	98	46	52
鳴海町	96	258	121	137	長節	32	119	54	65
本町	121	268	105	163	浜松	26	125	58	67
花咲町	43	104	49	55	昆布盛	57	248	121	127
松ヶ枝町	72	188	91	97	落石東	81	231	110	121
弥栄町	68	170	81	89	落石西	98	346	161	185
幸町	259	558	301	257	别当賀	35	91	43	48
大正町	144	344	179	165	初田牛	21	80	43	37
常盤町	88	204	83	121	東厚床	9	36	16	20
緑町	120	302	139	163	厚床	143	364	182	182
梅ヶ枝町	66	138	64	74	西厚床	17	59	30	29
弥生町	133	274	114	160	明郷	5	17	8	9
清隆町	108	247	106	141	湖南	19	77	36	41
光和町	215	524	245	279	川口	11	44	21	23
北斗町	131	304	130	174	槍昔	11	50	29	21
平内町	169	376	178	198	友知	80	387	194	193
岬町	126	303	135	168	双沖	74	321	158	163
定基町	136	378	160	218	歯舞	296	1,086	544	542
松本町	124	325	149	176	瑠瑠瑠	158	696	363	333
敷島町	80	194	97	97	納沙布	37	160	80	80
花園町	296	871	399	472	温根元	57	267	134	133
西浜町	1,067	2,928	1,383	1,545	豊里	24	83	47	36

資料 国勢調査

③ D I D (人口集中地区) 人口及び面積

単位：人，km²

年次	人口	面積
昭和 55 年	27,344	5.2
60	25,015	5.3
2	21,974	5.3
平成 7 年	20,745	5.4
12	19,579	5.4

資料 国勢調査

④ 年齢（5歳級）別男女別人口

単位：人

区分	平成 2 年国勢調査			平成 7 年国勢調査			平成 12 年国勢調査		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	36,912	17,653	19,259	34,934	16,736	18,198	33,150	15,819	17,331
(0~14歳)	7,342	3,673	3,669	6,023	3,023	3,000	5,080	2,556	2,524
0 ~ 4歳	2,097	1,045	1,052	1,800	918	882	1,469	722	747
5 ~ 9	2,422	1,204	1,218	1,984	999	985	1,737	892	845
10 ~ 14	2,823	1,424	1,399	2,239	1,106	1,133	1,874	942	932
(15~64歳)	25,450	12,339	13,111	23,962	11,681	12,281	22,093	10,726	11,367
15 ~ 19	2,505	1,218	1,287	2,104	1,048	1,056	1,741	837	904
20 ~ 24	1,951	923	1,028	1,966	976	990	1,559	783	776
25 ~ 29	2,441	1,196	1,245	2,178	1,097	1,081	2,181	1,153	1,028
30 ~ 34	2,433	1,186	1,247	2,266	1,081	1,185	2,025	1,000	1,025
35 ~ 39	2,933	1,433	1,500	2,229	1,087	1,142	2,119	1,006	1,113
40 ~ 44	3,034	1,470	1,564	2,741	1,357	1,384	2,171	1,082	1,089
45 ~ 49	2,781	1,300	1,481	2,858	1,393	1,465	2,622	1,292	1,330
50 ~ 54	2,826	1,329	1,497	2,671	1,243	1,428	2,774	1,360	1,414
55 ~ 59	2,529	1,303	1,226	2,643	1,233	1,410	2,465	1,115	1,350
60 ~ 64	2,017	981	1,036	2,306	1,166	1,140	2,436	1,098	1,338
(65歳以上)	4,120	1,641	2,479	4,949	2,032	2,917	5,977	2,537	3,440
65 ~ 69	1,484	620	864	1,823	864	959	2,084	1,036	1,048
70 ~ 74	1,092	429	663	1,323	529	794	1,621	733	888
75 ~ 79	819	318	501	893	326	567	1,121	414	707
80 ~ 84	467	196	271	560	185	375	675	222	453
85 ~ 89	203	65	138	260	102	158	330	89	241
90 ~ 94	51	11	40	81	23	58	127	37	90
95 ~ 99	3	2	1	8	2	6	18	6	12
100歳以上	1	—	1	1	1	—	1	—	1
年齢不詳	—	—	—	—	—	—	—	—	—

資料 国勢調査

⑤ 産業別就業人口及び構成比（国勢調査）

単位：人、%

産業大分類	人 口			構 成 比 (%)					
	2 年	7 年	12 年	平成 2 年		平成 7 年		平成 12 年	
総 数	19,008	18,794	17,848	100.0		100.0		100.0	
第 1 次 産 業 合 計	4,880	4,261	3,709	25.7	100.0	22.7	100.0	20.8	100.0
農 業	559	450	401	2.9	11.5	2.4	10.6	2.2	10.8
林 業・狩 猟 業	74	52	38	0.4	1.5	0.3	1.2	0.2	0.9
漁 業・水 産 養 殖 業	4,247	3,759	3,275	22.4	87.0	20.0	88.2	18.4	88.3
第 2 次 産 業 合 計	4,442	4,743	4,567	23.4	100.0	25.2	100.0	25.6	100.0
鉱 業	15	-	20	0.1	0.3	-	-	0.1	0.4
建 設 業	1,337	1,583	1,438	7.0	30.1	8.4	33.4	8.1	31.5
製 造 業	3,090	3,160	3,109	16.3	69.6	16.8	66.6	17.4	68.1
第 3 次 産 業 合 計	9,674	9,761	9,559	50.9	100.0	51.9	100.0	53.5	100.0
卸 売・小 売 業	3,677	3,534	3,377	19.3	38.0	18.8	36.2	18.9	35.3
金 融・保 険 業	459	444	420	2.4	4.7	2.3	4.6	2.4	4.4
不 動 産 業	35	35	42	0.2	0.4	0.2	0.4	0.2	0.4
運 輸・通 信 業	831	784	774	4.4	8.6	4.2	8.0	4.3	8.1
電 気・ガ ス・水 道 業	85	89	83	0.4	0.9	0.5	0.9	0.5	0.9
サ ー ビ ス 業	3,281	3,544	3,532	17.3	33.9	18.8	36.3	19.8	37.0
公 務	1,306	1,331	1,331	6.9	13.5	7.1	13.6	7.4	13.9
分 類 不 能	12	29	13	0.0	-	0.2	-	0.1	-

資料 国勢調査

⑥ 根室支庁管内市町別世帯数及び人口（平成12年国勢調査）

単位：人

市 町 名	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女
根室支庁管内	31,547	86,493	42,205	44,288
根 室 市	12,222	33,150	15,819	17,331
別 海 町	5,553	16,910	8,435	8,475
中 標 津 町	9,138	23,179	11,368	11,811
標 津 町	2,279	6,298	3,082	3,216
羅 白 町	2,355	6,956	3,501	3,455

資料 国勢調査

⑦ 全道市別世帯数及び人口（平成12年国勢調査）

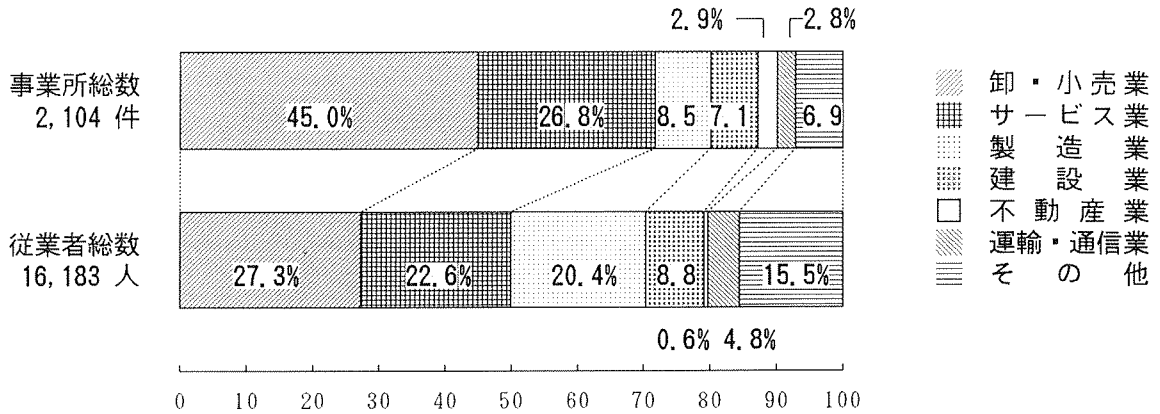
単位：世帯、人

市名	世帯数	人		口	
		総数	男	女	女
全道	2,306,419	5,683,062	2,719,389	2,963,673	
市部	1,820,723	4,389,368	2,094,897	2,294,471	
郡部	485,696	1,293,694	624,492	669,202	
札幌市	781,948	1,822,368	868,883	953,485	
函館市	121,779	287,637	131,725	155,912	
小樽市	61,471	150,687	68,687	82,000	
旭川市	146,400	359,536	169,465	190,071	
室蘭市	45,759	103,278	50,024	53,254	
釧路市	79,796	191,739	91,694	100,045	
帯広市	70,894	173,030	83,705	89,325	
北見市	46,759	112,040	54,609	57,431	
夕張市	6,878	14,791	6,952	7,839	
岩見沢市	33,168	85,029	40,190	44,839	
網走市	18,012	43,395	21,787	21,608	
留萌市	11,767	28,325	13,679	14,646	
苫小牧市	70,368	172,086	84,105	87,981	
稚内市	17,964	43,774	21,658	22,116	
美唄市	12,437	31,183	14,952	16,231	
芦別市	8,692	21,026	9,834	11,192	
江別市	47,658	123,877	60,115	63,762	
赤平市	6,635	15,753	7,327	8,426	
紋別市	12,085	28,476	13,754	14,722	
士別市	8,602	23,065	10,914	12,151	
名寄市	11,219	27,760	13,372	14,388	
三笠市	5,887	13,561	6,212	7,349	
根室市	12,222	33,150	15,819	17,331	
千歳市	33,532	88,897	46,155	42,742	
滝川市	18,768	46,861	22,095	24,766	
砂川市	8,448	21,072	9,978	11,094	
歌志内市	2,579	5,941	2,695	3,246	
深川市	10,945	27,579	12,906	14,673	
富良野市	9,914	26,112	12,400	13,712	
登別市	21,641	54,761	26,115	28,646	
恵庭市	23,660	65,239	32,503	32,736	
伊達市	13,843	35,042	16,290	18,752	
北広島市	20,305	57,731	27,975	29,756	
石狩市	18,688	54,567	26,323	28,244	

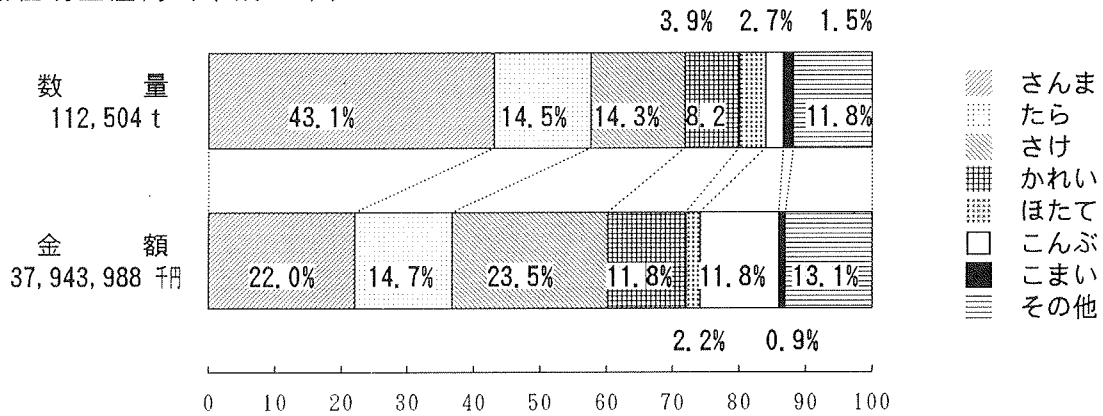
資料 国勢調査

第 3 編 産 業 ・ 経 済

事業所数、従業者数の割合（平成 8 年 10 月 1 日現在）

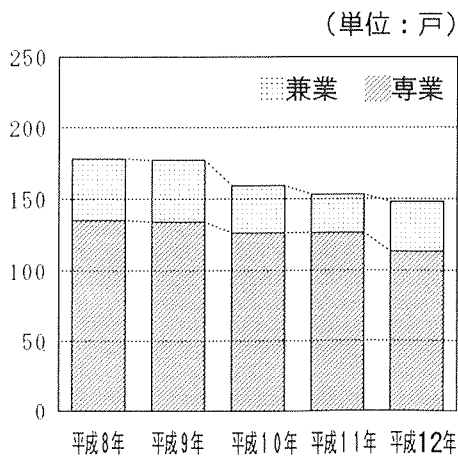


魚種別生産高（平成 11 年）

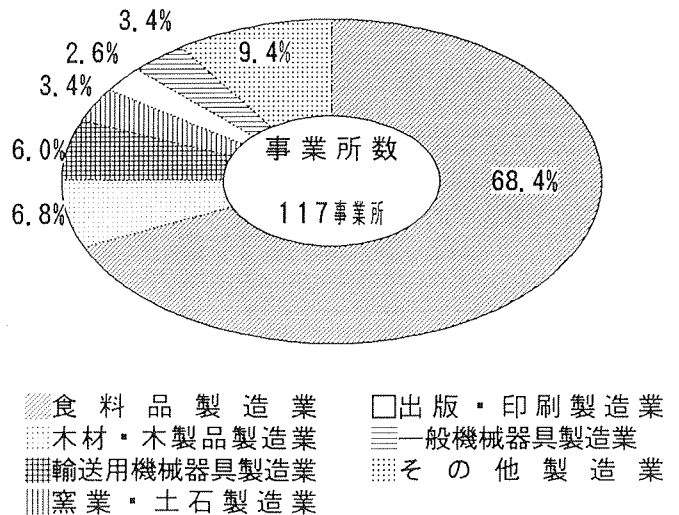


農業の推移

専業・兼業農家数（各年 2 月 1 日現在）



製造業の事業所数（平成 12 年 12 月 31 日現在）



1. 事業所の推移

単位：件、人

産業大分類	昭和61年7月1日		平成3年7月1日		平成8年10月1日	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
総数	2,205	16,551	2,042	16,147	2,104	16,183
第1次産業	75	1,552	64	1,062	45	694
農林水産業	75	1,552	64	1,062	45	694
第2次産業	339	4,173	306	4,370	330	4,789
鉱業	2	10	—	—	3	58
建設業	144	1,192	127	1,112	149	1,424
製造業	193	2,971	179	3,258	178	3,307
第3次産業	1,791	10,826	1,672	10,715	1,729	10,700
卸売・小売業	1,053	4,495	950	4,507	946	4,414
金融・保険業	48	522	43	467	53	453
不動産業	33	58	36	57	60	94
運輸・通信業	64	966	64	800	59	774
電気・ガス・水道・熱供給業	7	110	7	99	7	75
サービス業	548	3,507	533	3,553	563	3,662
公務	38	1,168	39	1,232	41	1,228

資料 事業所統計調査

2. 農業の推移

① 北海道農業基本調査及び農業センサス結果（各年2月1日現在）

(7) 専業・兼業別、経営形態別農家数

単位：戸

年次	総数	専業別		経営形態別					
		専業	兼業	田作	田畑作	畑作	酪農	混同	その他
平成8年	178	135	43	—	—	…	…	…	…
9	177	134	43	—	—	…	…	…	…
10	159	126	33	—	—	7	137	14	1
11	153	126	27	—	—	…	…	…	…
12	148	113	35	—	—	…	…	…	…

資料 情報管理課

(4) 兼業種類別農家数

単位：戸

年次	総数	1種・2種別		兼業種類別									
		第1種兼業	第2種兼業	自営業				雇用兼業農家					
				総数	林業	漁業	その他	総数	恒常的勤務	出稼ぎ	日雇・臨時雇		
平成8年	43	10	33	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
9	43	9	34	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
10	33	21	12	13	1	2	10	20	15	—	—	—	5
11	27	13	14	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
12	35	25	10	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…

資料 情報管理課

(7) 経営耕地面積規模別農家数

単位：戸

年次	総数	例外規定	0.10ha	0.30ha	1.00ha	3.00ha	5.00ha	7.50ha	10.0ha	15.0ha	20 ha以上
			＼ 0.29	＼ 0.99	＼ 2.99	＼ 4.99	＼ 7.49	＼ 9.99	＼ 14.99	＼ 19.99	
平成											
8年	178	2	1	3	5	—	3	2	8	5	149
9	177	3	—	3	5	—	4	1	8	5	148
10	159	3	—	—	5	—	—	1	8	—	142
11	153	2	—	—	5	—	1	1	4	3	137
12	148	2	—	1	3	—	2	1	5	1	133

資料 情報管理課

(イ) 農用地等面積

単位：ha

年次	農用地面積	耕地面積		採草・放牧地	農家1戸当り 耕地面積
		牧草専用	地		
平成8年	...	9,951.19	8,539.40	...	56.54
9	...	10,009.99	8,435.55	...	57.53
10	...	8,854.02	8,743.72	1,251.00	56.76
11	...	9,692.93	8,411.60	...	64.19
12	...	9,273.80	8,534.90	1,573.10	63.95

資料 情報管理課

(ロ) 農業従事者

単位：人、人日

年次	総世帯員数	農業従事者		常雇用者 実人数	臨時雇用者 働いた延べ人日	1戸当 世帯員	1戸当農 業従事者
		150日以上					
平成8年	790	...	442	4.44	...
9	775	...	426	4.38	...
10	699	466	406	14	2,535	4.40	2.93
11	679	...	398	4.44	...
12	662	421	4.47	2.84

資料 情報管理課

(ハ) 家畜の飼養農家数及び頭羽数

単位：戸、頭、羽

年次	区分	乳用牛	肉用牛	豚	農用馬	軽種馬	採卵鶏	めん羊
平成8年	農家数	147	12	x	30	4	x	4
	頭羽数	13,798	276	15	395	27	1,000	8
9	農家数	142	6	x	28	6	x	3
	頭羽数	13,226	200	7	382	30	400	4
10	農家数	139	12	1	3	4
	頭羽数	13,145	330	x	360	8	415	5
11	農家数	130	9	1	27	6	1	2
	頭羽数	12,700	295	x	342	18	x	3
12	農家数	125	19	1	23	4	2	—
	頭羽数	12,587	370	x	276	11	x	—

※平成10年の農用馬、軽種馬の飼養農家数は合計で28件である。

資料 情報管理課

※平成12年の農用馬、軽種馬の飼養農家数は合計で25件である。

② 北海道農林水産統計結果

(7) 作物作付面積及び収穫量

単位：ha、t

区 分	平成10年		平成11年		平成12年		平成13年	
	面積	収穫量	面積	収穫量	面積	収穫量	面積	収穫量
総 計	9,597	360,113	9,587	322,315	9,617	356,621	9,627	322,722
ばれいしょ	-	-	-	-	-	-	-	-
だいこん	7	113	7	115	7	121	7	122
はくさい	-	-	-	-	-	-	-	-
キャベツ	-	-	-	-	-	-	-	-
牧 草	9,590	360,000	9,580	322,200	9,610	356,500	9,620	322,600
青刈とうもろこし	-	-	-	-	-	-	-	-
飼料用かぶ	-	-	-	-	-	-	-	-

資料 農林水産省北見統計情報事務所根室出張所

(4) 農業粗生産額

単位：百万円

区 分	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年
総 額	4,204	4,264	4,356	4,343	4,641
耕 種 計	7	14	15	13	14
い も	-	-	-	-	-
野 菜	5	6	7	4	5
種苗・苗木・その他	2	8	8	9	9
畜 産 計	4,197	4,250	4,341	4,330	4,627
肉 用 牛	59	61	43	33	40
乳 用 牛	4,097	4,152	4,251	4,243	4,533
豚	-	-	-	-	-
鶏	4	4	3	3	2
そ の 他	37	33	44	51	52
加 工 農 産 物	-	-	-	-	-

資料 農林水産省北見統計情報事務所根室出張所

3. 漁業の推移

① 漁業センサスの結果（昭和63年、平成5年、平成10年、各11月1日現在）

(7) 経営組織別経営体数

単位：経営体

区分	漁業地区名	経営体数							
		総数	個人	団体					
				計	会社	漁業協同組合	漁業生産組合	共同経営	官公庁 学校 試験場
第8次 漁業 センサス	根室市計	1,196	1,033	163	64	2	3	94	-
	湾中室	137	126	11	1	1	-	9	-
	根室舞	173	108	65	41	-	3	21	-
	齒花	587	535	52	8	1	-	43	-
	落咲石	92	79	13	1	-	-	12	-
207	185	22	13	-	-	9	-		
第9次 漁業 センサス	根室市計	1,091	950	141	42	2	1	96	-
	湾中室	144	119	25	2	-	-	23	-
	根室舞	115	81	34	21	1	1	11	-
	齒花	526	504	22	4	1	-	17	-
	落咲石	75	64	11	2	-	-	9	-
231	182	49	13	-	-	36	-		
第10次 漁業 センサス	根室市計	1,002	890	112	32	1	-	79	-
	湾中室	146	118	28	-	-	-	28	-
	根室舞	99	75	24	15	-	-	9	-
	齒花	493	465	28	5	1	-	22	-
	落咲石	65	53	12	2	-	-	10	-
199	179	20	10	-	-	10	-		

(4) 漁船隻数及び最盛期海上作業従事者数

単位：隻、t、馬力、人

区分	漁業地区名	漁船					最盛期の海上作業従事者数		
		無動力 船隻数	船外機 付隻数	動力船			総数	家族	雇用者
				隻数	トン数	馬力数			
第8次 漁業 センサス	根室市計	25	1,904	656	26,370.70	121,585	5,635	1,842	3,793
	湾中室	6	276	43	291.06	3,975	362	254	108
	根室舞	9	114	179	16,371.78	65,814	2,080	155	1,925
	齒花	6	1,249	173	4,827.85	23,988	1,833	989	844
	落咲石	2	48	100	703.20	7,893	395	137	258
2	217	161	4,1764.8	19,915	965	307	658		
第9次 漁業 センサス	根室市計	33	1,817	484	17,936.49	118,121	4,444	1,915	2,529
	湾中室	3	228	48	276.49	3,721	404	297	107
	根室舞	16	111	121	9,593.53	60,251	1,286	120	1,166
	齒花	12	1,240	129	2,962.75	24,736	1,462	1,011	451
	落咲石	-	26	63	381.26	5,433	276	117	159
2	212	123	4,722.46	23,980	1,016	370	646		
第10次 漁業 センサス	根室市計	34	1,469	427	10,119.58	66,364	3,274	1,614	1,660
	湾中室	1	229	58	351.82	4,970	394	302	92
	根室舞	3	138	78	5,769.04	26,687	758	94	664
	齒花	30	886	122	2,081.86	17,050	1,312	821	491
	落咲石	-	38	44	287.66	4,105	218	112	106
-	178	125	1,629.20	13,552	592	285	307		

② 魚種別生産高

単位：t、千円

魚種別	平成6年		平成7年		平成8年		平成9年		平成10年		平成11年	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
総数	94,731	22,783,584	104,548	24,728,741	124,711	29,413,143	116,775	29,633,063	97,585	28,633,564	112,504	37,943,988
魚類	85,746	17,320,198	90,592	16,420,158	112,819	23,978,070	106,591	23,694,333	86,933	23,106,625	100,365	30,007,806
にしん	143	47,970	79	25,540	222	83,872	164	85,931	27	21,251	22	7,296
いわし	4	76	0	27	0	5	1	81	20	808	0	100
さけ	11,067	3,098,503	11,381	2,615,420	19,530	7,287,141	20,330	8,178,992	14,077	5,919,594	16,082	8,908,030
すずき	1,378	226,949	2,400	398,377	1,670	309,540	2,221	580,952	2,143	595,049	2,338	608,755
またすけ	23,503	6,640,291	20,283	5,405,841	22,392	5,581,440	19,714	4,848,450	15,388	4,027,852	16,365	5,589,564
うなぎ	1,430	104,272	2,075	222,961	4,139	629,962	2,322	385,558	2,472	194,467	2,580	287,259
ほっけ	599	85,751	287	67,826	706	123,138	326	69,347	560	97,315	1,009	163,562
こまぎ	1,798	314,640	4,588	338,791	3,111	300,907	2,798	311,126	2,707	457,575	1,734	359,773
さば	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
さんま	33,150	2,697,380	37,721	2,674,385	48,854	4,378,324	45,668	4,233,704	37,749	7,244,376	48,497	8,364,802
いわし	8,695	2,656,689	8,176	3,065,874	8,543	3,952,934	9,185	3,652,239	8,589	3,473,125	9,258	4,463,193
かめ	47	23,540	54	23,712	23	23,287	7	16,635	7	16,379	5	12,351
まぐろ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
さめ	101	3,274	63	1,971	71	2,125	80	3,134	85	3,726	72	2,954
その他魚類	3,831	1,420,863	3,535	1,579,433	3,558	1,355,395	3,780	1,378,184	3,109	1,055,108	2,453	1,060,167
水産動物計	2,968	1,543,081	3,843	2,259,246	3,226	1,454,270	3,209	1,689,379	3,513	1,759,689	3,918	2,237,068
いか	1,821	203,394	1,342	268,279	1,542	99,982	1,577	189,251	1,525	279,197	193	21,735
たこ	343	81,629	775	241,558	1,034	323,539	832	237,525	1,586	360,634	3,221	958,227
なまこ	0	38	0	23	0	10	0	5	0	13	0	4
まがき	26	42,094	28	32,544	23	63,940	27	62,179	16	38,548	38	94,359
毛がき	160	134,262	57	44,459	67	43,600	103	63,468	85	66,829	64	34,122
花がき	372	93,026	1,397	784,973	281	42,016	232	42,956	65	9,487	82	8,909
その他	50	907,215	44	811,675	44	795,975	62	983,289	58	913,971	62	1,039,414
うなぎ	35	67,089	53	61,199	30	61,742	48	80,023	41	69,843	27	52,784
えび	161	14,334	147	14,536	205	23,466	328	30,683	137	21,167	231	27,564
その他水産動物	2,957	844,023	5,558	1,358,611	5,728	1,087,563	3,700	916,812	4,159	1,008,591	5,201	1,197,127
貝類計	1,989	406,299	4,658	949,576	4,916	717,198	2,716	504,494	3,182	579,991	4,360	845,436
たけのこ	435	248,519	409	233,076	349	203,057	387	193,728	414	220,626	421	199,896
ほたて	158	53,162	169	64,337	176	65,618	171	69,689	187	79,009	205	86,559
あさり	317	112,280	289	96,862	264	90,511	461	139,057	353	115,706	203	57,222
つばき	58	18,763	33	14,760	23	11,179	15	9,844	23	13,259	12	8,014
その他貝類	3,060	3,076,282	4,555	4,690,726	2,938	2,893,240	3,275	3,332,539	2,980	2,758,659	3,020	4,501,987
海そう類計	3,053	3,063,286	4,545	4,645,636	2,929	2,844,754	3,264	3,281,881	2,969	2,710,009	2,978	4,460,828
こほり	7	12,996	10	45,090	9	48,486	11	50,658	11	48,650	42	41,159
その他海そう	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料 水産課

③ 水産製品別生産高

製 品 名	平成 6 年		平成 7 年		平成 8 年		平成 9 年		平成 10 年		平成 11 年	
	平 成 数	金 額	平 成 数	金 額	平 成 数	金 額	平 成 数	金 額	平 成 数	金 額	平 成 数	金 額
総 数	80,569	55,125,030	63,553	38,642,060	77,787	41,905,710	73,661	40,517,150	67,964	46,006,750	70,077	46,482,180
水産罐詰・びん詰	296	305,830	263	262,430	262	242,500	164	198,150	103	193,540	217	324,770
海そう加工品	192	576,210	186	534,120	234	568,050	173	531,160	2,208	3,540,150	175	504,630
冷凍水産物	32,647	10,397,720	30,187	8,607,350	37,697	9,028,890	23,774	5,721,010	21,810	6,080,550	18,716	5,634,030
すり身	202	109,740	115	79,870	100	68,020	89	59,850	-	-	-	-
冷凍水産食品	3,685	3,495,400	2,954	2,445,410	5,307	3,124,830	5,313	2,608,880	5,233	2,254,230	6,303	4,720,940
干製食品	672	1,019,070	483	450,340	965	867,090	2,246	695,370	994	1,823,370	546	595,680
塩蔵食品	37,102	28,511,710	22,782	16,628,910	26,355	19,605,030	35,258	20,837,310	28,136	21,359,970	34,002	23,807,130
ゆで物類	2,492	6,469,380	3,254	6,339,180	3,838	5,803,940	4,338	7,035,720	7,976	8,443,890	8,466	8,909,370
つくだ煮	3	2,800	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3,200
くん製食品	157	236,300	152	240,550	-	-	137	208,050	-	-	-	-
塩	278	210,300	208	222,600	21	59,470	126	65,740	139	143,810	102	101,030
水産漬物類	44	49,930	126	112,750	58	82,990	62	81,980	57	79,050	85	228,980
調味水産加工品	1,877	3,084,470	1,510	2,271,280	1,232	1,913,860	1,362	1,974,300	982	1,306,710	1,076	1,324,060
魚体前処理品	662	342,340	1,333	447,270	1,464	537,810	460	498,700	276	269,000	325	284,890
その他水産食料品	200	280,000	-	-	-	-	-	-	50	512,480	1	7,240
冷凍調理食品	60	33,830	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水産惣菜	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36,230
水産油脂	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水産飼肥料	-	-	-	-	254	3,230	159	830	-	-	-	-

資料 水産課

6. 全道市別の工業及び商業（卸＋小売）

単位：人、万円

市 別	平成11年工業（4人以上事業所）			平成12年工業（4人以上事業所）			平成11年商業（卸＋小売）		
	事業所数	従業者数	出荷額等	事業所数	従業者数	出荷額等	商店数	従業者数	年間販売額
全 道	9,018	222,201	571,369,152	8,817	218,133	591,717,271	71,980	547,802	2,230,000,129
市 部	6,187	161,958	426,165,103	6,057	158,780	446,927,458	54,506	460,187	2,016,265,401
郡 部	2,831	60,243	145,204,049	2,760	59,353	144,789,813	17,474	87,615	213,734,728
札幌市	1,709	38,958	72,238,776	1,666	37,981	70,293,981	20,197	209,462	1,135,482,525
函館市	497	11,058	27,629,063	506	10,991	30,587,363	4,775	30,383	106,136,025
小樽市	398	9,842	18,824,473	402	9,754	17,977,581	2,511	16,000	38,870,607
旭川市	661	14,535	25,320,186	639	13,720	24,536,355	4,928	39,451	156,547,155
室蘭市	195	9,513	43,398,925	195	9,122	49,574,630	1,626	9,864	30,486,053
釧路市	281	7,396	28,531,556	267	6,921	26,055,848	2,671	20,223	78,872,633
帯広市	216	6,094	12,238,761	200	5,803	12,104,594	2,810	22,009	104,164,826
北見市	172	4,826	13,741,038	170	4,979	15,521,987	1,483	12,684	61,078,615
夕張市	36	708	934,427	37	700	1,067,479	288	1,264	1,775,859
岩見沢市	80	2,266	4,834,312	82	2,194	5,078,299	998	8,269	39,216,444
網走市	79	2,144	3,904,338	74	2,161	3,787,197	548	3,713	9,260,510
留萌市	52	1,622	2,756,403	50	1,517	2,679,092	462	2,877	10,114,653
苫小牧市	271	10,445	62,583,001	273	10,283	77,655,768	2,278	17,719	63,738,896
稚内市	138	2,576	6,219,655	133	2,492	6,090,352	711	4,861	18,989,879
美唄市	76	1,481	2,426,942	71	1,425	2,275,413	355	1,955	3,564,862
芦別市	58	1,380	1,948,428	56	1,281	1,854,785	251	1,418	2,310,384
江別市	100	3,787	9,726,728	96	3,653	9,694,704	779	7,546	20,763,196
赤平市	40	1,772	3,074,517	43	1,776	3,165,808	213	916	1,798,683
紋別市	101	2,177	5,421,920	101	2,232	5,462,362	441	2,695	6,516,841
士別市	54	864	1,693,703	53	805	1,438,169	374	2,152	5,304,657
名寄市	44	805	2,170,674	44	779	2,101,617	379	2,681	6,466,402
三笠市	39	1,289	2,539,978	37	1,221	2,303,160	169	684	1,244,424
根室市	127	2,500	8,091,816	117	2,411	7,730,422	549	3,120	11,146,989
千歳市	105	6,447	25,527,885	104	7,023	27,992,109	759	7,199	17,923,847
滝川市	64	1,113	2,196,056	59	1,015	1,969,180	642	4,783	11,756,391
砂川市	44	1,118	2,578,274	44	1,091	2,498,305	308	2,271	6,566,191
歌志内市	6	125	87,764	6	128	88,646	74	305	346,114
深川市	35	892	1,307,596	36	918	1,344,407	377	2,304	6,165,217
富良野市	37	573	1,098,488	38	598	1,069,933	379	2,278	5,940,088
登別市	74	1,242	2,154,918	75	1,282	2,257,960	558	3,886	6,840,523
恵庭市	108	4,618	12,660,096	103	4,804	12,535,544	504	4,178	8,204,384
伊達市	41	1,956	1,642,658	39	1,919	1,414,571	439	3,071	6,937,487
北広島市	96	2,728	8,448,547	97	2,832	8,726,741	298	3,642	13,822,740
石狩市	153	4,108	8,213,201	144	3,969	7,993,096	372	4,324	17,911,301

資料 工業統計調査、商業統計調査

7. 金 融

① 市内の金融機関

区 分	店 舗 数	区 分	店 舗 数
普 通 銀 行	4	郵 便 局	11
信 用 金 庫	4	簡 易 郵 便 局	4
漁 業 協 同 組 合	4		
農 業 協 同 組 合	1		

資料 根室金融協会

② 銀行、農協、漁協の預金と貸金残高

各年度末現在 単位：百万円

年 度	総 額		銀行（含む信金）		農業協同組合		漁業協同組合	
	預 金	貸 金	預 金	貸 金	預 金	貸 金	預 金	貸 金
平成8年度	144,130	77,971	104,375	56,960	4,181	2,469	35,574	18,542
9	142,878	83,491	103,608	58,101	4,224	2,551	39,270	25,390
10	146,708	83,209	106,690	56,409	4,517	2,549	35,501	24,251
11	149,376	82,094	107,566	55,978	4,762	2,940	37,048	23,176
12	154,175	78,712	112,306	52,198	4,907	2,772	36,962	23,742

資料 根室金融協会、北海道信用漁業（協組連）根室支店、根室農業協同組合

③ 郵便貯金と郵便為替貯金

単位：万円

年 度	郵 便 貯 金		郵 便 振 替		郵 便 為 替	
	受 入	払 戻	払 込	払 戻	受 入	払 戻
平成8年度	707,679	799,802	136,636	159,596	17,897	39,426
9	784,672	759,300	126,862	180,016	13,307	35,028
10	731,447	788,874	131,656	181,102	21,323	27,766
11	713,324	825,659	133,698	197,336	12,012	20,964
12	1,135,423	1,467,760	162,450	198,423	12,318	17,752

資料 根室郵便局

④ 簡易保険状況

単位：千円

年 度	新 契 約 高		年 度 末 現 在 高		
	件 数	保 険 金	件 数	保 険 金	保 険 料
平成8年度	1,152	4,257,310	13,696	37,042,584	160,570
9	1,074	4,040,790	13,383	37,346,454	157,131
10	1,202	3,834,410	12,987	37,139,095	158,280
11	977	3,302,000	12,500	36,576,125	158,280
12	889	3,132,400	11,886	35,631,484	155,851

資料 根室郵便局

⑤ 根室市中小企業振興資金貸付状況

単位：千円

年 度	融 資 枠	貸 付 件 数	貸 付 額
平成8年度	126,200	18	88,700
9	132,000	25	147,000
10	162,000	15	71,100
11	162,000	11	50,700
12	162,000	4	16,000

資料 商工観光課

8. 外国貿易船入港隻数と貿易額

単位：千円

年 次	入 港 隻 数	輸 出	輸 入	輸 出 入 合 計
平成8年	1,037	341,146	3,822,850	4,163,996
9	1,393	296,027	4,016,277	4,312,304
10	1,738	284,037	4,799,156	5,083,193
11	1,774	374,149	5,390,670	5,764,819
12	1,651	486,666	6,411,569	6,898,235

資料 根室税関支署

9. 季節労働者の推移

単位：人

年 度	季 節 労 働 者 数		摘 要
		うち出稼ぎ労働者数	
平成8年度	1,586	272	
9	1,597	317	
10	1,471	317	
11	1,399	278	
12	1,347	254	

資料 北海道商工労働観光部職業対策課『季節労働者の推移と現況』

10. 来根観光客の推移

年 度	来 根 者 数	摘 要
平成8年度	607,300	
9	540,300	
10	499,100	
11	580,800	
12	450,400	

資料 商工観光課

11. 消費生活

① 酒類の販売数量

単位：kl

年次	総数	清酒	合成酒	焼酎	ビール	ウイスキー類	その他
平成8年	2,599	345	11	237	1,770	72	164
9年	2,640	339	13	240	1,772	68	208
10年	2,061	290	14	169	1,313	54	221
11年	2,063	257	14	161	1,245	58	328
12年	1,993	250	13	140	1,151	54	385

資料 根室小売酒販組合

② 消費生活相談件数

各年末現在 単位：件

区分	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	
合計	99(50)	102(77)	123(72)	132(54)	137(29)	
うち訪問販売相談	42	53	52	83	93	
相談の種類	商品					
	食品	9(3)	14(6)	9(5)	12(5)	8(1)
	住居品	3(2)	5(4)	5(3)	15(7)	18(3)
	光熱水品	1(1)	5(4)	5(2)	6	2
	被服品	3(1)	7(7)	4(3)	5(1)	5(1)
	保健衛生品	5(3)	14(11)	19(11)	12(4)	2
	教養娯楽品	3(2)	3(3)	4(3)	8(5)	9(5)
	車両・乗り物	8(6)	2(2)	2	2	3
	土地・建物・設備	1	1(1)	-	-	-
	他の商品	23(10)	10(8)	15(9)	12(5)	17(3)
小計	56(28)	61(46)	63(36)	72(27)	64(13)	
役務						
クリーニング	1(1)	1(1)	1	1(1)	2	
工事・建築・加工	-	-	-	5(2)	2(1)	
修理・補修	5(3)	2(2)	6(4)	3(2)	1(1)	
金融・保険サービス	12(1)	7(4)	10(5)	14(2)	11	
運輸・通信サービス	10(7)	16(12)	13(10)	8(2)	32(9)	
教育サービス	5(4)	2(2)	6(4)	3(3)	-	
教養・娯楽サービス	4(4)	2(1)	16(12)	13(9)	18(5)	
保健・福祉サービス	3(1)	4(4)	2(1)	7(5)	1	
他の役務	3(1)	7(5)	5	2(1)	1	
小計	43(22)	41(31)	59(36)	56(27)	68(16)	
他の相談	-	-	1	4	5	
男女別						
男	29	34	52	40	42	
女	70	68	71	92	95	
年齢別						
20歳代	15	10	22	16	12	
30歳代	13	10	25	24	29	
40歳代	23	11	9	13	5	
50歳代	29	22	26	36	46	
60歳以上	19	49	41	43	45	
職業別						
主婦	37	25	27	43	37	
会社社員	25	25	32	27	35	
公務員	7	6	12	16	11	
団体職員	1	3	3	6	2	
自営業	19	21	26	23	26	
その他	10	22	23	17	26	

() は内数で苦情相談件数である。

資料 市民環境課

③ 市民相談及び法律相談

単位：件

区 分	市 民 相 談 (労働相談)					法 律 相 談				
	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度
総 数	207	43	101	120	103	122	124	107	103	93
要 望	20	3	10	5	3	-	-	-	-	-
土地・建物売買	8	-	4	2	-	9	7	6	3	2
借地・借家	20	4	8	11	4	15	12	11	10	7
商品の売買	9	1	1	2	2	7	13	4	1	3
金 銭 関 係	27	6	27	43	44	30	42	40	41	33
夫 婦 関 係	29	9	12	18	9	15	11	14	14	10
親 子 関 係	29	2	7	3	2	16	16	4	1	1
扶 養 関 係	4	2	-	-	1	1	1	1	-	-
労 働 関 係	12	1	6	4	2	5	-	2	2	2
社 会 福 祉 関 係	7	2	2	2	3	-	-	-	-	-
近 隣 関 係	5	4	3	1	3	1	4	3	2	-
交 通 事 故	12	3	4	1	6	9	4	5	6	8
公 害	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
税 の 金	5	-	1	1	-	-	-	-	-	-
そ の 他	18	5	16	27	24	14	14	17	23	27

資料 市民相談室

④ たばこ売り渡し状況

単位：本

月	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度
総 数	146,311,417	140,458,550	140,426,087	135,339,527	131,781,965
4 月	11,851,520	13,250,130	10,812,000	11,768,355	11,351,295
5	13,151,280	9,298,430	12,521,730	11,641,080	10,253,900
6	12,536,400	12,502,130	11,206,465	10,591,070	12,537,250
7	11,243,920	11,442,935	11,575,315	12,643,835	10,769,080
8	12,365,370	12,579,785	12,993,115	10,987,110	10,320,855
9	13,685,150	12,821,085	11,860,335	12,530,775	13,319,780
10	12,008,485	11,262,570	13,565,485	12,477,197	10,877,940
11	13,275,970	13,138,825	11,804,045	10,460,255	10,862,940
12	11,196,060	10,391,600	15,105,830	10,547,040	11,515,230
1	14,587,680	13,869,460	11,149,945	14,077,185	12,234,160
2	10,724,325	9,939,245	8,707,465	7,951,760	8,830,015
3	9,685,257	9,962,355	9,124,357	9,663,865	8,909,520

※数字は、卸売店から小売店への売り渡し本数である。

資料 税務課

1.2. 市民経済計算結果

① 経済活動別市総生産

項目	平成10年度		平成9年度		平成8年度		平成7年度		平成6年度	
	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)
総額	139,334,420	100.0	118,431,872	100.0	127,657,723	100.0	114,106,012	100.0	101,723,219	100.0
1. 第1次産業	17,261,309	12.4	18,328,759	15.5	15,700,836	12.3	14,615,694	12.8	15,953,024	15.6
(1) 農業	2,229,707	1.6	2,163,196	1.8	2,127,700	1.7	2,367,898	2.1	2,470,739	2.4
(2) 林業	45,483	0.0	82,684	0.1	50,669	0.0	42,716	0.0	43,837	0
(3) 水産業	14,986,119	10.8	16,082,879	13.6	13,522,467	10.6	12,205,080	10.7	13,438,448	13.2
2. 第2次産業	25,765,521	18.5	25,851,858	21.8	25,181,172	19.8	26,570,378	23.3	23,986,010	23.6
(4) 鉱業	1,552,687	1.1	1,088,974	0.9	261,062	0.2	477,625	0.4	261,407	0.3
(5) 製造業	15,635,841	11.2	16,411,874	13.9	15,265,854	12.0	14,796,116	13.0	14,020,374	13.8
(6) 建設業	8,576,993	6.2	8,351,010	7.0	9,654,256	7.6	11,296,637	9.9	9,704,229	9.5
3. 第3次産業	74,727,658	53.6	54,051,627	45.6	67,267,185	52.6	54,285,183	47.6	44,729,693	44.0
(7) 電気・ガス・水道業	1,876,850	1.3	1,957,465	1.6	1,964,046	1.5	2,272,241	2.0	3,254,280	3.2
(8) 卸売・小売業	13,959,777	10.0	15,596,953	13.2	21,764,748	17.1	15,998,435	14.0	15,312,075	15.1
(9) 金融・保険業	27,824,654	20.0	9,000,499	7.6	15,482,621	12.1	12,868,778	11.3	3,081,690	3.0
(10) 不動産業	10,642,632	7.6	7,075,679	6.0	7,449,822	5.8	6,587,818	5.8	6,768,911	6.7
(11) 運輸・通信業	6,842,356	4.9	6,959,240	5.9	7,044,634	5.5	5,282,441	4.6	5,109,663	5.0
(12) サービス業	13,581,389	9.8	13,461,791	11.3	13,561,314	10.6	11,275,475	9.9	11,203,074	11.0
4. 政府サービス生産者	20,657,451	14.8	20,327,142	17.1	19,718,459	15.4	20,663,846	18.1	17,011,476	16.7
(13) 電気・ガス・水道業	873,283	0.6	655,309	0.5	693,949	0.5	3,180,007	2.8	934,474	0.9
(14) サービス業	6,827,887	4.9	6,792,904	5.7	6,690,905	5.2	6,608,170	5.8	6,529,599	6.4
(15) 公務	12,956,281	9.3	12,878,929	10.9	12,333,605	9.7	10,675,669	9.5	9,547,403	9.4
5. 対家計民間非営利サービス生産者	1,974,808	1.4	1,955,438	1.7	1,871,304	1.5	1,605,102	1.4	2,038,421	2.0
6. 帰属利子	1,052,327	0.7	2,082,952	1.7	2,081,233	1.6	3,634,191	3.2	1,995,405	1.9
(市民1人当たり総生産額)	4,095		3,456		3,682		3,266		2,915	

資料 情報管理課

② 経済活動別要素所得（純生産）

項目	平成10年度		平成9年度		平成8年度		平成7年度		平成6年度	
	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)	所得額 (千円)	構成比 (%)
総額	112,841,558	100.0	95,305,294	100.0	103,453,168	100.0	89,140,320	100.0	79,396,001	100.0
1. 第1次産業	13,617,968	12.1	14,876,226	15.6	12,412,313	12.1	11,312,023	12.7	11,892,579	15.0
(1) 農業	1,737,691	1.5	1,696,618	1.8	1,728,564	1.7	1,903,263	2.1	1,997,967	2.5
(2) 林業	49,718	0.1	89,749	0.1	61,493	0.1	50,929	0.1	50,279	0.1
(3) 水産業	11,830,559	10.5	13,089,859	13.7	10,622,256	10.3	9,357,811	10.5	9,854,333	12.4
2. 第2次産業	18,336,762	16.2	19,062,707	20.0	18,358,348	17.7	19,374,601	21.7	18,576,633	23.4
(4) 鉱業	1,119,443	1.0	835,432	0.9	195,938	0.2	353,990	0.4	194,049	0.3
(5) 製造業	9,688,716	8.6	10,839,910	11.4	9,551,056	9.2	8,908,556	10.0	9,717,326	12.2
(6) 建設業	7,528,603	6.6	7,387,365	7.7	8,611,354	8.3	10,112,055	11.3	8,665,258	10.9
3. 第3次産業	62,688,092	55.5	43,645,469	45.8	55,773,902	53.8	44,680,076	50.1	34,693,902	43.7
(7) 電気・ガス・水道業	1,213,468	1.1	1,282,324	1.4	1,277,340	1.2	1,488,417	1.7	2,096,300	2.6
(8) 卸売・小売業	11,793,697	10.4	13,145,507	13.7	18,493,540	17.9	13,686,426	15.4	12,568,175	15.8
(9) 金融・保険業	26,792,947	23.7	8,723,028	9.2	15,112,855	14.6	12,226,020	13.7	2,963,172	3.7
(10) 不動産業	7,212,745	6.4	4,691,794	4.9	4,858,512	4.7	4,287,124	4.8	4,256,846	5.4
(11) 運輸・通信業	4,633,182	4.1	4,840,904	5.1	5,006,275	4.8	3,781,168	4.2	3,766,912	4.8
(12) サービス業	11,042,053	9.8	10,961,912	11.5	11,025,380	10.6	9,210,921	10.3	9,040,497	11.4
4. 政府サービス生産者	17,790,142	15.9	17,792,591	18.6	17,254,505	16.7	15,805,813	17.7	14,332,117	18.1
(13) 電気・ガス・水道業	94,075	0.1	76,220	0.1	85,118	0.1	94,936	0.1	107,122	0.1
(14) サービス業	5,965,429	5.3	5,996,602	6.2	5,924,125	5.7	5,884,874	6.6	5,766,267	7.3
(15) 公務	11,730,638	10.5	11,719,769	12.3	11,245,262	10.9	9,826,003	11.0	8,458,728	10.7
5. 対家計民間非営利サービス生産者	1,742,567	1.5	1,708,304	1.8	1,637,952	1.6	1,411,759	1.6	1,785,331	2.2
6. 帰属利子	1,333,973	1.2	1,780,003	1.8	1,983,852	10.3	3,443,952	3.8	1,884,561	2.4
(市民1人当たり純生産額)	3,317		2,781		2,984		2,552		2,275	

③ 市民所得(分配)

項目	平成10年度		平成9年度		平成8年度		平成7年度		平成6年度	
	所得額 (千円)	対前年増減率(%)	所得額 (千円)	対前年増減率(%)	所得額 (千円)	対前年増減率(%)	所得額 (千円)	対前年増減率(%)	所得額 (千円)	対前年増減率(%)
総額	92,157,127	100.0	97,931,687	100.0	106,745,788	100.0	106,207,694	100.0	80,801,669	100.0
1. 雇 用 者	71,261,740	77.3	72,523,555	74.1	70,914,090	66.5	63,870,840	60.1	62,543,179	77.4
(1) 賃 金 ・ 俸 給	59,855,300	64.9	61,118,119	62.4	60,478,789	56.7	53,327,735	50.2	54,042,403	66.9
(2) 社会保障雇主負担	8,197,531	8.9	7,987,525	8.2	7,558,784	7.1	7,363,861	6.9	6,189,322	7.6
(3) その他の雇主負担	3,208,909	3.5	3,437,911	3.5	2,876,517	2.7	3,179,244	3.0	2,311,454	2.9
2. 財 産 所 得	2,024,716	2.2	3,053,361	3.1	2,391,442	2.2	4,362,573	4.1	6,603,214	8.2
(1) 一 般 財 政	2,023,064	2.2	1,405,755	1.4	1,569,056	1.5	1,072,156	1.0	857,683	1.0
(2) 対家計民間非営利団体	86,090	0.1	105,227	0.1	100,736	0.1	111,101	0.1	64,774	0.1
(3) 家 計	4,133,870	4.5	4,565,343	4.6	4,061,234	3.8	5,545,830	5.2	7,525,671	9.3
3. 企 業 所 得	18,870,671	20.5	22,354,771	22.8	33,440,256	31.3	37,974,281	35.8	11,655,276	14.4
(1) 民間法人企業	8,623,176	9.4	11,483,457	11.7	17,281,480	16.2	18,270,592	17.2	6,118,106	7.6
(2) 公 的 企 業	140,958,780	153.0	135,842,759	138.7	130,546,309	122.3	132,493,415	124.7	489,250	0.6
(3) 個 人 企 業	113,464,933	123.1	102,004,531	104.2	79,824,573	74.8	76,248,542	71.7	5,047,920	6.2
a 農 林 水 産 業	88,116,976	95.6	53,831,072	55.0	17,054,642	16.0	13,289,124	12.5	331,101	0.4
b その他の産業	28,740,965	31.2	51,316,585	52.4	65,679,759	61.5	65,260,513	61.4	3,351,014	4.1
c 持 ち 家	3,393,008	3.7	3,143,126	3.2	2,909,828	2.7	2,301,095	2.2	2,028,007	2.5
(市民1人当り所得額)	2,708		2,858		3,079		3,040		2,315	

※平成7年度『市町村民経済計算推計マニュアル』改訂

1. 企業所得推計方法の改訂
2. 『事業所統計』が『事業所・企業統計』に変更、従業者数の推計方法の改訂(会社・法人)
3. 農林水産の営業余剰(調整前)の推計方法を全面的に改訂

④ 経済活動別市内総生産及び要素所得

平成6年度

単位：千円

項目	生産者価格表示 の産出額 ①	中間投入 ②	市内総生産 ③=①-②	固定資産減耗 ④	生産者価格表示 の市内純生産 ⑤=③-④	純間接税 ⑥	市内要素所得 (純生産) ⑦=⑤-⑥	雇用者所得 ⑧		営業余剰 ⑨=⑦-⑧
								雇用者所得	営業余剰	
1 産業	194,591,435	109,922,708	84,668,727	12,470,089	72,198,638	7,035,524	65,163,114	46,757,651	18,405,463	
(1) 農業	4,669,232	2,198,493	2,470,739	570,942	1,899,797	88,170	1,987,967	188,503	1,799,464	
(2) 林業	101,067	57,230	43,837	7,444	36,393	13,886	50,279	334,133	283,854	
(3) 水産業	28,529,181	15,090,733	13,438,448	3,355,942	10,082,506	228,173	9,854,333	9,921,629	67,296	
(4) 鉱業	496,599	235,192	261,407	56,564	204,843	10,794	194,049	180,830	13,219	
(5) 製造業	74,904,301	60,883,927	14,020,374	1,187,130	12,833,244	3,115,918	9,717,326	11,478,931	1,761,605	
(6) 建設業	19,509,910	9,805,681	9,704,229	513,111	9,191,118	525,860	8,665,258	5,245,175	3,420,083	
(7) 電気・ガス・水道業	4,960,957	1,706,677	3,254,280	905,081	2,349,199	250,899	2,098,300	728,507	1,369,793	
(8) 卸売・小売業	23,069,729	7,757,654	15,312,075	1,175,302	14,136,773	1,568,598	12,568,175	7,677,265	4,890,910	
(9) 金融・保険業	4,425,746	1,344,056	3,081,690	204,915	2,876,775	86,397	2,963,172	2,767,641	195,531	
(10) 不動産業	7,481,220	712,309	6,768,911	1,904,808	4,864,103	607,257	4,256,846	171,250	4,085,596	
(11) 運輸・通信業	7,236,395	2,126,732	5,109,663	1,070,875	4,038,788	271,876	3,766,912	4,181,841	414,929	
(12) サービス業	19,207,098	8,004,024	11,203,074	1,517,975	9,685,099	644,602	9,040,497	3,881,946	5,158,551	
2 政府サービス生産者	21,183,697	4,172,221	17,011,476	2,659,352	14,352,124	20,007	14,332,117	14,332,117		
(1) 電気・ガス・水道業	1,578,647	644,173	934,474	826,771	107,703	581	107,122	107,122		
(2) サービス業	8,648,271	2,118,672	6,529,599	760,169	5,769,430	3,163	5,766,267	5,766,267		
(3) 公務	10,956,779	1,409,376	9,547,403	1,072,412	8,474,991	16,263	8,458,728	8,458,728		
3 対家計民間非営利 [※] 生産者	3,466,716	1,428,295	2,038,421	249,531	1,788,890	3,559	1,785,331	1,785,331		
4 小計(1+2+3)	219,241,848	115,523,224	103,718,624	15,378,972	88,339,652	7,059,090	81,280,562	62,875,099	18,405,463	
5 輸入税	307,860		307,860		307,860	307,860				
6 その他	△ 418,704		△ 418,704		△ 418,704	418,704				
7 帰属利子	△ 1,884,561	1,884,561	△ 1,884,561		△ 1,884,561		△ 1,884,561		△ 1,884,561	
合計(4+5+6+7)	219,131,004	117,407,785	101,723,219	15,378,972	86,344,247	6,948,246	79,396,001	62,875,099	16,520,902	

資料 情報管理課

項 目	生産者価格表示 の 産 出 額 ①	中 間 投 入 ②	市 内 総 生 産 ③=①-②	固定資産減耗 ④	生産者価格表示 の市内純生産 ⑤=③-④	純 間 接 税 ⑥	市内要素所得 (純生産) ⑦=⑤-⑥	雇 用 者 所 得 ⑧	管 業 余 剰 ⑨=⑦-⑧
1 産 業	221,166,019	125,694,764	95,471,255	12,374,677	83,096,578	7,729,878	75,366,700	47,429,430	27,937,270
(1) 農 業	4,665,866	2,297,968	2,367,898	550,456	1,817,442	△	1,903,283	120,378	1,782,905
(2) 林 業	88,518	45,802	42,716	6,423	36,293	△	50,929	356,354	△
(3) 水 産 業	25,533,355	13,828,275	12,205,080	2,688,957	9,516,123	158,312	9,357,811	8,166,700	1,191,111
(4) 鉱 業	905,685	428,060	477,625	104,739	372,886	18,896	353,990	123,910	230,080
(5) 製 造 業	85,647,597	70,851,481	14,796,116	1,233,176	13,562,940	4,654,384	8,908,556	12,100,017	△
(6) 建 設 業	21,616,221	10,319,584	11,296,637	566,345	10,730,292	618,237	10,112,055	6,383,316	3,728,739
(7) 電気・ガス・水道業	3,390,270	1,118,029	2,272,241	635,097	1,637,144	148,727	1,488,417	906,499	581,918
(8) 卸 売 ・ 小 売 業	24,360,003	8,361,568	15,998,435	1,256,358	14,742,077	1,055,651	13,686,426	7,532,409	6,154,017
(9) 金 融 ・ 保 険 業	20,218,641	7,349,868	12,868,773	948,520	11,920,253	△	12,226,020	3,118,441	9,107,579
00 不 動 産 業	7,423,334	835,516	6,587,818	1,881,292	4,706,526	419,402	4,287,124	130,189	4,156,935
01 運 輸 ・ 通 信 業	7,643,706	2,361,265	5,282,441	1,190,646	4,091,795	310,627	3,781,168	3,630,414	150,754
02 サ ー ビ ス 業	19,672,823	8,397,348	11,275,475	1,312,668	9,962,807	751,886	9,210,921	4,860,803	4,350,118
2 政府サービス生産者	25,328,072	4,664,226	20,663,846	2,745,219	17,918,627	2,112,814	15,805,813	15,805,813	△
(1) 電気・ガス・水道業	3,842,140	662,133	3,180,007	1,011,421	2,168,586	2,073,650	94,936	94,936	△
(2) サービス業	8,759,618	2,151,448	6,608,170	713,018	5,895,152	10,278	5,884,874	5,884,874	△
(3) 公 務	12,726,314	1,850,645	10,875,669	1,020,780	9,854,889	28,886	9,826,003	9,826,003	△
3 対家計民間非営利サービス生産者	2,591,497	986,395	1,605,102	173,039	1,432,063	20,304	1,411,759	1,411,759	△
4 小 計 (1+2+3)	249,085,588	131,345,385	117,740,203	15,292,935	102,447,268	9,882,996	92,564,272	64,647,002	27,937,270
5 輸 入 税	332,983	△	332,983	△	332,983	332,983	△	△	△
6 そ の 他	△	△	△	△	△	523,222	△	△	△
7 帰 属 利 子	△	3,443,952	△	△	△	△	△	△	△
合 計 (4+5+6+7)	248,895,349	134,789,337	114,106,012	15,292,935	98,813,077	9,672,757	89,140,320	64,647,002	24,493,318

項 目	生産者価格表示 の産出額 ①	中間投入 ②	市内総生産 ③=①-②	固定資産減耗 ④	生産者価格表示 の市内純生産 ⑤=③-④	純間接税 ⑥	市内要素所得 (純生産) ⑦=⑤-⑥	雇 用 者 所 得 ⑧	営 業 余 剰 ⑨=⑦-⑧
1 産 業	284,881,214	126,732,021	108,149,193	13,160,352	94,988,841	8,444,278	86,544,563	52,872,346	33,672,215
(1) 農 業	4,452,699	2,324,999	2,127,700	581,409	1,546,291	△ 182,273	1,728,564	185,149	1,543,415
(2) 林 業	101,525	50,856	50,669	8,159	42,510	△ 18,983	61,493	309,000	△ 247,507
(3) 水 産 業	27,247,705	13,725,238	13,522,467	2,426,808	11,095,659	473,403	10,622,256	9,414,735	1,207,521
(4) 鉱 業	481,204	220,142	261,062	54,313	206,749	10,811	195,938	124,119	71,819
(5) 製 造 業	83,075,618	67,809,764	15,265,854	1,125,961	14,139,893	4,588,837	9,551,056	12,996,844	△ 3,445,788
(6) 建 設 業	18,583,745	8,929,489	9,654,256	464,594	9,189,662	578,308	8,611,354	6,716,114	1,895,240
(7) 電気・ガス・水道業	2,947,342	983,296	1,964,046	549,314	1,414,732	137,392	1,277,340	896,918	380,422
(8) 卸 売 ・ 小 売 業	33,649,202	11,884,454	21,764,748	1,777,726	19,987,022	1,493,482	18,493,540	8,350,871	10,142,669
(9) 金 融 ・ 保 険 業	21,653,771	6,171,150	15,482,621	897,730	14,584,891	△ 527,964	15,112,855	2,899,037	12,213,818
(10) 不 動 産 業	8,239,263	789,441	7,449,822	2,099,957	5,349,865	491,353	4,858,512	128,109	4,730,403
(11) 運 輸 ・ 通 信 業	10,811,750	3,767,116	7,044,634	1,589,832	5,454,802	448,527	5,006,275	4,100,879	905,396
(12) サ ー ビ ス 業	23,637,390	10,076,076	13,561,314	1,584,549	11,976,765	951,385	11,025,380	6,750,573	4,274,807
2 政府サービス生産者	25,939,283	6,220,824	19,718,459	2,414,216	17,304,243	49,738	17,254,505	17,254,505	
(1) 電気・ガス・水道業	1,387,143	693,194	693,949	607,135	86,814	1,696	85,118	85,118	
(2) サービス業	8,798,825	2,107,920	6,690,905	754,807	5,936,098	11,973	5,924,125	5,924,125	
(3) 公 務	15,753,315	3,419,710	12,333,605	1,052,274	11,281,331	36,069	11,245,262	11,245,262	
3 対家計民間非営利サービス生産者	3,142,536	1,271,232	1,871,304	208,780	1,662,524	24,572	1,637,952	1,637,952	
4 小 計 (1 + 2 + 3)	263,963,033	134,224,077	129,738,956	15,783,348	113,955,608	8,518,588	105,437,020	71,764,805	33,672,215
5 輸 入 税	425,869		425,869		425,869	425,869			
6 そ の 他	△ 523,250		△ 523,250		△ 523,250	△ 523,250			
7 帰 属 利 子		1,983,852	△ 1,983,852		△ 1,983,852		△ 1,983,852	△ 1,983,852	
合 計 (4 + 5 + 6 + 7)	263,865,652	136,207,929	127,657,723	15,783,348	111,874,375	8,421,207	103,453,168	71,764,805	31,688,363

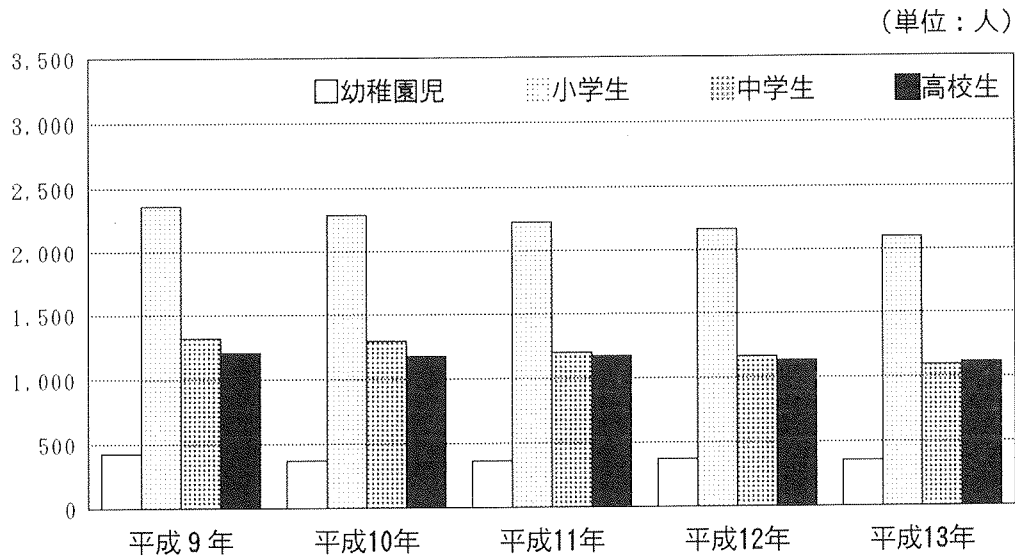
項 目	生産者価格表示 の 産 出 額 ①	中 間 投 入 ②	市 内 総 生 産 ③=①-②	固定資産減耗 ④	生産者価格表示 の市内純生産 ⑤=③-④	純 間 接 税 ⑥	市内要素所得 (純生産) ⑦=⑤-⑥	雇 用 者 所 得 ⑧	管 業 余 剰 ⑨=⑦-⑧
1 産 業	216,199,751	117,967,507	98,232,244	12,287,729	85,944,515	8,360,113	77,584,402	54,019,152	23,565,250
(1) 農 業	4,657,647	2,494,451	2,163,196	591,391	1,571,805	124,813	1,696,618	181,044	1,515,574
(2) 林 業	158,401	75,717	82,684	11,446	71,238	18,511	89,749	313,246	223,497
(3) 水 産 業	31,056,815	14,973,936	16,082,879	2,378,968	13,703,911	614,052	13,089,859	9,445,514	3,644,345
(4) 鉱 業	2,001,025	912,051	1,088,974	229,387	859,587	24,155	835,432	143,737	691,695
(5) 製 造 業	80,035,249	63,623,375	16,411,874	1,105,885	15,305,989	4,466,079	10,839,910	13,478,489	△ 2,638,579
(6) 建 設 業	16,523,566	8,172,556	8,351,010	439,527	7,911,483	524,118	7,387,365	7,171,234	216,131
(7) 電気・ガス・水道業	2,989,240	1,031,775	1,957,465	534,003	1,423,462	141,138	1,282,324	946,008	336,316
(8) 卸 売 ・ 小 売 業	24,181,166	8,584,213	15,596,953	1,290,944	14,306,009	1,160,502	13,145,507	7,910,956	5,234,551
(9) 金 融 ・ 保 険 業	12,570,335	3,569,836	9,000,499	513,911	8,486,588	236,440	8,723,028	2,217,462	6,505,566
(10) 不 動 産 業	7,843,341	767,662	7,075,679	1,991,601	5,084,078	392,284	4,691,794	238,968	4,452,826
(11) 運 輸 ・ 通 信 業	10,920,780	3,961,540	6,959,240	1,652,636	5,306,604	465,700	4,840,904	4,743,556	97,348
(12) サ ー ビ ス 業	23,262,186	9,800,395	13,461,791	1,548,030	11,913,761	951,849	10,961,912	7,228,938	3,732,974
2 政 府 サ ー ビ ス 生 産 者	26,554,541	6,227,399	20,327,142	2,484,367	17,842,775	50,184	17,792,591	17,792,591	
(1) 電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業	1,349,457	694,158	655,309	577,375	77,934	1,714	76,220	76,220	
(2) サ ー ビ ス 業	8,892,777	2,099,873	6,792,904	784,952	6,007,952	11,350	5,996,602	5,996,602	
(3) 公 務	16,312,297	3,433,368	12,878,929	1,122,040	11,756,889	37,120	11,719,769	11,719,769	
3 対 家 計 民 間 非 営 利 サ ー ビ ス 生 産 者	3,218,800	1,263,362	1,955,438	218,699	1,736,739	28,435	1,708,304	1,708,304	
4 小 計 (1 + 2 + 3)	245,973,092	125,458,268	120,514,824	14,990,795	105,524,029	8,438,732	97,085,297	73,520,047	23,565,250
5 輸 入 税	349,876		349,876		349,876	349,876			
6 そ の 他	△ 652,825		△ 652,825		△ 652,825	652,825			
7 帰 属 利 子		1,780,003	△ 1,780,003		△ 1,780,003		△ 1,780,003		△ 1,780,003
合 計 (4 + 5 + 6 + 7)	245,670,143	127,238,271	118,431,872	14,990,795	103,441,077	8,135,783	95,305,294	73,520,047	21,785,247

項目	生産者価格表示の産出額 ①	中間投入 ②	市内総生産 ③=①-②	固定資産減耗 ④	生産者価格表示の市内純生産 ⑤=③-④	純間接税 ⑥	市内要素所得(純生産) ⑦=⑤-⑥	雇業者所得 ⑧	営業余剰 ⑨=⑦-⑧
1 産業	246,976,783	129,224,295	117,754,488	14,281,095	103,473,393	8,830,571	94,642,822	52,841,849	41,801,473
(1) 農 業	4,622,642	2,392,935	2,229,707	579,554	1,650,153	87,538	1,737,691	197,133	1,540,558
(2) 林 業	127,802	82,319	45,483	12,414	33,069	16,649	49,718	304,499	254,781
(3) 水 産 業	29,392,463	14,406,344	14,986,119	2,496,586	12,489,533	658,974	11,830,559	8,743,069	3,087,490
(4) 鉱 業	2,868,613	1,315,926	1,552,687	329,944	1,222,743	103,300	1,119,443	137,595	981,848
(5) 製 造 業	82,829,594	67,193,753	15,635,841	1,203,284	14,432,557	4,743,841	9,688,716	13,825,413	3,636,697
(6) 建 設 業	16,960,635	8,383,642	8,576,993	451,153	8,125,840	597,237	7,528,603	6,438,380	1,090,223
(7) 電気・ガス・水道業	2,823,006	946,156	1,876,850	512,794	1,364,056	150,588	1,213,468	888,935	324,533
(8) 卸 売 ・ 小 売 業	22,108,228	8,148,451	13,959,777	1,132,920	12,826,857	1,033,160	11,793,697	8,187,953	3,605,744
(9) 金 融 ・ 保 険 業	38,737,564	10,912,910	27,824,654	1,553,624	26,271,030	521,917	26,792,947	2,838,791	23,954,156
(10) 不 動 産 業	12,137,888	1,495,256	10,642,632	2,793,245	7,849,387	636,642	7,212,745	256,206	6,956,539
(11) 運 輸 ・ 通 信 業	11,020,465	4,178,109	6,842,356	1,688,143	5,154,213	521,031	4,633,182	4,907,155	273,973
(12) サ ー ビ ス 業	23,349,883	9,768,494	13,581,389	1,527,434	12,053,955	1,011,902	11,042,053	6,616,220	4,425,833
2 政府サービス生産者	27,109,471	6,452,020	20,657,451	2,816,261	17,841,190	24,337	17,816,853	17,816,853	
(1) 電気・ガス・水道業	1,588,943	715,660	873,283	777,168	96,115	2,040	94,075	94,075	
(2) サ ー ビ ス 業	9,074,174	2,246,287	6,827,887	850,791	5,977,096	11,667	5,965,429	5,965,429	
(3) 公 務	16,446,354	3,490,073	12,956,281	1,188,302	11,767,979	10,630	11,757,349	11,757,349	
3 対家計民間非営利非生産者	3,187,815	1,213,007	1,974,808	197,975	1,776,833	34,266	1,742,567	1,742,567	
4 小 計 (1 + 2 + 3)	277,276,069	136,889,322	140,386,747	17,295,331	123,091,416	8,889,174	114,202,242	72,400,769	41,801,473
5 輸 入 税	349,878		349,878		349,878	349,878			
6 そ の 他	△ 68,232		△ 68,232		△ 68,232	68,232			
7 帰 属 利 子		1,333,973	△ 1,333,973		△ 1,333,973		△ 1,333,973		△ 1,333,973
合 計 (4 + 5 + 6 + 7)	277,557,715	138,223,295	139,334,420	17,295,331	122,039,089	9,170,820	112,868,269	72,400,769	40,467,500

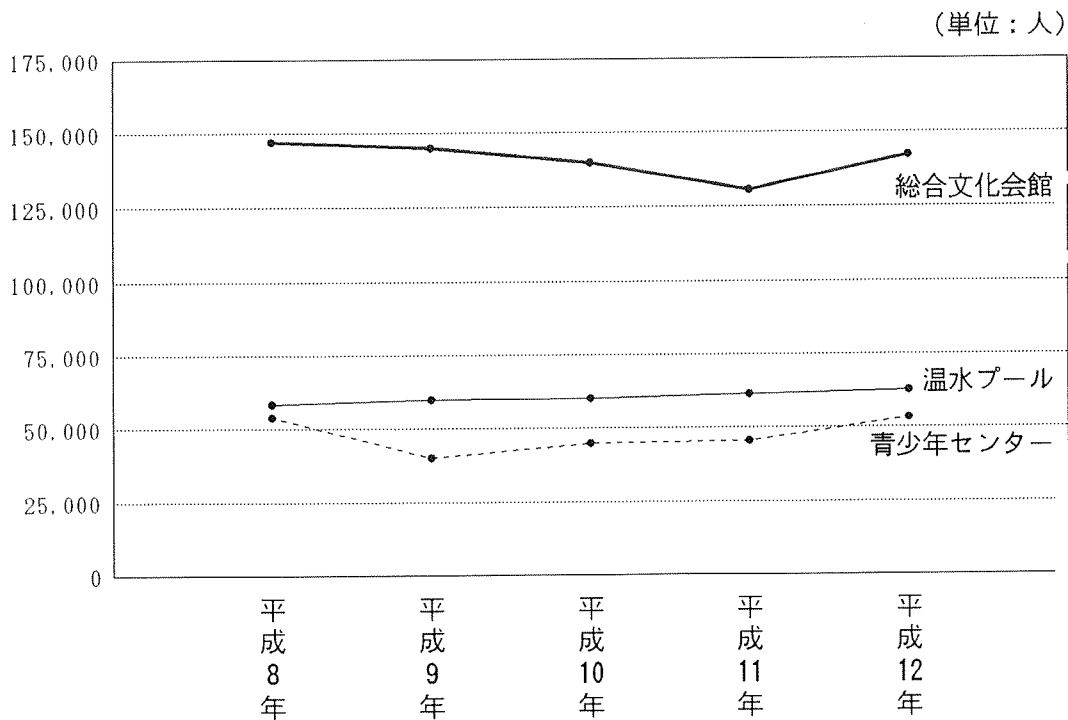
第 4 編 教育・文化

学校基本調査（各年 5 月 1 日現在）

幼稚園児・小学生児童・中学生生徒・高校生生徒数



総合文化会館・温水プール・青少年センター利用者数



1. 学校基本調査結果（各年 5月 1日現在）

① 幼稚園の概況

(7) 園数、学級数、教員数、園児数

単位：園、人

年次	幼稚園数	学級数	教員数	園児数	職員数	修了者数
平成9年	4	…	26	426	5	186
10	4	…	24	371	6	201
11	4	…	23	365	5	166
12	4	…	23	373	6	148
13	4	…	24	356	6	163

資料 情報管理課

(4) 男女別、年齢別園児数

単位：人

年次	総数	男	女	年齢別		
				3歳	4歳	5歳
平成9年	426	215	211	51	172	203
10	371	188	183	54	147	170
11	365	182	183	51	161	153
12	373	173	200	66	145	162
13	356	179	177	58	146	152

資料 情報管理課

② 小学校の概況

(7) 学校数、学級数、教員数、職員数、児童数

単位：校、級、人

年次	学校数	学級数	教員数			職員数	児童数		
			総数	男	女		総数		
							計	男	女
平成9年	14	114	178	99	79	38	2,359	1,177	1,182
10	13	112	173	89	84	38	2,288	1,173	1,115
11	13	111	173	88	85	44	2,225	1,157	1,068
12	13	104	170	90	80	42	2,166	1,112	1,054
13	13	106	167	87	80	40	2,101	1,083	1,018

資料 情報管理課

(4) 学年別児童数

単位：人

年次	総数	児童数					
		1年	2年	3年	4年	5年	6年
平成9年	2,359	380	371	401	378	387	442
10	2,288	372	371	376	399	380	390
11	2,225	352	371	369	368	395	370
12	2,166	325	353	363	371	363	391
13	2,101	344	324	345	362	370	356

資料 情報管理課

③ 中学校の概況

(7) 学校数、学級数、教員数、職員数、生徒数

単位：校、級、人

年次	学校数	学級数	教員数			職員数	生徒数		
			総数	男	女		総数		
							計	男	女
平成9年	7	50	119	79	40	22	1,319	662	657
10	7	51	123	82	41	24	1,295	631	664
11	7	50	124	81	43	25	1,200	556	644
12	7	49	117	71	46	25	1,162	565	597
13	7	48	115	67	48	25	1,094	549	545

資料 情報管理課

(1) 学年別生徒数

単位：人

年次	総数	生徒数		
		1学年	2学年	3学年
平成9年	1,319	400	471	448
10	1,295	434	395	466
11	1,200	377	432	391
12	1,162	363	372	427
13	1,094	371	354	369

資料 情報管理課

④ 高等学校の概況

(7) 学校数、教員数、職員数、生徒数

単位：校、人

年次	学校数				教員数	うち 定時制	職員数	うち 定時制	生徒数		
	総数	全日 制	定時 制	併置					総数		
									計	男	女
平成9年	2	2	-	-	84	-	15	-	1,204	615	589
10	2	2	-	-	84	-	15	-	1,176	577	599
11	2	2	-	-	82	-	14	-	1,172	579	593
12	2	2	-	-	83	-	13	-	1,135	535	600
13	2	2	-	-	83	-	13	-	1,114	522	592

資料 情報管理課

(1) 学年別生徒数

単位：人

年次	本科全日制				本科定時制				
	計	1学年	2学年	3学年	計	1学年	2学年	3学年	4学年
平成9年	1,204	396	424	384	-	-	-	-	-
10	1,176	390	378	408	-	-	-	-	-
11	1,172	427	374	371	-	-	-	-	-
12	1,135	359	414	362	-	-	-	-	-
13	1,114	383	341	390	-	-	-	-	-

資料 情報管理課

2. 社会教育施設利用状況

① 図書館利用状況

年 度	開 館 日 数 (日)	蔵 書 数 (冊)	館 外 貸 出 図 書 利用者数 (人)	館外貸出図書冊数 (冊)
平成8年度	277	120,519	38,112	141,156
9	278	127,526	39,707	154,446
10	279	134,647	42,279	163,168
11	280	137,589	41,982	165,244
12	278	144,125	42,901	172,808

資料 根室市図書館

② 勤労青少年ホーム利用状況

年 度	開館日数 (日)	利用者数 (人)	男 (人)	女 (人)
平成8年度	249	10,270	3,134	7,136
9	249	7,011	3,105	3,906
10	262	7,156	2,862	4,294
11	248	7,389	2,711	4,678
12	262	6,590	2,976	3,614

資料 勤労青少年ホーム

③ 総合文化会館利用状況

年 度	利用件数 (件)	利用者数 (人)
平成8年度	4,020	146,963
9	3,831	144,866
10	3,981	139,769
11	4,134	130,616
12	4,341	142,182

資料 総合文化会館

④ 公民館利用状況

分館名	平成8年度		平成9年度		平成10年度		平成11年度		平成12年度	
	利 用 件 数	利 用 者 数	利 用 件 数	利 用 者 数	利 用 件 数	利 用 者 数	利 用 件 数	利 用 者 数	利 用 件 数	利 用 者 数
総 計	228	3,733	229	3,302	237	3,281	191	2,371	152	2,620
厚 床	1	17	—	—	—	—	—	—	—	—
別当賀	12	470	12	180	13	253	14	194	17	562
落 石	17	108	14	77	22	186	10	40	14	50
和 田	24	305	17	236	18	217	11	177	11	167
花咲港	4	32	—	—	—	—	—	—	—	—
友 知	127	2,313	138	2,291	137	2,062	112	1,479	69	1,385
歯 舞	21	132	22	130	20	86	19	75	18	72
初田牛	22	356	26	388	27	477	25	406	23	384

資料 総合文化会館

⑤ 児童会館利用状況

単位：日、人

会館名	平成8年度		平成9年度		平成10年度		平成11年度		平成12年度	
	開館日数	利用者数	開館日数	利用者数	開館日数	利用者数	開館日数	利用者数	開館日数	利用者数
総計	2,308	67,213	2,306	64,764	2,319	59,016	2,343	56,015	2,335	62,993
鳴海	289	7,460	289	6,204	290	7,519	294	8,790	292	8,115
青葉	288	7,238	288	8,279	291	7,450	293	8,396	294	10,598
花園	289	6,120	289	5,724	290	5,587	292	3,680	286	4,924
光洋	286	12,460	289	11,562	291	10,004	293	9,702	293	9,685
駒場	290	10,863	288	9,618	289	6,204	294	6,895	294	8,719
昭和	291	9,408	289	11,707	291	11,003	293	9,914	293	10,956
花咲港	287	5,845	288	4,657	289	4,179	291	2,228	291	2,940
西浜	288	7,819	286	7,013	288	7,070	293	6,410	292	7,056

資料 教育委員会 社会教育課

⑥ 留守家庭児童会利用状況

単位：人

児童会名	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度
総計	49,045	44,899	37,369	34,824	38,798
鳴海児童会	6,141	5,252	5,916	6,617	6,423
青葉児童会	5,280	6,180	5,306	5,497	6,710
花園児童会	4,354	4,162	3,788	2,177	2,325
光洋児童会	8,994	7,284	5,556	5,242	5,199
駒場児童会	9,314	8,387	5,620	5,477	6,783
昭和児童会	5,834	6,902	5,922	5,854	6,898
花咲港児童会	4,038	3,115	2,479	787	1,765
西浜児童会	5,090	3,617	2,782	3,173	2,695

資料 教育委員会 社会教育課

3. 社会体育施設利用状況

① 青少年センター利用状況

単位：人

年 度	総 数	一般利用者	団体利用者
平成8年度	53,800	27,946	25,854
9	40,039	23,565	16,474
10	44,876	24,462	20,414
11	45,394	26,421	18,973
12	53,142	28,451	24,691

※一般利用者数はトレーニング室利用を含む。

資料 教育委員会 社会体育課

② 温水プール利用状況

単位：人

月 別	平成8年度		平成9年度		平成10年度		平成11年度		平成12年度	
	一般利用者	団体利用者	一般利用者	団体利用者	一般利用者	団体利用者	一般利用者	団体利用者	一般利用者	団体利用者
合 計	21,857	36,462	22,741	36,954	23,741	36,331	25,835	35,525	23,874	38,598
4月	1,950	2,327	2,436	2,246	2,149	2,065	1,957	2,172	2,302	2,572
5	1,835	4,272	1,819	4,652	2,315	4,322	2,110	3,496	2,026	4,060
6	2,160	5,463	2,248	5,097	2,065	5,665	2,492	5,673	2,763	5,763
7	2,533	3,465	3,074	4,405	2,735	4,414	3,332	4,101	2,948	4,068
8	2,904	3,573	2,724	3,698	2,845	2,959	3,866	3,037	3,078	3,764
9	2,187	4,080	2,308	4,420	2,758	4,297	2,965	4,925	2,203	5,282
10	1,950	5,409	1,839	5,163	1,961	5,074	2,271	4,544	1,934	4,663
11	1,638	3,497	1,397	3,145	1,589	3,047	1,605	3,054	1,684	3,556
12	1,148	1,882	1,020	1,831	1,292	1,721	998	1,572	1,060	1,742
1	879	763	912	627	1,129	636	1,074	648	1,003	805
2	1,222	1,079	1,200	1,155	1,389	1,411	1,363	1,080	1,144	1,522
3	1,451	652	1,764	515	1,514	720	1,802	1,223	1,729	801

資料 教育委員会 社会体育課

4. テレビの受信契約数

各年度末現在 単位：世帯

年 度	総 数	地上契約	衛星契約
平成8年度	10,731	8,148	2,583
9	10,775	8,019	2,756
10	10,695	7,866	2,829
11	10,743	7,766	2,977
12	10,780	7,685	3,095

資料 NHK釧路放送局

5. 児童生徒の発育状況

① 身長

単位：cm

年 度	小学1年		小学2年		小学3年		小学4年		小学5年		小学6年		中学1年		中学2年		中学3年	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
平成9年度	116.2	115.6	120.8	121.5	128.1	127.3	132.1	130.4	138.7	140.1	144.9	147.0	152.2	150.9	158.3	153.8	164.0	157.5
10	116.6	116.1	122.3	121.8	127.1	127.0	133.3	133.4	139.1	139.9	145.2	147.2	153.1	152.2	158.6	152.9	164.4	154.8
11	117.1	115.6	122.4	121.8	127.7	127.5	132.4	132.8	138.7	140.4	144.9	146.8	153.3	152.1	160.2	154.8	165.8	155.2
12	117.0	116.0	123.0	121.3	127.4	127.5	133.3	133.7	138.0	139.6	144.8	147.2	153.0	152.2	161.0	154.8	165.4	156.1
13	116.5	115.8	122.9	121.9	129.0	127.0	133.6	133.7	138.3	140.8	144.3	146.5	151.9	152.0	160.3	154.8	165.9	155.2

② 体重

単位：kg

年 度	小学1年		小学2年		小学3年		小学4年		小学5年		小学6年		中学1年		中学2年		中学3年	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
平成9年度	25.1	21.8	24.9	24.4	29.2	27.8	32.3	31.9	36.7	37.6	41.1	41.2	47.5	45.5	51.6	47.0	57.1	51.8
10	21.8	22.3	25.0	24.8	28.3	26.8	32.8	31.8	36.7	36.9	40.8	42.6	48.5	46.6	54.3	48.8	57.0	50.4
11	22.1	21.3	24.8	24.8	28.5	27.9	32.1	32.4	37.1	39.9	41.5	43.2	47.5	47.7	54.9	50.2	58.7	51.6
12	22.3	21.5	25.2	24.1	28.5	27.9	32.7	31.6	36.1	35.8	42.1	41.3	48.7	46.1	54.4	51.9	59.2	52.5
13	22.4	21.8	25.6	24.7	28.7	27.4	32.5	32.2	36.9	36.3	40.2	41.1	48.2	46.1	54.7	50.6	58.6	53.3

③ 胸 (平成11年度：小学校9校のうち8校実施。平成13年度：小学校9校のうち8校実施、中学校4校のうち3校実施)

単位：cm

年 度	小学1年		小学2年		小学3年		小学4年		小学5年		小学6年		中学1年		中学2年		中学3年	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
平成9年度	58.3	56.0	61.3	59.1	64.4	65.3	71.4	65.5	70.9	71.6	72.3	74.8	75.7	77.2	79.2	80.2	83.5	87.0
10	57.8	57.5	61.0	59.4	64.2	62.5	68.1	66.8	70.7	70.2	73.0	75.8	77.2	79.5	82.4	80.2	82.7	82.0
11	59.5	57.1	60.9	60.5	64.4	62.9	67.7	66.1	71.7	70.8	73.8	73.7	77.3	79.2	81.6	81.5	84.5	80.9
12	58.4	57.8	61.4	59.2	64.1	62.9	67.9	66.1	71.2	69.1	74.5	74.6	77.8	77.9	82.0	82.2	82.5	84.1
13	61.1	59.0	62.9	61.7	66.6	64.7	67.0	68.5	71.1	71.7	74.0	75.7	76.5	77.4	80.5	81.1	85.1	84.2

④ 座高

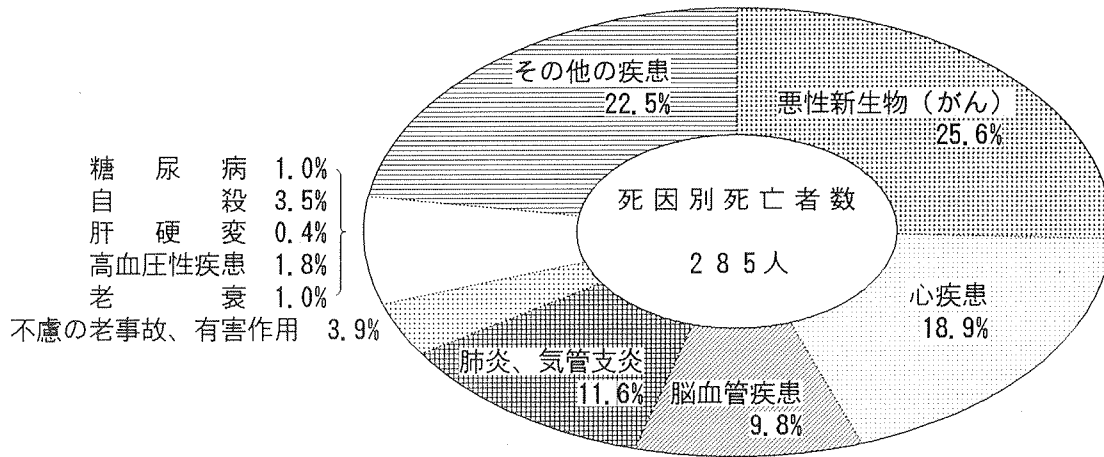
単位：cm

年 度	小学1年		小学2年		小学3年		小学4年		小学5年		小学6年		中学1年		中学2年		中学3年	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
平成9年度	64.4	64.1	66.8	66.8	70.0	69.9	72.4	72.8	74.1	78.2	76.6	79.7	80.6	80.9	83.7	81.5	87.0	84.7
10	64.7	67.6	67.5	68.6	69.1	67.1	72.6	73.4	74.3	76.5	77.6	79.7	80.8	81.9	84.5	82.3	87.4	84.0
11	64.5	63.9	67.2	67.0	69.8	68.2	71.8	71.9	74.7	75.9	76.8	78.3	80.9	83.7	83.6	83.7	87.8	83.9
12	65.0	64.5	65.6	66.6	70.0	69.9	72.5	72.8	74.3	75.1	77.5	79.3	81.7	82.4	84.9	83.9	88.2	84.1
13	63.0	62.7	66.1	65.9	68.4	67.7	71.0	71.3	74.0	75.0	76.0	77.7	80.4	82.1	85.4	83.5	88.4	84.0

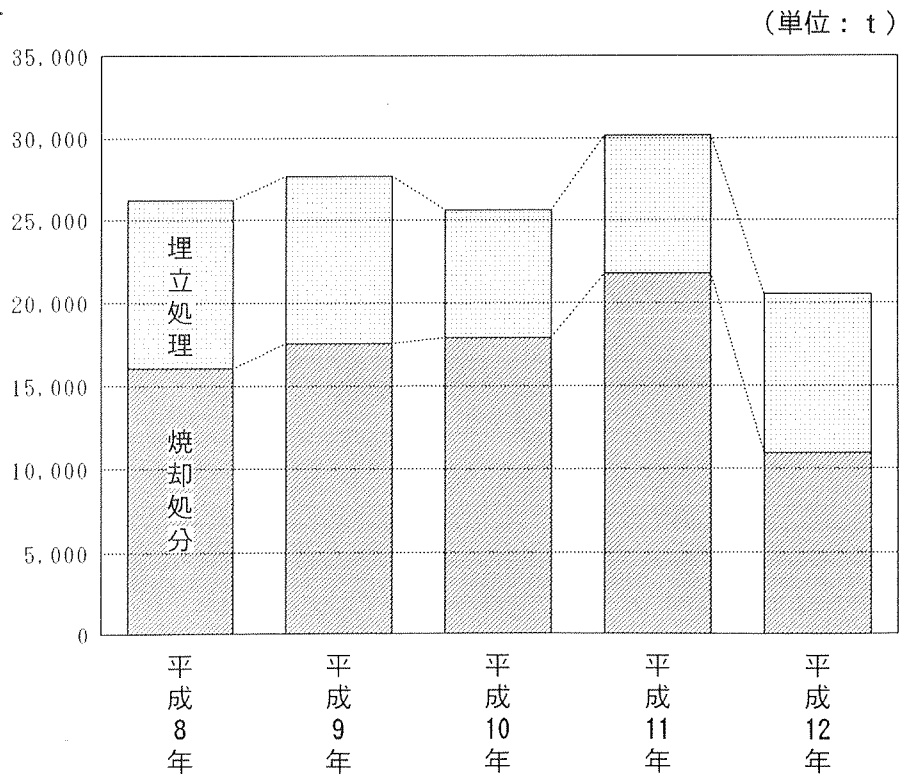
資料 教育委員会 学務課

第 5 編 保 健 衛 生

死因別死亡者数（平成12年）



ごみ処理状況



1. 医療施設数

各年10月1日現在

年次	総数	病院			一般診療所	歯科診療所
		総数	精神	一般		
平成8年	27	4	2	2	12	11
9	29	4	2	2	12	13
10	29	4	2	2	12	13
11	30	4	2	2	13	13
12	30	4	2	2	13	13

資料 根室保健所

2. 医療従事者数

各年末現在 単位：人

年次	総数	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	栄養士	歯科衛生士	歯科技工士	診療・放射線技師	臨床検査衛生技師	理学療法士	作業療法士	臨床工学技士	施術者
平成4	300	32	13	24	10	7	53	113	8	4	7	6	8	-	-	-	15
6	329	36	14	28	11	6	71	114	8	8	6	5	7	-	-	-	15
8	334	29	13	26	10	6	75	126	9	4	6	5	8	1	-	2	14
10	354	32	15	28	11	4	76	132	7	6	6	5	9	3	1	3	16
12	387	32	16	32	11	4	100	135	8	7	7	5	8	3	1	3	15

※隔年調査

資料 根室保健所

3. 病床数

各年末現在

年次	病院						一般診療所	
	総数	一般			精神	伝染	一般	療養型病床群
		病床利用率	病床利用率	療養型病床群(飼)病床利用率				
平成8年	525 77.4%	277 65.7%	75 67.0%	225 99.7%	23 -	73	-	
平成9年	525 76.6%	277 64.5%	75 83.3%	225 99.4%	23 -	73	-	
平成10年	525 77.6%	277 67.2%	75 92.5%	225 98.5%	23 -	73	-	
平成11年	502 77.9%	277 60.5%	75 92.3%	225 99.6%	-	92	19	
平成12年	502 80.7%	277 68.0%	75 97.2%	225 97.4%	-	92	19	

※病床利用率=在院患者延数÷「病院報告台帳」の延病床数×100(小数第2位四捨五入)

資料 根室保健所

4. 患者数

各年末現在 単位：人

年次	病院			院		
	外来患者延数	精神外来患者実数	新入院患者延数	退院患者延数	在院患者延数	在院患者延数
平成8年	223,012	3,227	2,948	2,971	148,683	
9	234,091	2,917	3,002	3,038	146,708	
10	230,139	2,512	3,288	3,244	148,991	
11	231,577	2,220	3,208	3,245	150,266	
12	227,287	2,055	3,549	3,509	155,236	

※「病院報告台帳」による患者数。

※外来患者延数は精神外来患者数を含む。

※在院患者延数は毎日24時現在に在院していた患者(入院患者)の合計数。

※精神外来患者実数は「精神病院月報」により算出。

資料 根室保健所

5. 死因別死亡者数

単位：人

病名別	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年
総数	275	300	280	307	285
脳血管疾患	38	36	31	34	28
心疾患	76	66	63	59	54
悪性新生物(がん)	80	103	85	89	73
不慮の事故、有害作用	18	10	14	17	11
肺炎、気管支炎	11	14	21	31	33
先天異常、出産時外傷	—	—	—	—	—
結核	1	1	—	—	—
老衰	1	—	—	1	3
高血圧性疾患	—	2	2	3	5
自殺	7	9	5	10	10
糖尿病	5	6	9	4	3
肝硬変	2	2	3	2	1
その他の疾患	36	51	47	57	64

資料 根室保健所

6. 法定伝染病発生数

単位：件

病名別	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年
総数	—	—	—	—	—
赤痢	—	—	—	—	—
腸チフス	—	—	—	—	—
パラチフス	—	—	—	—	—
猩紅熱	—	—	—	—	—
ジフテリア	—	—	—	—	—
小児マヒ	—	—	—	—	—
疫痢	—	—	—	—	—

資料 根室保健所

7. 市立根室病院の状況

単位：人

年度	総数	1日平均患者数	診療科目										
			内科	小児科	外科	産婦人科	整形外科	眼科	皮膚科	泌尿器科	耳鼻咽喉科	人口透析	
平成	入院												
8	47,719	131	24,459	1,946	4,906	3,685	10,266	2,217	127	99	14	...	
9	40,487	111	15,126	3,429	5,603	3,364	11,115	1,499	180	96	75	...	
10	43,103	118	17,765	3,796	6,427	3,416	10,079	892	179	442	107	...	
11	40,741	112	15,022	4,140	6,703	2,634	9,499	977	90	309	100	1,267	
12	47,303	130	19,148	3,253	8,515	2,472	10,115	503	59	2,224	56	958	
	外来												
8	162,746	601	61,900	10,963	17,429	9,228	32,706	19,460	7,177	1,742	2,141	...	
9	171,154	636	58,289	14,951	17,289	8,221	36,625	18,936	6,642	2,286	7,915	...	
10	176,090	645	58,250	18,322	17,643	7,647	40,519	16,554	6,800	2,789	7,566	...	
11	175,741	646	51,347	18,915	18,813	6,672	41,910	16,330	6,629	2,755	6,973	5,397	
12	175,252	644	51,347	20,851	13,642	7,028	39,873	16,247	7,266	5,334	7,180	6,484	

※外来1日平均患者数は稼働日で割ったもの。

資料 市立根室病院

8. 火葬状況

単位：件

区分	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年
総数	591	540	524	507	450
死体	270	283	272	308	246
死胎	7	4	7	5	2
胞衣産物	314	253	245	194	202

資料 市民環境課

9. し尿処理状況

単位：kl

年度	一般処理量	公共施設処理量
平成8年度	17,950	3,064
9	17,159	2,679
10	16,399	2,788
11	15,775	2,263
12	15,688	2,075

資料 市民環境課

10. ごみ処理状況

単位：t、kg

年度	年間収集量	1人1日排出量	埋め立て処理量	焼却処分量
平成8年度	26,186	1.20	16,037	10,149
9	27,646	1.26	17,550	10,096
10	25,613	0.91	17,912	7,701
11	30,154	0.89	21,792	8,362
12	21,237	0.93	10,949	10,288

資料 市民環境課

11. 公害苦情件数

単位：件

年度	総数	典型7公害									
		大気汚染			水質汚濁	騒音	振動	土壌汚染	地盤沈下	悪臭	典型7公害以外
		排煙	粉じん	ガス							
平成8年度	18	—	1	—	2	2	—	—	—	9	4
9	19	6	1	—	1	2	—	—	—	7	2
10	24	5	1	—	1	1	—	1	—	10	5
11	15	2	2	—	3	2	—	—	—	6	—
12	20	10	—	—	1	2	—	—	—	5	2

資料 市民環境課

12. 水質測定結果（基準点におけるCODの年間平均値）

単位：mg/ℓ

年 度	根 室 港		花 咲 港		風 蓮 湖
	A 類 型	C 類 型	A 類 型	C 類 型	A 類 型
平成8年度	2.4	2.5	1.9	2.3	4.5
9	2.2	2.4	1.8	3.3	5.5
10	2.9	2.9	2.2	2.4	5.2
11	2.5	2.5	2.2	2.6	4.7
12	2.2	2.3	1.8	2.3	4.7
環 境 基 準	2	8	2	8	5

資料 市民環境課

13. 環境騒音測定結果

単位：デシベル

測 定 地 点	昭 和 町 4 丁 目 3 2 0 番 地				光 洋 町 1 丁 目 5 6 番 地				昭 和 町 1 丁 目 1 1 番 地 1			
	第 1 種 中 高 層 住 居 専 用 (A 類 型 第 2 種)				第 2 種 中 高 層 住 居 専 用 (A 類 型 第 2 種)				第 1 種 住 宅 (A 類 型 第 2 種)			
用 途 地 域 (地域区分)												
時 間 帯	朝	昼	夕	夜	朝	昼	夕	夜	朝	昼	夕	夜
平 成 8 年 度	44	52	47	49	41	51	42	38	39	53	41	37
9	40	48	46	45	39	48	39	37	39	45	39	35
10	46	52	50	46	45	56	39	36	43	49	43	37
環 境 基 準	45	50	45	40	45	50	45	40	45	50	45	40

測 定 地 点	駒 場 町 2 丁 目 1 5 番 地 3 0		有 磯 町 1 丁 目 4 番 地 1		鳴 海 町 4 丁 目 1 番 地			
	第 2 種 中 高 層 住 居 専 用 地 域 (A)		第 1 種 住 居 地 域 (B)		準 工 業 地 域 (C)			
用 途 地 域 (類 型)								
時 間 帯	昼 間		夜 間		昼 間		夜 間	
平 成 1 1 年 度	53		44		48		37	
1 2	52		44		44		39	
環 境 基 準	55		45		55		45	

※ 平成11年度以降の測定値から環境基準、騒音の評価手法等変更。

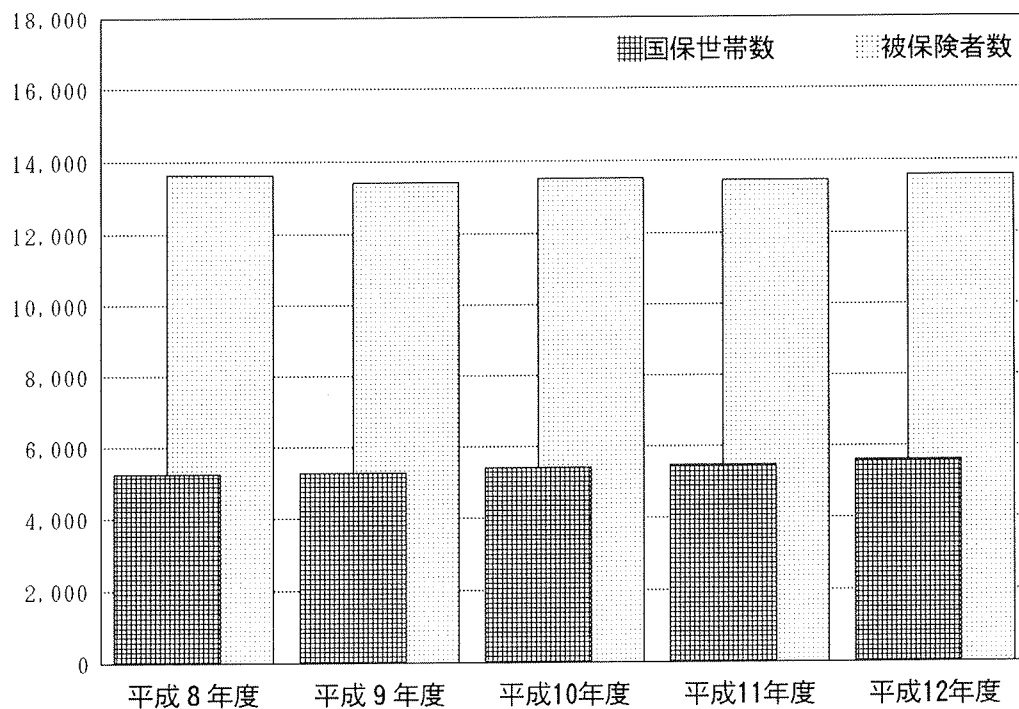
資料 市民環境課

第 6 編 労働・社会福祉

国民健康保険の状況

被保険者の推移

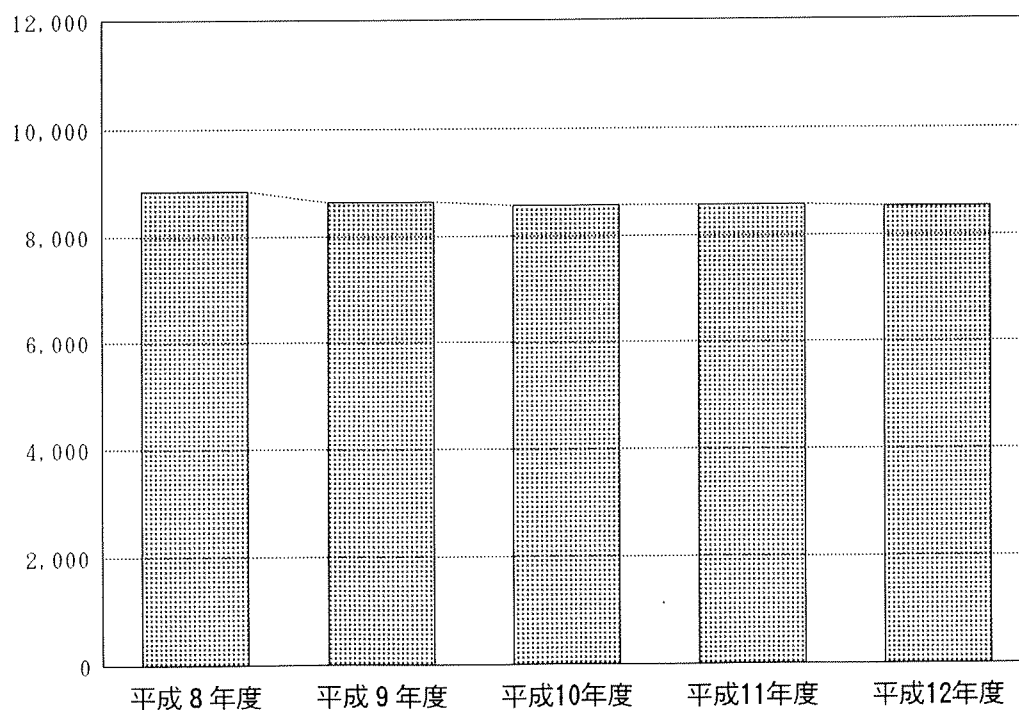
(単位：世帯、人)



国民年金の状況

国民年金加入者数

(単位：人)



1. 一般職業紹介状況

単位：件、人、%

年 度	求 職		紹 介 ・ 就 職		求 人		充足数	求 人 倍 率	就 職 率	充 足 率
	新規求 職申込 件 数	有 効 求 職 者 数	紹 介 件 数	就 職 件 数	新 規 求 人 数	有 効 求 人 数				
平成8年度	2,864	11,963	2,244	1,116	3,414	8,696	1,094	0.73	9.33	12.58
9	3,051	12,351	2,533	1,224	3,567	8,887	1,191	0.72	9.91	13.40
10	3,291	13,944	2,803	1,127	3,439	8,306	1,068	0.60	8.08	12.86
11	3,211	12,860	2,574	1,074	3,329	8,117	1,040	0.63	8.35	12.81
12	3,655	14,127	3,001	1,095	3,821	9,921	1,044	0.70	7.75	10.52
平成12年										
4月	456	1,350	294	88	333	870	83	0.64	6.52	9.54
5	310	1,377	297	114	325	923	112	0.67	8.28	12.13
6	281	1,255	288	128	498	1,050	126	0.84	10.20	12.00
7	256	1,164	237	99	299	933	93	0.80	8.51	9.97
8	231	1,084	175	91	304	940	86	0.87	8.39	9.15
9	222	997	214	92	340	836	89	0.84	9.23	10.65
10	256	1,007	235	79	304	808	71	0.80	7.85	8.79
11	218	987	196	76	236	732	75	0.74	7.70	10.25
12	218	970	151	69	216	650	69	0.67	7.11	10.62
平成13年										
1月	445	1,190	262	71	314	671	66	0.56	5.97	9.84
2	334	1,292	265	85	263	695	79	0.54	6.58	11.37
3	428	1,454	387	103	389	813	95	0.56	7.08	11.69

※根室管内1市4町分。

資料 根室公共職業安定所

※「常用」+「常用パート」について計上。

2. 生活保護状況

単位：人、千円

区 分	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度
実 人 員	3,889	3,875	4,121	4,386	4,139
保 護 費 総 額	592,816	589,625	610,776	697,841	682,144
生活扶助					
人員	3,211	3,186	3,395	3,613	3,388
金額	169,274	175,655	186,824	192,195	187,034
住宅扶助					
人員	2,885	2,868	3,039	3,180	2,944
金額	24,159	24,070	22,099	23,990	22,829
教育扶助					
人員	398	350	365	429	345
金額	2,852	2,616	2,686	3,432	2,747
医療扶助					
人員	3,267	3,257	3,495	3,682	3,589
金額	384,897	375,267	386,832	467,686	456,269
介護扶助					
人員	—	—	—	—	194
金額	—	—	—	—	569
出産扶助					
人員	—	—	—	—	—
金額	—	—	—	—	—
生業扶助					
人員	1	1	3	22	26
金額	20	9	72	49	67
葬祭扶助					
人員	2	2	2	—	1
金額	170	134	317	—	121
施設事務費					
人員	84	84	84	74	83
金額	10,925	11,500	11,672	10,230	12,261
冬季薪炭費					
金額	519	374	274	259	247

資料 保健福祉部 社会保育課

3. 各種資金貸付状況

単位：件、千円

年 度	生活福祉資金		母子寡婦福祉資金		遺児修学福祉資金	
	件 数	貸 付 金	件 数	貸 付 金	件 数	貸 付 金
平成8年度	5	500	27	9,936	—	—
9	8	670	25	10,899	—	—
10	6	600	28	13,647	廃 止	廃 止
11	7	700	26	13,474	—	—
12	5	450	33	17,577	—	—

資料 社会福祉協議会、保健福祉部 社会保育課、福祉課

4. 老人福祉センター利用状況

①老人福祉センター

単位：人

年 度	男	女	計
平成8年度	8,320	13,009	21,329
9	7,098	10,230	17,328
10	7,110	10,870	17,980
11	8,805	13,040	21,845
12	8,963	13,228	22,191

資料 老人福祉センター

②第2老人福祉センター

単位：人

年 度	男	女	計
平成8年度	8,635	10,183	18,818
9	9,797	8,900	18,697
10	10,103	7,459	17,562
11	10,525	8,751	19,276
12	7,719	10,378	18,097

資料 老人福祉センター

5. 老人クラブ組織状況

単位：人

年 度	ク ラ ブ 数	会 員 数	加 入 率
平成8年度	65	2,650	34.6
9	65	2,640	33.3
10	65	2,670	32.9
11	65	2,706	32.5
12	64	2,651	30.9

※加入率は、60才以上人口を対象とした。

資料 老人福祉センター

6. 保育所の状況

① 常設市立保育所

各年4月現在 単位：カ所、人

区 分	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
保 育 所 数	6	6	6	6	6
職 員 数	87	90	84	84	84
所 長	7	7	7	7	7
保 育 士	50	54	48	48	48
保 母 補	—	—	—	—	—
栄 養 士	1	1	1	1	1
公 務 補	6	6	6	6	6
調 理 員	14	13	13	13	13
医 師 (嘱 託)	9	9	9	9	9
収 容 定 員	530	530	530	530	530
措 置 児 総 数	386	426	406	414	404
5 歳 児	115	119	119	127	110
4 歳 児	104	117	120	114	117
3 歳 児	85	96	85	93	90
2 歳 児	47	49	52	47	55
1 歳 児	28	36	24	32	24
0 歳 児	7	9	6	1	8

※保育士・調理員は、臨時・嘱託を含む。

資料 保健福祉部 社会保育課

※職員数は、子育て相談所の職員を含む。

② へき地季節保育所

各年4月現在 単位：カ所、人

区 分	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
保 育 所 数	2	2	2	2	2
職 員 数	12	12	12	12	12
所 長 (兼 務)	2	2	2	2	2
保 育 士 (嘱 託)	6	6	6	6	6
保 母 補	—	—	—	—	—
医 師 (嘱 託)	2	2	2	2	2
公 務 補	2	2	2	2	2
収 容 定 員	80	80	80	80	80
措 置 児 総 数	57	56	46	37	33

資料 保健福祉部 社会保育課

7. 身体障害者（児）手帳交付状況

各年4月1日現在

区分 年次	者・児別内訳		等級別内訳					視覚障害			聴覚・平衡障害			音声言語障害			肢体不自由			内 部			
	身障者	身障児	1級	2級	3級	4級	5級	6級	者	児	計	者	児	計	者	児	計	者	児	計	者	児	計
平成9年	1,349	25	355	268	191	284	152	124	108	4	112	128	5	133	17	-	17	846	10	856	250	6	256
10	1,397	27	373	270	208	290	155	128	110	3	113	135	5	140	17	-	17	865	11	876	270	8	278
11	1,435	30	394	281	214	298	154	124	107	3	110	137	6	143	19	-	19	887	11	898	285	10	295
12	1,419	39	388	273	194	320	161	122	107	3	110	130	6	136	19	-	19	877	19	896	286	11	297
13	1,413	40	399	268	199	324	144	119	97	3	100	127	5	132	21	-	21	855	20	875	313	12	325

資料 保健福祉部 福祉課

8. 知的障害者（児）把握数の状況

各年4月1日現在

区分 年次	療育手帳交付数						施設入所者（児）数			合計	計
	18歳未満			18歳以上			知的障害者施設	知的障害児施設	重症心身児施設		
	A	B	計	A	B	計					
平成9年	22	22	44	54	71	125	50	4	7	169	61
10	23	21	44	55	76	131	50	4	7	175	61
11	24	20	44	57	81	138	51	3	7	182	61
12	24	19	43	58	85	143	54	3	6	186	63
13	27	26	53	59	87	146	58	3	6	199	67

資料 保健福祉部 福祉課

9. 国民健康保険の状況

① 被保険者の推移

単位：人

年 度	国保世帯数	被保険者数	国保1世帯当り 世帯人員
平成8年度	5,249	13,629	2.6
9	5,274	13,431	2.5
10	5,408	13,516	2.5
11	5,472	13,465	2.5
12	5,609	13,586	2.4

※1年間の平均世帯数及び被保険者数。

資料 保健課

② 入院、入院外等の費用状況

単位：件、千円

年 度	区 分	総 数	入 院	入 院 外	歯 科	薬剤支給	療 養 費	食事療養
平成8年度	件 数	90,011	3,623	62,304	11,777	6,758	2,147	3,402
	費用額	2,683,858	1,191,382	1,042,917	225,940	64,847	21,051	137,721
9	件 数	87,774	3,536	58,925	11,671	8,003	2,311	3,328
	費用額	2,608,506	1,163,503	973,065	234,186	80,651	23,712	133,389
10	件 数	93,059	3,603	60,097	11,337	12,413	2,193	3,416
	費用額	2,670,715	1,204,724	938,694	234,551	128,522	27,806	136,418
11	件 数	93,417	3,555	60,375	11,130	12,675	2,329	3,353
	費用額	2,784,485	1,305,755	953,196	225,735	134,510	29,892	135,397
12	件 数	93,216	3,397	61,024	10,939	13,121	1,615	3,120
	費用額	2,677,457	1,239,559	938,287	217,921	138,950	17,587	125,153

※老人医療分は除く。

資料 保健課

③ その他の保険給付状況

単位：件、千円

年 度	区 分	総 数	助 産	葬 祭	高額療養費
平成8年度	件 数	3,066	96	178	2,792
	費用額	273,131	28,800	1,780	242,551
9	件 数	2,944	100	163	2,681
	費用額	266,186	30,000	1,630	234,556
10	件 数	2,928	76	181	2,671
	費用額	265,964	22,800	1,810	241,354
11	件 数	3,029	62	197	2,770
	費用額	279,612	18,600	1,970	259,042
12	件 数	2,911	103	166	2,642
	費用額	292,787	30,900	1,660	260,227

資料 保健課

10. 国民年金の状況

① 国民年金加入状況

単位：人、%

年 度	推 定 被保険者数 A	第 1 号 被保険者数 B	任意加入 被保険者数 C	第 3 号 被保険者数 D	被 保 険 者 総 数 B + C + D	適 用 率 B / A
平成 8 年度	6,500	6,137	84	2,628	8,849	94.4
9	6,500	5,882	93	2,674	8,649	90.5
10	6,000	5,837	80	2,654	8,571	97.3
11	6,000	5,907	97	2,571	8,575	98.5
12	5,850	5,868	107	2,566	8,541	100.3

資料 保健課

② 国民年金検認状況

単位：月、%

年 度	検認対象月数	検認済月数	検認率
平成 8 年度	52,128	44,588	85.5
9	51,542	43,331	84.1
10	50,148	41,694	83.1
11	49,702	41,928	84.4
12	50,724	41,915	82.6

資料 保健課

③ 国民年金受給者数及び年金総額

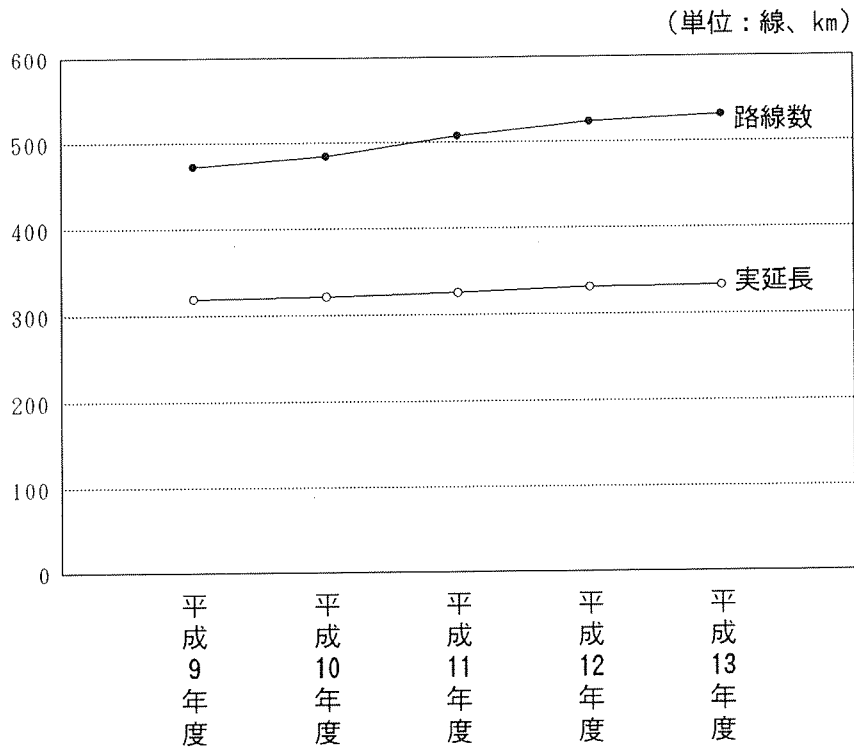
単位：人、千円

年 度	区 分	老 齢	老 齢 福 祉	障 害	遺 族	寡 婦	死 亡 一 時 金
平成 8 年度	人 数	3,944	98	511	151	25	16
	年 金 総 額	1,926,729	30,841	462,045	110,603	11,998	2,403
9	人 数	4,196	80	523	132	28	15
	年 金 総 額	2,108,165	25,401	471,668	97,041	13,304	2,775
10	人 数	4,423	65	530	136	26	11
	年 金 総 額	2,318,194	20,651	486,284	100,640	12,303	1,629
11	人 数	4,661	50	545	151	27	12
	年 金 総 額	2,515,405	16,069	499,806	111,250	12,987	1,690
12	人 数	4,892	47	540	144	25	14
	年 金 総 額	2,693,380	14,744	493,449	108,132	11,700	2,155

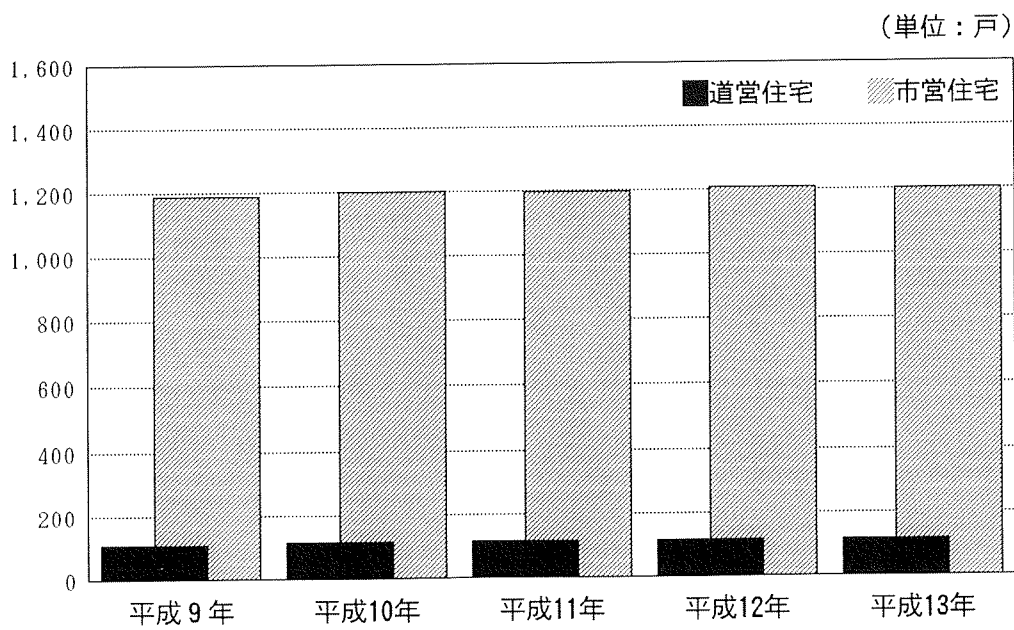
資料 保健課

第7編 土木・建築・住宅

市道の路線数と実延長



市営・道営住宅管理戸数



1. 市内道路状況

各年4月1日現在 単位：km、%

区 分	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
国道 線 数	2	2	2	2	2
実 延 長	41.5	41.5	41.5	41.5	41.5
改 良 済 延 長	41.5	41.5	41.5	41.5	41.5
改良率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
舗 装 済 延 長	41.5	41.5	41.5	41.5	41.5
舗装率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
道道 線 数	11	11	11	11	11
実 延 長	121.9	121.9	121.7	121.9	121.9
改 良 済 延 長	121.9	121.9	121.7	121.9	121.9
改良率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
舗 装 済 延 長	121.9	121.9	121.7	121.9	121.9
舗装率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
市道 線 数	472	484	507	523	531
実 延 長	319.2	321.4	325.5	331.0	332.5
改 良 済 延 長	126.4	130.5	134.5	138.2	139.6
改良率	39.6	40.6	41.3	41.8	42.0
舗 装 済 延 長	104.9	109.6	111.7	118.4	119.9
舗装率	32.9	34.1	34.3	35.8	36.1
自動車通行不能延長	-	-	-	-	-
歩 道 延 長	110.5	113.7	117.0	119.6	119.8
農道 線 数	10	10	10	10	10
実 延 長	6	6	6	6	6

資料 釧路開発建設部根室道路総合事業所
釧路土木現業所根室出張所、市都市整備課、市農林課

2. 橋梁の状況

各年4月1日現在 単位：m

年 次	総 数	総 延 長	木 橋		永 久 橋	
			橋 数	延 長	橋 数	延 長
平成 9 年	55	1,630.0	-	-	55	1,630.0
10	56	1,708.0	-	-	56	1,708.0
11	55	1,704.0	-	-	55	1,704.0
12	56	1,761.0	-	-	56	1,761.0
13	56	1,761.0	-	-	56	1,761.0

資料 釧路開発建設部根室道路総合事業所
釧路土木現業所根室出張所、市都市整備課

3. 市営住宅管理戸数

各年4月1日現在 単位：件

年次	総数	市 営 住 宅					
		第1種	第2種	改良	福 祉 住 宅		
					一 般	母 子	身 障
平成9年	1,189	368	548	—	247	20	6
10	1,201	—	—	—	—	—	—
11	1,197	—	—	—	—	—	—
12	1,207	—	—	—	—	—	—
13	1,201	—	—	—	—	—	—

※平成10年度から公営住宅法改正により種別廃止。

資料 建築住宅課

4. 道営住宅管理戸数

各年4月1日現在 単位：件

年次	総数	第1種	第2種	福祉住宅
平成9年	108	56	52	—
10	116	—	—	—
11	116	—	—	—
12	116	—	—	—
13	116	—	—	—

※平成10年度から公営住宅法改正により種別廃止。

資料 根室支庁 建設指導課

5. 建築確認申請件数

単位：件

年 度	総 数	確 認 件 数	計画通知件数	計画変更件数	工 事 届
平成8年度	286	247	6	—	33
9	186	163	7	—	16
10	176	160	3	—	13
11	213	169	2	30	12
12	186	143	2	24	17

※平成11年5月建築基準法改正により計画変更確認申請発生、計画変更件数欄・工事届欄新設。

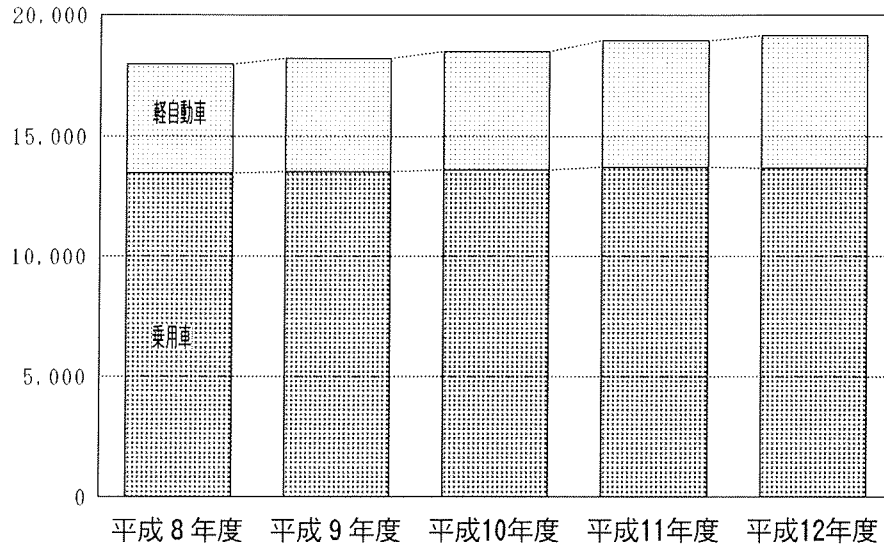
資料 建築住宅課

※計画変更件数 確認済証が発行され建築可能となった物件の計画内容が変更となり、再度計画変更確認申請を提出した件数。

第 8 編 運輸・通信・港湾

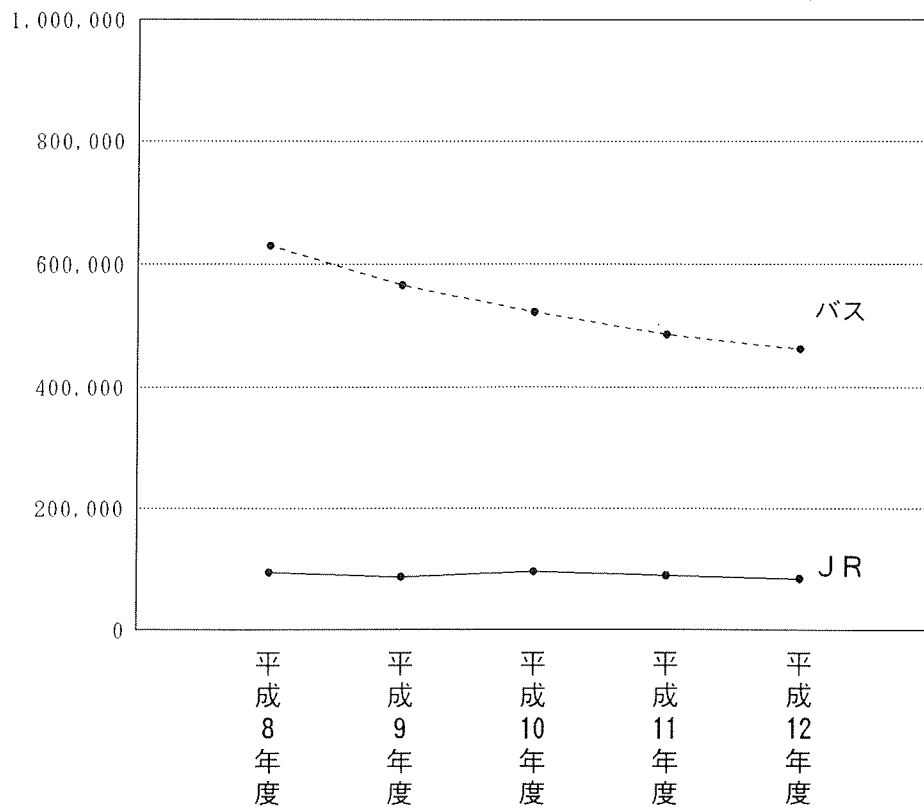
自動車保有台数

(単位：台)



JR・バス利用人数

(単位：人)



1. 車種別自動車保有台数

各年度末現在 単位：台

区 分	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度
総 数	23,029	23,215	23,396	23,884	23,983
貨 物 用					
総 数	4,152	4,093	3,933	3,900	3,736
普 通 車	1,885	1,896	1,843	1,850	1,799
小 型 車	2,255	2,183	2,076	2,034	1,921
被 け 人 引 車	12	14	14	16	16
乗 合 用					
総 数	89	91	89	89	88
普 通 車	38	42	43	42	42
小 型 車	51	49	46	47	46
乗 用					
総 数	13,461	13,517	13,611	13,719	13,677
普 通 車	2,539	2,907	3,232	3,562	3,872
小 型 車	10,922	10,610	10,379	10,157	9,805
特種(殊)車用					
総 数	611	628	677	719	761
特 種 車	380	396	439	474	506
大 型 特 殊 車	231	232	238	245	255
小 型 二 輪 車	193	184	197	212	227
軽 自 動 車	4,523	4,702	4,889	5,245	5,494

資料 釧路陸運支局

2. JR市内各駅の乗客数

単位：人

年 度	総 数	根 室	花 咲	西 和 田	落 石	別 当 賀	初 田 牛	厚 床
平成8年度	93,479	87,755	5,724
9	86,851	80,051	6,300
10	94,717	88,330	6,387
11	88,330	83,950	4,380
12	83,950	83,950	-

資料 JR根室駅

3. 郵便物処理状況

単位：件

年 度	通 常 郵 便			小 包 郵 便		
	合 計	引 受	配 達	合 計	引 受	配 達
平成8年度	6,237,300	2,250,800	3,986,500	169,481	97,218	72,263
9	7,454,700	2,472,600	4,982,100	175,083	100,050	75,033
10	7,142,075	2,490,575	4,651,500	147,754	79,657	68,097
11	7,159,850	2,475,150	4,684,700	149,754	84,711	65,043
12	7,663,686	2,191,886	5,471,800	164,533	87,109	77,424

資料 根室郵便局

4. 電話加入数及び公衆電話設置数

年 度	電 話 加 入 数					公 衆 電 話		
	総 数	加 入 電 話		INSサービス(回線)		施設総数	アナログ	デジタル
		住 宅 用	事 務 用	住 宅 用	事 務 用			
平成8年度	16,293	10,735	5,558	…	…	273	…	…
9	16,052	10,686	5,366	…	…	273	…	…
10	16,375	10,825	5,550	…	…	272	…	…
11	16,334	10,212	4,598	637	887	257	244	13
12	16,340	9,759	4,147	1,120	1,314	249	237	12

※ 平成8年～10年の加入電話については、INSサービス(回線)を含む。

資料 NTT根室営業所

5. バス路線別利用人員

路 線 名		区 分	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度
総 数	年間利用人員		629,023	566,499	522,809	486,189	462,544
	1日平均利用人員		1,928	1,741	1,606	1,494	1,423
根 高 線	年間利用人員		54,340	56,874	54,036	50,850	35,873
	1日平均利用人員		236	247	235	221	156
西 高 線	年間利用人員		66,045	52,169	44,914	44,677	46,207
	1日平均利用人員		287	227	195	194	201
住 宅 線	年間利用人員		107,500	98,557	93,057	87,024	70,098
	1日平均利用人員		296	272	257	240	193
市 内 線	年間利用人員		128,461	119,342	113,369	107,948	119,755
	1日平均利用人員		353	328	311	296	328
西 浜 線	年間利用人員		7,328	5,808	4,871	4,163	5,936
	1日平均利用人員		20	16	13	11	16
花 咲 線	年間利用人員		112,922	94,960	85,262	74,065	80,374
	1日平均利用人員		311	262	235	204	221
川 口 線	年間利用人員		4,843	5,507	6,064	4,773	4,783
	1日平均利用人員		20	23	27	19	19
厚 床 線	年間利用人員		23,361	23,915	21,612	22,758	23,390
	1日平均利用人員		65	66	60	63	65
納 沙 布 線	年間利用人員		124,223	109,367	99,624	89,931	76,128
	1日平均利用人員		340	300	273	246	208

資料 根室交通(株)

6. 根室港（根室港区・花咲港区）の状況

① 入港船舶

単位：隻

区	分	平成 8 年	平成 9 年	平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年
外 航 商 船	隻 数	1,054	1,439	1,763	1,838	1,703
	総 屯 数	279,120	283,050	32,305	358,200	331,981
内 航 商 船	隻 数	116	150	125	85	67
	総 屯 数	62,610	88,519	141,803	115,369	121,028
漁 船	隻 数	37,909	44,052	45,419	33,967	36,605
	総 屯 数	888,656	1,013,164	1,092,484	909,944	1,032,455
避 難 船	隻 数	—	—	—	—	—
	総 屯 数	—	—	—	—	—
そ の 他	隻 数	1,044	1,353	1,473	669	583
	総 屯 数	164,484	153,800	154,124	160,434	115,306
合 計	隻 数	40,123	46,994	48,780	36,559	38,958
	総 屯 数	1,394,870	1,538,533	1,708,716	1,543,947	1,600,770

資料 港湾課

② 輸移出入貨物

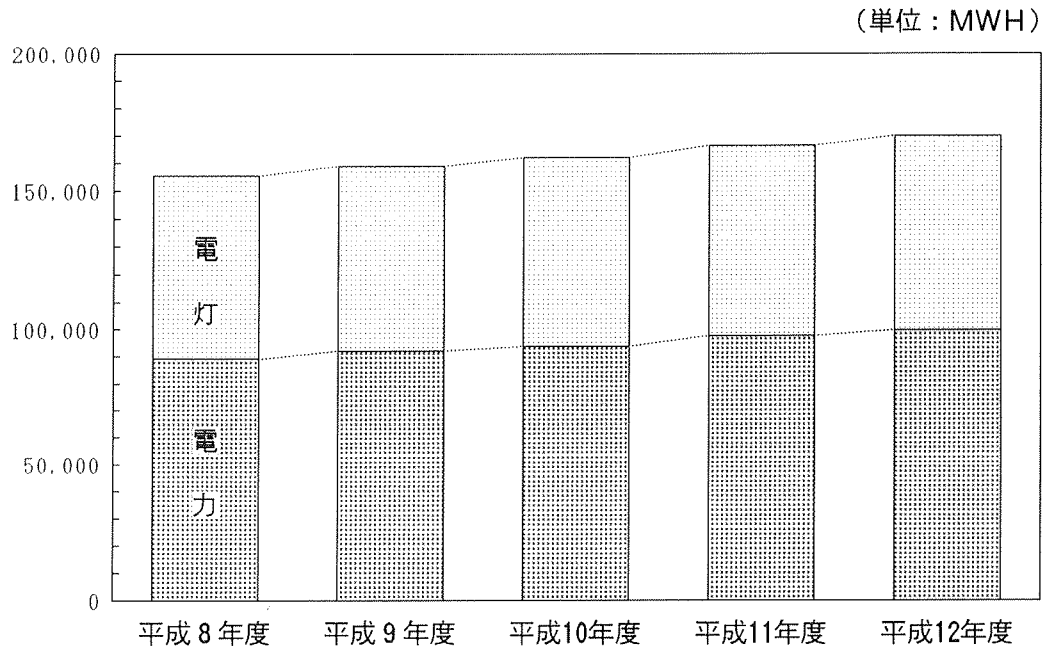
単位：トン

区	分	平成 8 年	平成 9 年	平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年
内 貿	移 出	567,733	564,484	611,686	491,387	503,723
	移 入	218,383	293,614	288,552	300,623	292,372
	計	786,116	858,098	900,238	792,010	796,095
外 貿	輸 出	4,571	2,966	2,033	3,711	4,713
	輸 入	25,392	27,611	21,748	10,532	17,500
	計	29,963	30,577	23,781	14,243	22,213
合 計	輸 移 出	572,304	567,450	613,719	495,098	508,436
	輸 移 入	243,775	321,225	310,300	311,155	309,872
	計	816,079	888,675	924,019	806,253	818,308

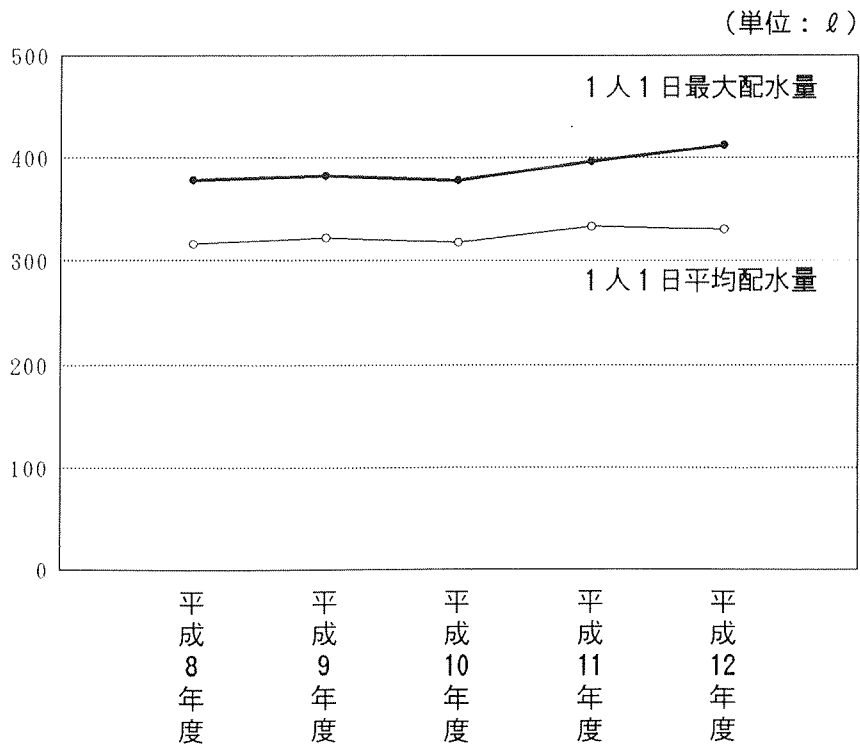
資料 港湾課

第9編 電気・上下水道

電灯・電力の使用量



上水道の配水状況



1. 電灯及び電力の状況

① 電 灯 状 況

(7) 契 約 口 数

各年度末現在 単位：口

年 度	総 数	従 量 電 灯				公衆街路	定 額
		総 数	A	B	C		
平成8年	20,190	16,245	155	15,456	634	3,494	451
9	20,275	16,279	149	15,492	638	3,556	440
10	20,373	16,265	150	15,462	653	3,591	517
11	20,416	16,300	147	15,496	657	3,600	516
12	20,523	16,312	150	15,497	665	3,693	518

平成8年1月1日より、甲→A、乙→B、丙→Cに変更。資料 北海道電力(株)根室営業所

(4) 使用電力量

単位：MWH

年 度	総 量	従 量 電 灯				公衆街路	定 額
		総 数	A	B	C		
平成8年	66,399	61,780	48	49,304	12,428	4,365	254
9	66,929	62,217	50	49,736	12,431	4,460	252
10	68,360	63,548	52	50,784	12,712	4,542	270
11	68,647	63,751	54	50,981	12,716	4,626	270
12	70,089	65,173	56	51,850	13,267	4,640	276

資料 北海道電力(株)根室営業所

② 電 力 状 況

(7) 契 約 口 数

各年度末現在 単位：口

年 度	総 数	業務用電力	低 圧 電 力	高 圧 電 力			特別高 圧電力
				総 数	A	B	
平成8年	2,330	89	2,117	124	122	2	—
9	2,330	90	2,110	130	128	2	—
10	2,314	98	2,082	134	133	1	—
11	2,381	103	2,142	136	133	3	—
12	2,296	106	2,044	146	142	4	—

資料 北海道電力(株)根室営業所

(4) 使用電力量

各年度末現在 単位：MWH

年 度	総 量	業務用電力	低 圧 電 力	高 圧 電 力			特別高 圧電力
				総 量	A	B	
平成8年	89,002	17,533	16,356	55,113	51,992	3,121	—
9	92,025	18,376	17,127	56,522	53,406	3,116	—
10	93,694	19,810	17,165	56,719	54,244	2,475	—
11	97,654	20,604	17,603	59,447	55,156	4,291	—
12	99,694	21,897	17,544	60,253	54,058	6,195	—

資料 北海道電力(株)根室営業所

③ その他の電力状況

単位：口、MWH

年 度	契 約 口 数				使 用 電 力 量			
	総 数	時 間 帯 電 灯	深夜電力	融 雪 用 電 力	総 量	時 間 帯 電 灯	深夜電力	融 雪 用 電 力
平成8年度	776	180	462	134	6,653	2,290	1,982	2,381
9	801	219	430	152	7,956	2,820	2,144	2,992
10	818	245	407	166	9,001	3,291	2,115	3,595
11	839	278	385	176	9,260	3,617	1,685	3,958
12	856	307	359	190	10,902	4,352	1,914	4,636

資料 北海道電力(株)根室営業所

2. 上水道の状況

① 上水道普及状況

各年度末現在 単位：人、%、m

年 度	区 分	計 画 給 水 人 口	行政区域内 人 口	給 水 人 口	普 及 率	配水管延長
平成8年度	総 計	41,630	34,777	32,843	94.3	243,990
	上 水 道	40,000	…	31,847	…	…
	落石簡易水道	960	…	628	…	…
	厚床簡易水道	670	…	368	…	…
9	総 計	41,630	34,414	32,523	94.3	245,244
	上 水 道	40,000	…	31,556	…	…
	落石簡易水道	960	…	612	…	…
	厚床簡易水道	670	…	355	…	…
10	総 計	41,630	34,168	32,344	94.4	246,995
	上 水 道	40,000	…	31,395	…	…
	落石簡易水道	960	…	597	…	…
	厚床簡易水道	670	…	352	…	…
11	総 計	33,930	33,820	31,997	94.6	247,439
	上 水 道	32,300	…	31,074	…	…
	落石簡易水道	960	…	577	…	…
	厚床簡易水道	670	…	346	…	…
12	総 計	33,930	33,579	31,741	94.5	248,441
	上 水 道	32,300	…	30,834	…	…
	落石簡易水道	960	…	559	…	…
	厚床簡易水道	670	…	348	…	…

資料 建設水道部 営業課

② 用途別給水件数

各年度末現在 単位：件

年度	区分	総数	家事用	営業用	団体用	浴場用	工業用	共用栓	船舶給水	特別給水
平成 8	総数	13,640	11,442	1,602	242	9	84	5	59	197
	上水道	13,210	11,117	1,542	214	9	79	5	59	185
	落石簡水	254	185	40	14	—	5	—	—	10
	厚床簡水	176	140	20	14	—	—	—	—	2
9	総数	13,625	11,444	1,601	241	8	85	5	93	148
	上水道	13,206	11,124	1,544	211	8	80	5	93	141
	落石簡水	250	184	38	16	—	5	—	—	7
	厚床簡水	169	136	19	14	—	—	—	—	—
10	総数	13,700	11,513	1,573	239	7	84	5	115	164
	上水道	13,285	11,192	1,517	209	7	79	5	115	161
	落石簡水	243	185	37	16	—	5	—	—	—
	厚床簡水	172	136	19	14	—	—	—	—	3
11	総数	13,800	11,606	1,574	246	7	83	4	125	155
	上水道	13,387	11,289	1,516	216	7	78	4	125	152
	落石簡水	243	181	38	16	—	5	—	—	3
	厚床簡水	170	136	20	14	—	—	—	—	—
12	総数	13,845	11,658	1,621	245	7	81	5	111	167
	上水道	13,435	11,343	1,514	215	7	76	5	111	164
	落石簡水	242	180	88	16	—	5	—	—	3
	厚床簡水	168	135	19	14	—	—	—	—	—

資料 建設水道部 営業課

③ 配 水 状 況

単位：m³、ℓ、%

年 度	区 分	年間配水量 (m ³)	平 均 配 水 量		最 大 配 水 量		年 間 有 収 水 量	
			1日当り (m ³)	1人1日 当り (ℓ)	1日当り (m ³)	1人1日 当り (ℓ)	有収水量 (m ³)	有収率 (%)
平成 8 年度	総 数	3,782,745	10,364	316	12,409	378	3,227,337	85.3
	上水道	3,685,398	10,097	317	11,900	374	3,136,247	85.1
	落石簡水	65,333	179	285	367	584	62,793	96.1
	厚床簡水	32,014	88	239	142	386	28,297	88.4
9	総 数	3,826,190	10,483	322	12,432	382	3,233,043	84.5
	上水道	3,727,393	10,212	323	11,907	377	3,141,129	84.3
	落石簡水	66,367	182	297	299	489	63,066	95.0
	厚床簡水	32,430	89	250	226	636	28,848	89.0
10	総 数	3,752,226	10,280	318	12,230	378	3,237,210	86.3
	上水道	3,648,002	9,994	318	11,739	374	3,141,203	86.1
	落石簡水	71,426	196	328	347	581	67,199	94.1
	厚床簡水	32,798	90	256	144	409	28,808	87.8
11	総 数	3,904,869	10,670	333	12,655	396	3,310,376	84.8
	上水道	3,798,943	10,380	334	12,048	388	3,208,460	84.5
	落石簡水	74,758	204	354	457	792	72,420	96.9
	厚床簡水	31,168	86	249	150	434	29,496	94.6
12	総 数	3,837,812	10,520	330	13,084	412	3,265,328	85.0
	上水道	3,732,618	10,226	330	12,434	403	3,164,233	84.8
	落石簡水	76,591	210	380	520	868	71,896	93.9
	厚床簡水	30,603	84	240	130	370	29,199	95.4

資料 建設水道部 営業課

3. 下水道の状況

① 下水道計画

平成13年3月31日現在

下水道全体計画		下水道認可計画		備 考
面積戸数	人 口	認 可 区 域	認可区域内計 画処理人口	
(km ²)	(人)	(ha)	(人)	
1,382.0	31,000	765.7	24,600	認 可 平成 9. 3.11 使用開始 昭和 60. 8.28

資料 建設水道部 下水道課

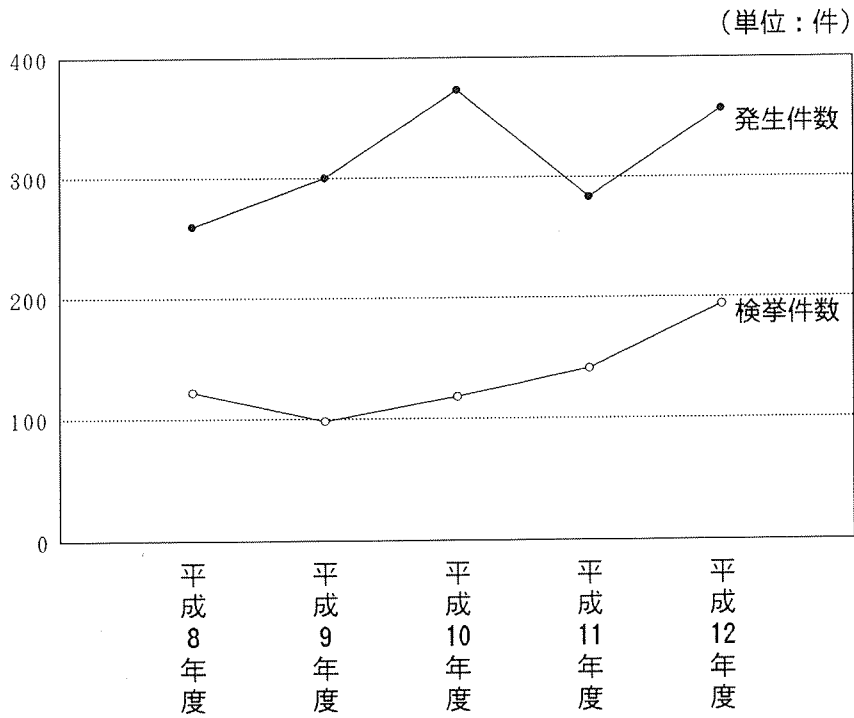
② 下水道施設の状況

年 度	排水面積 (ha)	排水人口 (人)	水洗化人口 (人)	一日平均処 理量 (m ³)	管 延 長 (km)	処理能力 (m ³)
平成8年度	496.4	20,758	11,785	5,917	116.3	8,700
9	539.1	22,491	13,652	5,967	122.7	8,700
10	561.8	22,976	14,496	6,099	126.5	8,700
11	581.8	23,105	15,155	6,368	129.9	8,700
12	592.9	23,406	15,882	6,454	132.1	8,700

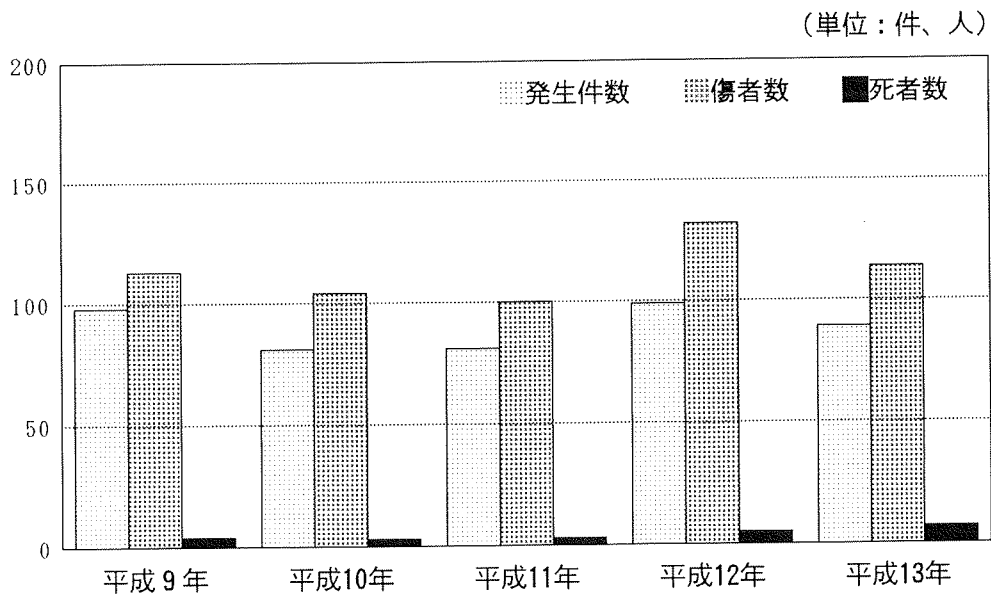
資料 建設水道部 下水道課

第 1 0 編 警 察 ・ 消 防

刑法犯発生検挙数



交通事故発生件数



1. 刑法犯発生検挙数

単位：件、%

区 分	平成 8 年度			平成 9 年度			平成 10 年度			平成 11 年度			平成 12 年度		
	発生件数	検挙件数	検 挙 率	発生件数	検挙件数	検 挙 率	発生件数	検挙件数	検 挙 率	発生件数	検挙件数	検 挙 率	発生件数	検挙件数	検 挙 率
総 数	259	122	47.1	300	98	32.7	373	118	31.6	283	141	49.8	357	194	54.3
凶悪犯総数	1	1	100.0	—	—	—	1	1	100.0	2	1	50.0	1	1	100.0
殺人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
強盗	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	0.0	—	—	—
強姦	1	1	100.0	—	—	—	1	1	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0
放火	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
窃盗	234	97	41.5	270	73	27.0	354	100	28.2	261	119	45.6	312	151	48.4
粗暴犯総数	13	13	100.0	15	15	100.0	8	8	100.0	9	9	100.0	18	17	94.4
暴行	3	3	100.0	3	3	100.0	2	2	100.0	—	—	—	6	6	100.0
傷害	9	9	100.0	11	11	100.0	3	3	100.0	8	8	100.0	12	11	91.7
脅迫	—	—	—	1	1	100.0	1	1	100.0	—	—	—	—	—	—
恐喝	1	1	100.0	—	—	—	2	2	100.0	1	1	100.0	—	—	—
知能犯総数	2	2	100.0	6	5	83.3	2	1	50.0	7	8	114.3	19	20	105.2
詐欺	2	2	100.0	5	4	80.0	2	1	50.0	2	3	150.0	1	1	100.0
横領	—	—	—	1	1	100.0	—	—	—	5	5	100.0	—	—	—
偽造	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	18	19	105.5
風俗犯総数	5	5	100.0	2	2	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0	—	—	—
賭博	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
わいせつ行為	5	5	100.0	2	2	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0	—	—	—
その他の刑法犯	4	4	100.0	7	3	42.9	7	7	100.0	3	3	100.0	7	5	71.4

資料 根室警察署

2. 交通事故発生件数

単位：件、人

区 分	平成 9 年	平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年	平成 13 年
発生件数	98	81	81	99	89
死者	4	3	3	5	7
傷者	113	104	100	132	114

資料 根室警察署

3. 月別交通事故発生件数

《平成 12 年》

単位：件、人

区 分	総 数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
発生件数	99	6	8	11	9	7	9	7	11	9	7	8	7
死者	5	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1	—	2
傷者	132	10	9	14	12	13	12	10	17	10	8	10	7

《平成 13 年》

単位：件、人

区 分	総 数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
発生件数	89	3	4	5	5	7	4	9	8	10	13	8	13
死者	7	1	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	3
傷者	114	3	7	7	6	13	5	10	6	12	13	9	23

資料 根室警察署

4. 時間別交通事故発生件数（平成12年）

単位：件、人

区 分		発生件数	死者数
時 間			
総 数		99	5
0時～ 2時		2	1
2 ～ 4		1	-
4 ～ 6		1	-
6 ～ 8		7	-
8 ～ 10		12	1
10 ～ 12		10	2
12 ～ 14		14	-
14 ～ 16		16	-
16 ～ 18		16	-
18 ～ 20		10	-
20 ～ 22		7	1
22 ～ 24		3	-

資料 市民環境課

5. 年齢別交通事故発生件数（平成12年）

単位：件、人

区 分		発生件数	死者数
年 齢			
総 数		99	5
20 歳 未 満		7	-
20 歳 代		24	3
30 歳 代		16	1
40 歳 代		19	1
50 歳 代		11	-
60 歳 代		9	-
70 歳 代		13	-
内 25 歳未満		26	3
内 女 性		32	1

資料 市民環境課

6. 原因別交通事故発生件数（平成11年）

単位：件、人

区 分		発生件数	死者数
原 因			
総 数		99	5
最 高 速 度		6	2
信 号 無 視		6	-
一 時 停 止		7	-
車 間 距 離		-	-
交差点安全通行等		10	-
歩行者保護義務違反		8	-
酒 醉 い		-	-
安全運転義務違反		51	3
そ の 他		11	-

資料 市民環境課

7. 事故類型別件数（平成11年）

単位：件、人

区 分		発生件数	死者数
類 型			
総 数		99	5
歩行者対車		19	1
自転車対車		2	-
車両単独		9	1
車両相互		55	3
正面衝突		9	3
追 突		27	-
出 合 頭		19	-
そ の 他		14	-

資料 市民環境課

8. 市民交通共済加入状況

各年度末現在 単位：人

区 分	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度
総 数	24,969	24,276	23,498	22,723	22,048
一 般	18,571	18,186	17,696	17,101	16,610
高 校 生	1,138	1,002	1,007	1,011	947
中 学 生	1,340	1,300	1,236	1,013	1,111
小 学 生	2,351	2,292	2,180	2,293	2,090
乳 幼 児	1,569	1,496	1,379	1,305	1,290
人 口	34,777	34,414	34,168	33,686	33,451
加 入 者 数	24,969	24,276	23,498	22,723	22,048
加 入 率 (%)	71.8	70.5	68.8	67.5	65.9

資料 市民環境課

9. 非行少年罪種別検挙補導状況

各年末現在 単位：件

区 分	平成 9 年	平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年	平成 13 年
総 数	31(5)	30(9)	24(4)	32(4)	14(4)
犯罪少年検挙数	27(5)	27(9)	22(4)	29(3)	11(3)
特別法犯	1(1)	2(1)	-	1(1)	1
窃 盗	16(3)	23(8)	8	13(2)	5(3)
暴行・傷害	8(1)	-	14(4)	15	5
そ の 他	2	2	-	-	-
触法少年補導数	4	3	2	3(1)	3(1)

※()は内数で女子分である。

資料 根室警察署

10. 不良行為少年の行為別補導状況

各年末現在 単位：人

区 分	平成 9 年	平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年	平成 12 年
総 数	44 (6)	84 (18)	33 (1)	39(7)	28(2)
飲 酒	1	2	6	10(3)	2(1)
喫 煙	4	9	15	11(2)	3
薬物乱用	-	-	-	-	-
乱 暴	5	8	3	1	-
凶器携帯	-	-	-	-	-
たかり	-	-	-	-	-
金品持ち出し	-	-	-	-	-
婦女いたずら	-	-	-	-	-
暴走行為	1	7 (2)	-	-	-
家 出	1 (1)	-	-	1(1)	3
無断外泊	-	-	1	-	-
深夜はいかい	22 (4)	56 (16)	5 (1)	14	14(1)
怠 学	6 (1)	2	-	1	-
不健全性行為	-	-	-	-	-
不良交友	-	-	1	1(1)	-
不健全娯楽	-	-	2	-	-
そ の 他	4	-	-	-	6

※()は内数で女子分である。

資料 根室警察署

11. 消防職員数

各年度4月1日現在 単位：人

年 度	総 数	監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消 防 士
平成9年度	71	1	1	4	7	12	6	40
10	71	1	1	4	7	12	10	36
11	71	1	1	4	7	16	10	32
12	71	1	1	4	8	15	17	25
13	71	1	1	4	11	16	12	26

※平成12年度以降、司令補の中に主事1名含む。

資料 消防本部

12. 消防団員数

各年度4月1日現在 単位：人

年 度	総 数	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
平成9年度	333	1	3	9	9	10	36	265
10	333	1	3	9	9	10	36	265
11	328	1	3	9	9	10	36	260
12	334	1	3	9	9	10	36	266
13	332	1	3	9	9	10	36	264

資料 消防本部

13. 火災発生件数

単位：件、千円

年 次	火 災 発 生 件 数										損 害 額
	総 数	建 物				建 物 以 外					
		全 焼	半 焼	部分焼	ぼ や	林 野	車 両	船 舶	その他		
平成9年	19	5	1	-	4	3	2	-	4	46,237	
10	19	3	2	3	4	1	1	3	2	60,331	
11	16	3	1	2	2	1	3	2	2	55,966	
12	14	1	1	5	1	1	2	3	-	53,925	
13	12	1	-	3	2	2	2	2	-	47,686	

資料 消防本部

14. 原因別火災状況

単位：件

区 分	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年
総 数	14	19	19	16	14	12
たばこ	2	2	3	1	2	2
たき火	-	-	-	-	-	-
火あそび	-	2	2	-	-	1
コンロ	1	1	1	1	1	-
放火	-	2	-	2	-	-
風呂・かまど	-	-	1	-	-	-
ストーブ等	1	1	1	-	-	-
放火の疑い	-	-	-	1	-	-
マッチ・ライター	-	-	-	-	1	-
煙突・煙道	1	-	2	-	-	-
電燈・電話等の配線	2	-	3	-	-	1
取灰	-	-	-	-	-	-
その他	4	4	3	5	4	7
不明・調査中	3	7	3	6	6	1

資料 消防本部

15. 救急出動件数

単位：件

区 分	総 数	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	不 搬 送
平成9年													
出動件数	748	2	-	5	98	21	4	71	3	10	482	52	
搬送件数	710	2	-	4	83	19	4	66	2	8	471	51	38
搬送人員	752	2	-	5	121	19	5	67	3	8	472	50	
平成10年													
出動件数	790	4	-	1	111	19	4	82	4	9	510	46	
搬送件数	742	3	-	1	102	19	4	75	4	7	487	40	48
搬送人員	792	6	-	1	146	19	4	76	4	7	487	42	
平成11年													
出動件数	809	1	-	3	93	14	-	75	5	17	533	68	
搬送件数	758	1	-	2	78	14	-	70	4	11	511	67	51
搬送人員	801	1	-	2	119	15	-	71	4	11	511	67	
平成12年													
出動件数	870	3	-	5	122	30	3	91	4	13	536	63	
搬送件数	815	3	-	4	108	28	3	88	3	12	505	61	55
搬送人員	871	3	-	4	156	29	3	92	3	12	508	61	
平成13年													
出動件数	844	3	-	7	105	18	5	85	6	17	528	70	
搬送件数	795	3	-	4	97	18	5	82	5	11	502	68	49
搬送人員	831	5	-	4	126	18	5	83	7	11	504	68	

資料 消防本部

16. 災害の発生と被害状況

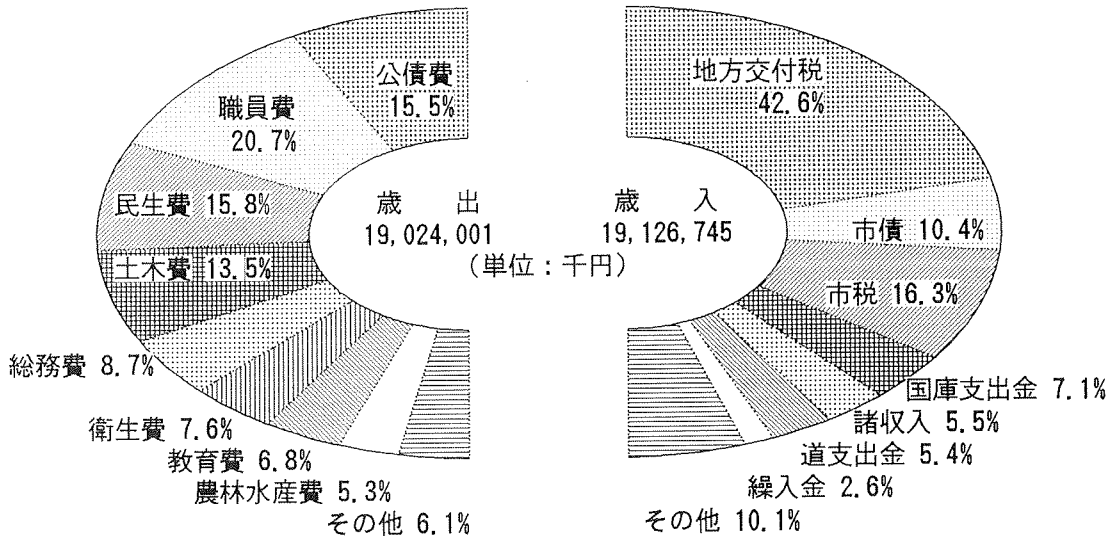
年 月 日	種 別	被 害 状 況
天保14年4月25日 (1843)	地震・津波	6時ごろ国後、根室、厚岸、釧路地方大地震の津波のため水死46名、家破壊75戸、船舶破損61隻。
明治8年3月 (1875)	流 氷	海浜流水せきをなす厚さ10~20m。昆布被害。
“ 27年3月22日 (1894)	地 震	市街道路60~90mさける。落石、納沙布2灯台ランプレズ破損。
“ 41年12月15~16日(1908)	暴 風	漁船34隻転覆、行方不明140名。
大正5年12月28~29日(1916)	暴 風 雪	船舶24、家屋全壊3、堤防、道路欠壊。
“ 8年8月4日 (1919)	大 雨	床上浸水34戸、床下浸水78戸。
“ 13年11月10日 (1924)	暴 風 雨	漁船12隻転覆、流失10隻、死者3名、行方不明1名。
“ 14年1月12日 (1925)	暴 風 雪	市街電灯、電話切断、落石無線空中線切断、釧根間不通。
“ 15年12月18日 (1926)	暴 風 雪	凍死2名、家屋倒壊破損16戸、船舶、道路被害あり。 被害額100,000余円。
昭和2年10月10日 (1927)	暴 風	建網流失、溺死4名。
“ 3年4月23日 (1928)	暴 風 雪	なだれ多数、電信電話被害多し、発動機船7隻漁船10隻、行方不明35名。
“ 4年1月1日 (1929)	暴 風 雪	死者1名、護岸、電信施設、船舶に被害損。
“ 8年3月28~29日(1933)	暴 風 雪	低気圧根室半島通過により死者5名、家畜165頭、家屋全半壊20戸、船破損2隻。
“ 12年7月11~13日(1937)	台 風	根釧地方死者12名、家屋全壊3戸、浸水170戸漁船沈没、座礁12隻、行方不明5名。
“ 16年9月5~7日(1941)	台 風	根室地方家屋全壊5棟、半壊12棟、床下浸水28棟。
“ 24年12月28日 (1949)	暴 風 雪	根室付近をかすめて通過して発達した低気圧による。 倒壊家屋3戸、電話電灯断線多し、根室~釧路間1日運休。
“ 27年3月20日 (1952)	大 雨	河川はんらん浸水家屋100余戸。19~20日降水量83.7mm。
“ 29年5月10日 (1954)	暴 風 雨	漁船乗組員191名遭難死亡、管内の被害7億円。
“ 32年8月5~7日(1957)	大 雨	根釧地方梅雨末期前線死傷3名、家屋全半壊4戸、浸水1,158戸、畑冠水1,831ha。
“ 35年12月25~26日(1960)	暴 風 雨	根室沖を通過して発達した低気圧による陸上20、海上30m/sのふぶき。 列車運休、電信・電話障害、学校休校、床上浸水15戸。
“ 35年5月24日 (1960)	津 波	チリ沖地震による津波襲来のため、死者1名、床上浸水39棟。 被害額2,330万円。
“ 40年1月8~9日(1965)	暴 風 雪	根室の南を通過した低気圧による陸上20、海上25m/sの風による高潮。 全壊7戸、一部破損19戸、床上浸水14戸、床下浸水22戸、漁船被害134隻、水産施設木工被害多数。
“ 48年6月17日 (1973)	地震・津波	根室半島沖地震。マグニチュード7.4、震度5、重傷3名、軽傷19名、住宅全壊2戸、一部破損5,034戸、津波による床上浸水61戸外、水産港湾、商工農業その他被害。 被害額1,897百万円。
“ 49年1月24~26日(1974)	風雪波浪	千島南東海上を北上した低気圧による風雪波浪。 市道根室~穂香線120m欠壊、根室港湾施設破損3ヶ所。 被害額48百万円。
“ 49年2月9日 (1974)	高 波	根室東海上を通過した低気圧による最大瞬間風速27.4 m/sの風による高波(6~7mの波)。花咲港港湾施設6ヶ所破損、花咲港流通センター施設破損。 被害額78百万円。
“ 49年10月20日 (1974)	暴 風 波 浪	最大瞬間風速18.2m/sによる暴風波浪。海岸浸食港湾施設破損。 被害額297百万円。
“ 50年1月17~18日(1975)	暴風雪波浪	根室南東海上通過の低気圧による暴風雪波浪。漁船流失1隻、破損63隻、住宅破損26戸、水産施設、港湾施設破損。 被害額52百万円。
“ 51年4月7~8日(1976)	暴 風 雪	根室の東海上を通過した低気圧による暴風雪(水分を多量に含んだ雪のため着雪)。 住宅一部破損5戸、漁船沈没6隻、破損71隻、水産関係資材流失、港湾関係破損3ヶ所。被害額144百万円。
“ 54年10月19日 (1979)	暴風雨波浪 洪 水	台風20号の通過により総降水量144mmを記録。水産被害・住家被害・農業被害を中心に被害額1,341百万円。(岬町・西浜町・宝林町・月岡町住民に避難命令。)
“ 55年10月26日 (1980)	暴風雨波浪	低気圧の通過により漁船破損2隻、サケ定置網14ヶ統破損。 被害額102百万円。

年 月 日	種 別	被 害 状 況
昭和56年1月2～3日(1981)	暴風雪波浪	低気圧の通過により豊里で100mにわたって海岸浸食。 住家・非住家被害等被害額50百万円。
” 56年5月25日 (1981)	大雨洪水	低気圧の通過により日降水量52mmを記録。浜松地区で崖崩れ2件発生。 被害額40百万円。
” 56年8月5～6日(1981)	暴風雨波浪 洪水	台風12号の通過により長節及び婦羅理で海岸浸食。歯舞漁協・落石漁協で漁具被害10 件。被害額41百万円。
” 56年8月23～24日(1981)	大雨洪水	台風15号の通過により根室港の船揚場張ブロック延長が90mにわたって散乱。 漁網1ヵ統及び営農被害など被害額25百万円。
” 57年6月28日 (1982)	大雨洪水	台風5号の通過により漁網13ヵ統破損。被害額169百万円。
” 57年10月20日 (1982)	大雨洪水	低気圧の通過により漁船の破損1隻、漁網5ヵ統破損。 被害額21百万円。
” 57年10月25日 (1982)	波 浪	低気圧の通過により最大風速28.3m/sを記録。 住家の破損、水産被害など被害額131百万円。
” 58年3月17～18日(1983)	暴風雪波浪 高 潮	低気圧の通過により最大瞬間風速37.2m/sを記録。国道44号線・道々根室半島線全線 通行不能。花咲港西防波堤破損や住家・営農被害など被害額185百万円。
” 61年9月4日 (1986)	大雨洪水	台風15号から変わった低気圧の通過により根室測候所観測史上最大の日降水量148mm を記録。浜松地区に避難命令。住家被害83棟、土木被害31件、水産被害15件など被害 額172百万円。
” 62年9月1日 (1987)	暴風波浪	台風12号から変わった低気圧の通過により最大瞬間風速29.3m/sを記録。住家の屋根 トタンの飛散101件。 被害額14百万円。
” 63年10月30～31日(1988)	暴風波浪	低気圧の通過により根室測候所観測史上最高の最大瞬間風速37.6m/sを記録。 住家被害27棟、水産被害286件、土木被害10件。 被害額1,450百万円。
” 63年11月24～25日(1988)	大雨洪水 暴風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速35.4m/sを記録。住家被害23棟、水産被害165件、 営農被害27件。 被害額537百万円。
平成元年8月16～17日(1989)	大雨洪水 暴風波浪 高 潮	納沙布岬を通過した台風14号により総降水量139mm、最大瞬間風速27.7m/sを記録。 住家被害61棟、漁具・漁網などの水産被害79件道路の決壊8ヶ所。 被害額186百万円。
” 2年11月4～5日(1990)	暴風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速30.8m/sを記録。住家一部破損12棟、営農施設25件 、漁具、漁網などの水産被害47件。 被害額675百万円。
” 2年11月9～11日(1990)	暴風波浪 大雨洪水	低気圧の通過により最大瞬間風速33.5m/s、総降雨量57.5mmを記録。市街地の一部、 納沙布などで住家約1,000戸が停電となる。住家一部破損23棟、営農施設被害14件、 漁船破損などの水産被害19件など被害額75百万円。
” 3年2月16～18日(1991)	暴風雪 大雪波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速34.5m/s、総降雪量23cmを記録。幌茂尻などで一時停 電となる。住家一部破損16棟、営農施設被害8件漁船破損などの水産被害11件など被 害額18百万円。
” 3年9月27～28日(1991)	大雨洪水 暴風波浪 高 潮	台風19号の通過により最大瞬間風速30.1m/s、総降水量39mmを記録。厚床で塩害により 約1,600戸が17時間にわたり停電となる。住家一部破損16棟、水産施設の屋根剝離、 漁網流出などの水産被害10件など被害額168百万円。
” 4年9月11～12日(1992)	大雨洪水 暴風波浪 高 潮	台風17号の通過により最大瞬間風速28.9m/s、総降水量258.5mm、日降水量211.5mmで観測 開始以来第1位を記録。1時間における最大降水量29mmを記録。住家床上、床下浸水 109棟、水産施設被害28件。 被害額116百万円。浜松地区住民に避難勧告。
” 5年1月15日 (1993)	地 震	釧路沖地震、マグニチュード7.8、震度4、軽傷11名、住家一部破損130棟、商工業被 害83件、水産被害11件、学校破損13校など被害額407百万円。 厚床、歯舞で断水。歯舞、厚床の一部、敷島町の一部2,152戸が停電。
” 6年10月4日 (1994)	地震・津波	北海道東方沖地震、マグニチュード8.2、震度5。重傷8名、軽傷42名、住家全壊17棟 、半壊271棟、一部破損1,533棟、床上浸水2棟、漁船破損12隻などの水産被害、道路 亀裂等58ヶ所などの土木被害、港湾1港区、漁港10港の破損、商工業被害501件など 被害総額17,865百万円。沿岸住民に避難勧告。火災1件発生(部分焼)別当賀、初田 牛、西厚床の一部で停電。市内全域9,450世帯で断水。 JR花咲線根室～厚床間が11月2日まで不通。
” 7年11月8～9日(1995)	暴風波浪 高 潮	低気圧の通過により最大瞬間風速33.5m/sを記録。住家一部破損19棟、営農施設35件 、漁具、漁網などの水産被害66件など、被害額540百万円。
” 9年11月17～18日(1997)	暴風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速31.8m/sを記録。住家一部破損1棟、学校破損2校 、教員住宅破損1棟、汚水処理施設破損1棟など、被害額6百万円。
” 9年11月23日 (1997)	強風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速31.9m/sを記録。住家一部破損6棟、港湾1港区、 漁船水没2隻、漁船破損などの水産被害9件など被害額10百万円。

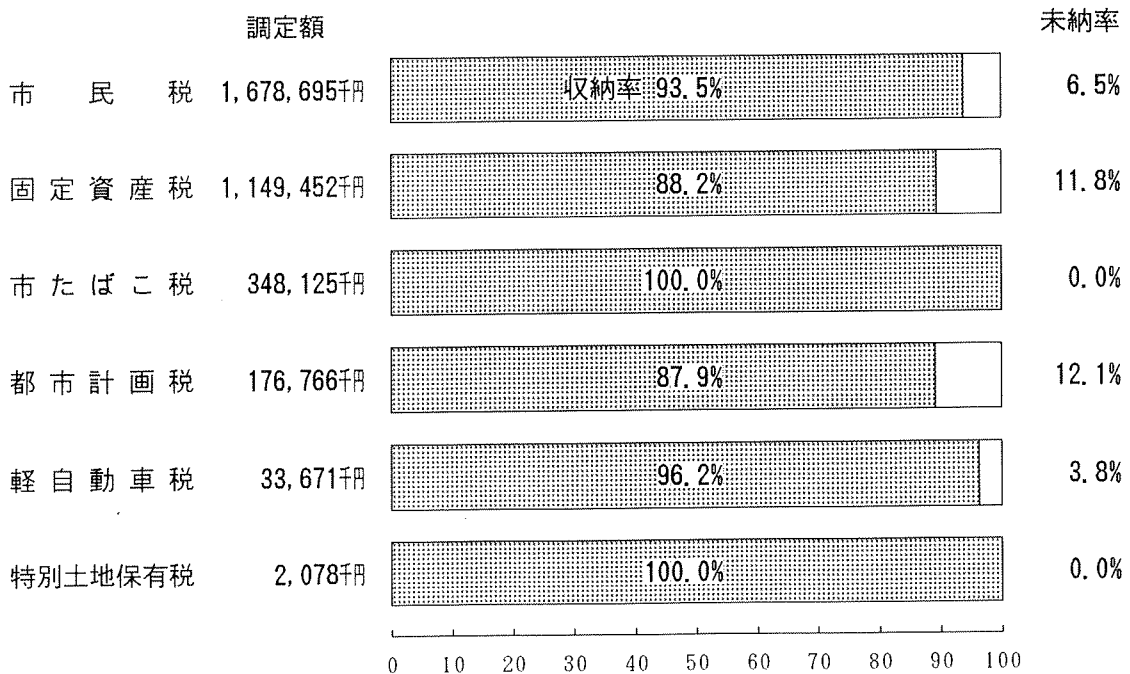
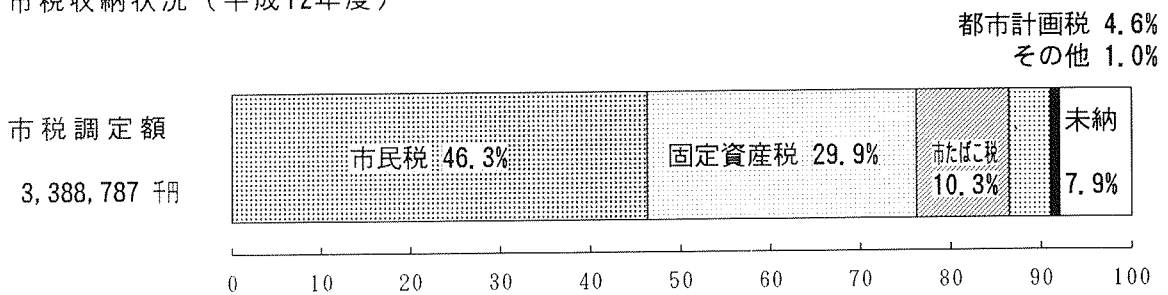
年 月 日	種 別	被 害 状 況
平成9年11月26～18日(1997)	暴風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速33.0m/sを記録。住家一部破損2棟、学校給食共同調理場1棟、漁船破損3隻など被害額3百万円。落雷により花咲港地区の一部48戸が電話不通。
“ 10年8月30～31日(1998)	大雨洪水	低気圧の通過により総降水量170.5mmを記録。床下浸水8棟、崖崩れ7件、道路決壊3ヵ所、漁船破損2隻、漁場被害など被害額13百万円。
“ 10年9月16～17日(1998)	大雨洪水 水風	台風5号の通過により最大瞬間風速30.0m/s、総降水量126mmを記録。漁船破損1隻、漁網被害4件など被害額127百万円。
“ 10年9月23日 (1998)	大雨洪水	台風7号の通過により最大瞬間風速25.0m/s、総降水量94mmを記録。浜松地区で崖崩れ1件発生。被害額2百万円。
“ 11年8月7日 (1999)	雷 雨	未明から早朝までの落雷により、水道ポンプ場、TV中継局、消防分遣所サイレン、埋立処理場、小中学校の各施設において電気系統の故障・断線などの被害発生。市内の住家995世帯が停電。被害総額6百万円。
“ 11年12月7日 (1999)	暴風波浪	低気圧の通過により瞬間最大風速36.2m/sを記録。住家被害23棟、漁船の座礁1隻、教育施設のガラス破損など総被害額2百万円。
“ 12年1月28日 (2000)	地 震	根室半島南東沖を震源とする震度4、マグニチュード6.8の地震が発生。重・軽傷者各1名。
“ 13年9月11日 (2001)	大雨洪水 波 浪	台風15号の通過に伴い最大瞬間風速32.8m/s、総降雨量169.5mmを記録。漁船破損と漁網被害各1件、市道の法面崩壊による通行止めなど被害額4百万円。
“ 14年1月27～28日(2002)	暴風雪大雪 波 浪 高 潮	低気圧の通過により、最大瞬間風速36.0m/sを記録。住家被害3件、公共施設被害5件、瑤瑤地区など124戸で停電発生。被害総額1百万円。

第11編 行 財 政

一般会計歳入・歳出決算額（平成12年度）



市税収納状況（平成12年度）



1. 歳入予算及び決算

① 一般会計

単位：千円

区 分	平成9年度 決算額	平成10年度 決算額	平成11年度 決算額	平成12年度 決算額	平成13年度 当初予算額
市 税	3,101,835	2,987,155	3,088,488	3,121,443	3,000,689
地 方 譲 与 税	227,140	168,231	173,064	178,084	181,327
利 子 割 交 付 金	37,377	28,675	30,223	142,516	109,546
地 方 消 費 税 交 付 金	85,162	366,923	345,960	356,777	356,192
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	3,563	3,108	3,230	2,908	2,931
特 別 地 方 消 費 税 交 付 金	2,285	2,177	2,389	794	0
自 動 車 取 得 税 交 付 金	78,384	78,773	69,483	70,205	77,220
地 方 特 例 交 付 金	-	-	79,533	110,435	112,620
地 方 交 付 税	7,415,797	7,712,922	8,090,022	8,141,521	7,656,533
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	6,191	5,999	5,993	4,827	4,716
分 担 金 及 び 負 担 金	481,965	334,971	400,099	363,984	257,005
使 用 料 及 び 手 数 料	483,295	437,140	432,684	446,168	457,418
国 庫 支 出 金	1,877,372	1,937,854	1,895,381	1,359,823	1,496,770
道 支 出 金	1,238,026	933,116	799,763	1,039,003	925,700
財 産 収 入	142,100	140,489	131,674	137,130	159,684
寄 附 金	17,443	11,537	9,588	11,785	10
繰 入 金	484,633	522,680	430,660	489,428	617,358
繰 越 金	23,942	37,923	97,927	112,699	10
諸 収 入	948,990	882,681	906,032	1,044,615	928,271
市 債	2,719,600	2,719,400	4,869,846	1,992,600	1,797,000
合 計	19,375,100	19,311,754	21,862,039	19,126,745	18,141,000

資料 財政課

② 特別会計

単位：千円

区 分	平成9年度 決算額	平成10年度 決算額	平成11年度 決算額	平成12年度 決算額	平成13年度 当初予算額
交 通 会 計	19,583	14,273	14,026	13,666	14,406
国 保 会 計	3,081,660	3,147,560	3,347,433	3,545,941	3,382,584
老 人 保 健 会 計	2,867,461	2,926,042	3,175,695	3,259,840	3,481,677
下 水 道 会 計	2,024,041	2,239,817	2,129,121	1,820,179	1,746,000
土 地 取 得 会 計	2,066	1,142	780	750	725
土 地 区 画 会 計	3,914	3,400	1,333	0	0
汚 水 処 理 会 計	53,990	53,375	54,360	52,977	51,564
農 業 用 水 会 計	60,035	71,273	82,094	62,261	53,675
介 護 保 險 会 計	-	-	-	732,451	1,081,457
合 計	8,112,750	8,456,882	8,804,842	9,488,065	9,812,088

資料 財政課

③ 企 業 会 計

単位：千円

区	分	平成9年度 決算額	平成10年度 決算額	平成11年度 決算額	平成12年度 決算額	平成13年度 当初予算額
港湾会計	総 額	1,547,871	407,244	520,404	364,151	417,469
	収益の収入	259,071	269,851	297,554	278,025	249,371
	資本の収入	1,288,800	137,393	222,850	86,126	168,098
水道会計	総 額	1,540,224	1,384,753	1,298,027	1,263,747	1,227,132
	収益の収入	872,049	843,685	853,305	845,349	843,185
	資本の収入	668,175	541,068	444,722	418,398	383,947
病院会計	総 額	3,615,588	3,901,267	3,587,373	4,253,546	3,956,956
	収益の収入	3,453,637	3,531,160	3,490,484	3,742,990	3,781,920
	資本の収入	161,951	370,107	96,889	510,556	175,036
合 計	総 額	6,703,683	5,693,264	5,405,804	5,881,444	5,601,557
	収益の収入	4,584,757	4,644,696	4,641,343	4,866,364	4,874,476
	資本の収入	2,118,926	1,048,568	764,461	1,015,080	727,081

資料 財政課

2. 歳出予算及び決算

① 一 般 会 計

単位：千円

区	分	平成9年度 決算額	平成10年度 決算額	平成11年度 決算額	平成12年度 決算額	平成13年度 当初予算額
議 会	費	175,954	174,633	169,397	167,711	171,767
総 務	費	990,019	969,570	1,588,184	1,653,767	945,590
民 生	費	2,893,367	2,928,501	3,172,046	3,011,096	3,222,387
衛 生	費	2,494,200	2,394,626	1,492,664	1,454,154	2,057,793
労 働	費	72,739	71,446	70,554	70,993	72,516
農 林 水 産 業	費	1,564,083	1,004,306	781,097	1,003,871	863,001
商 工	費	280,736	309,235	786,153	411,496	239,451
土 木	費	3,039,110	3,040,883	2,715,879	2,567,442	2,472,520
消 防	費	88,528	143,551	71,887	190,767	77,492
教 育	費	1,223,715	1,308,251	1,249,051	1,294,680	1,107,932
公 債	費	2,289,719	2,594,921	5,500,726	2,945,472	2,870,423
諸 支 出	金	65,200	65,748	71,453	321,256	85,247
職 員	費	4,150,442	4,181,589	4,073,535	3,929,768	3,945,871
災 害 復 旧	費	9,365	26,567	6,714	1,529	10
予 備	費	-	-	-	-	9,000
合 計		19,337,177	19,213,827	21,749,340	19,024,001	18,141,000

資料 財政課

② 特別会計

単位：千円

区	分	平成9年度 決算額	平成10年度 決算額	平成11年度 決算額	平成12年度 決算額	平成13年度 当初予算額
交 通 会 計		15,734	10,270	10,767	11,912	14,406
国 保 会 計		3,456,409	3,575,503	3,769,088	3,821,318	3,382,584
老 人 保 健 会 計		2,837,496	2,947,039	3,176,608	3,204,447	3,481,677
下 水 道 会 計		2,023,853	2,234,029	2,111,384	1,815,519	1,746,000
土 地 取 得 会 計		2,066	1,142	780	750	725
土 地 区 画 会 計		3,914	3,400	1,333	0	0
汚 水 処 理 会 計		53,990	53,375	54,360	52,978	51,564
農 業 用 水 会 計		54,630	67,495	77,347	57,699	53,675
介 護 保 險 会 計		-	-	-	653,537	1,081,457
合 計		8,448,092	8,892,253	9,201,667	9,618,160	9,812,088

資料 財政課

③ 企業会計

単位：千円

区	分	平成9年度 決算額	平成10年度 決算額	平成11年度 決算額	平成12年度 決算額	平成13年度 当初予算額
港 湾 会 計	総 額	1,623,790	428,783	554,213	400,220	470,485
	収益の支出	249,726	250,758	252,841	255,742	246,217
	資本の支出	1,374,064	178,025	301,372	144,478	224,268
水 道 会 計	総 額	1,737,070	1,575,345	1,509,350	1,499,077	1,490,066
	収益の支出	837,013	820,259	825,405	820,843	817,792
	資本の支出	900,057	755,086	683,945	678,234	672,274
病 院 会 計	総 額	3,930,883	4,268,943	4,170,192	4,675,965	4,477,037
	収益の支出	3,724,360	3,851,395	4,024,591	4,117,430	4,211,257
	資本の支出	206,523	417,548	145,601	558,535	265,780
合 計	総 額	7,291,743	6,273,071	6,233,755	6,575,262	6,437,588
	収益の支出	4,811,099	4,922,412	5,102,837	5,194,015	5,275,266
	資本の支出	2,480,644	1,350,659	1,130,918	1,381,247	1,162,322

資料 財政課

3. 市税収納状況

単位：千円、%

区分	平成8年度			平成9年度			平成10年度			平成11年度			平成12年度		
	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率
市民税	1,745,494	1,585,375	90.8	1,773,539	1,596,589	90.0	1,617,116	1,451,255	89.7	1,625,367	1,486,627	91.5	1,678,695	1,569,619	93.5
個人	1,380,913	1,176,096	88.4	1,451,448	1,279,894	88.2	1,308,088	1,147,993	87.8	1,303,338	1,169,775	89.8	1,351,911	1,246,048	92.2
現年課税分	1,194,416	1,147,599	96.1	1,306,168	1,251,613	95.8	1,152,531	1,115,721	96.8	1,168,932	1,139,311	97.5	1,242,221	1,218,483	98.1
滞納繰越分	136,497	28,497	20.9	145,280	28,281	19.5	155,557	32,272	20.8	134,406	30,464	22.7	109,690	27,565	23.6
法人	414,581	409,279	98.7	322,091	316,695	98.3	309,028	303,262	98.1	322,029	316,852	98.4	326,784	323,571	99.0
現年課税分	410,101	407,671	99.4	318,327	315,703	99.2	303,867	302,053	99.4	316,941	315,629	99.6	322,931	321,803	99.7
滞納繰越分	4,480	1,608	35.9	3,764	992	26.4	5,161	1,209	23.4	5,088	1,223	24.0	3,853	1,768	19.7
固定資産税	1,310,740	1,053,480	80.4	1,241,699	991,583	79.9	1,262,724	1,011,380	80.1	1,291,812	1,054,351	81.6	1,149,452	1,013,913	88.2
純固定資産税	1,290,412	1,033,152	80.1	1,221,251	971,185	79.5	1,242,657	991,313	79.8	1,262,235	1,024,774	81.2	1,116,701	981,162	87.9
現年課税分	1,074,315	1,005,303	93.6	1,005,797	944,553	93.9	1,032,711	975,664	94.5	1,049,296	1,009,634	96.2	992,423	963,279	97.1
滞納繰越分	216,097	27,849	12.9	215,454	26,582	12.3	209,946	15,649	7.5	212,939	15,140	7.1	124,278	17,883	14.4
交・納付金	20,328	20,328	100.0	20,448	20,448	100.0	20,067	20,067	100.0	29,577	29,577	100.0	32,751	32,751	100.0
軽自動車税	25,344	23,803	93.9	27,802	25,969	93.4	29,510	27,498	93.2	30,915	29,282	94.7	33,671	32,397	96.2
現年課税分	24,274	23,452	96.6	26,320	25,418	96.6	27,791	26,892	96.8	29,268	28,535	97.5	32,265	31,716	98.3
滞納繰越分	1,070	351	32.8	1,482	551	37.2	1,719	606	35.3	1,647	747	45.4	1,406	681	48.4
市たばこ税	289,126	289,126	100.0	332,832	332,832	100.0	337,818	337,818	100.0	351,420	351,420	100.0	348,125	348,125	100.0
電気税	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
木材引取税	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特別土地保有税	3,061	2,951	96.4	2,198	2,194	99.8	1,953	1,944	99.5	2,297	2,277	99.1	2,078	2,078	100.0
現年課税分	2,899	2,896	99.9	2,195	2,191	99.8	1,949	1,940	99.5	2,287	2,277	99.6	2,059	2,059	100.0
滞納繰越分	162	55	33.9	3	3	100.0	4	4	100.0	10	-	-	19	19	100.0
都市計画税	204,429	163,673	80.1	191,988	152,668	79.5	197,133	157,260	79.8	202,656	164,531	81.2	176,766	155,311	87.9
現年課税分	170,194	159,261	93.6	158,117	148,489	93.9	163,828	154,778	94.5	168,468	162,100	96.2	157,094	152,480	97.1
滞納繰越分	34,235	4,412	12.9	33,871	4,179	12.3	33,305	2,482	7.5	34,188	2,431	7.1	19,672	2,831	14.4
合計	3,578,194	3,118,408	87.2	3,570,058	3,101,835	86.9	3,446,254	2,987,155	86.7	3,504,467	3,088,488	88.1	3,388,787	3,121,443	92.1
現年課税分	3,185,653	3,055,636	95.9	3,170,204	3,041,247	95.9	3,040,562	2,934,933	96.5	3,116,189	3,038,485	97.5	3,129,869	3,070,696	98.1
滞納繰越分	392,541	62,772	16.0	399,854	60,588	15.2	405,692	52,222	12.9	388,278	50,003	12.9	258,918	50,747	19.6

資料 税務課『市税概要』

4. 選挙

①. 選挙人名簿登録状況

各年9月1日現在

年次	人口			登録者		
	総数	男	女	総数	男	女
平成9年	34,827	16,755	18,072	27,075	12,841	14,234
10	34,517	16,615	17,902	27,067	12,867	14,200
11	34,221	16,446	17,775	27,002	12,850	14,152
12	33,921	16,287	17,634	26,898	12,789	14,109
13	33,540	16,087	17,453	26,777	12,720	14,057

※人口は各年8月末現在

資料 根室市選挙管理委員会

②. 投票区別登録者数

平成13年9月1日現在

投票区	対象地区	登録者数		
		総数	男	女
総数		26,777	12,720	14,057
1. まつもと保育所	花園町、岬町、松本町、定基町、西浜町1丁目1～60・198・199・209・210・211番地	1,612	731	881
2. 北斗小学校	清隆町2～3丁目、幸町1丁目1～10番地・2丁目1～5番地・3丁目1～6番地、北斗町、大正町1～2丁目、敷島町、光和町1丁目・2丁目1～14・16・20・35・36・51・53番地	1,125	580	545
3. 勤労青少年ホーム	清隆町1丁目、平内町、常盤町、本町1～2丁目、弥生町	1,188	508	680
4. 商工会館	緑町1～2丁目、梅ヶ枝町1～2丁目	946	431	515
5. 花咲小学校	松ヶ枝町、花咲町、本町3～5丁目、弥栄町、梅ヶ枝町3丁目、緑町3丁目、朝日町2丁目、鳴海町	2,145	961	1,184
6. しらかば保育園	千島町、栄町、有磯町、月見町、駒場町1丁目、朝日町1・3丁目	1,110	514	596
7. ほうりん保育所	明治町1丁目	1,968	927	1,041
8. 老人福祉センター	弁天町、北浜町、海岸町、汐見町、琴平町、駒場町3丁目1～19番地、牧の内(三番川付近)	3,142	1,544	1,598
9. こうよう保育所	宝林町1～3・4丁目400番地以降、月岡町1・2丁目1～60番地、西浜町1丁目61～197番地・200～208番地、光和町2丁目15・21～34・37～50・54～77番地・3丁目、大正町3丁目	2,349	1,113	1,236
10. 花咲港会館	宝町、曙町、明治町2～3丁目、牧の内(鵜崎)、昭和町1丁目、光洋町1丁目・3丁目1～16・19～78番地・4丁目42番地以降、幸町1丁目11～22番地・2丁目6～19番地・3丁目7～46番地	741	355	386
11. 牧の内会館	光洋町2丁目、3丁目17～18・79～107番地、4丁目1～41・103番地・自衛隊、桂木	53	26	27
12. 和田小学校	花咲港	243	122	121
13. 温根沼会館	牧の内(開拓)	446	219	227
14. 昆布盛会館	東和田、西和田、長節	187	95	92
15. 落石会館	幌茂尻、温根沼、東梅	218	99	119
16. 落石西町内会館	昆布盛	316	149	167
17. 公民館別当賀分館	浜松、落石東(正禅寺より落石駅側)	83	41	42
18. 公民館初田牛分館	落石西、落石東(上記以外の落石漁港側)	61	32	29
19. 厚床会館	別当賀	461	233	228
20. 川口会館	初田牛	48	24	24
21. 槍昔会館	厚床、東厚床、西厚床、湖南、明郷、槍昔(新酪)	23	15	8
22. 公民館友知分館	川口、酪陽	294	146	148
23. 双沖会館	槍昔	254	126	128
24. 歯舞会館	友知	844	407	437
25. 瑠瑠第二会館	双沖	646	328	318
26. 温根元小学校	歯舞	190	97	93
27. 豊里会館	瑠瑠、納沙布	55	29	26
28. 西浜児童会館	温根元	2,152	1,013	1,139
29. 駒場児童会館	豊里	1,468	691	777
30. 昭和児童会館	西浜町2～10丁目、穂香 駒場町2丁目・3丁目20～25番地、牧の内147番地6 昭和町2～4丁目、宝林町4丁目1～399番地・5丁目、 月岡町2丁目61番地以降	2,409	1,164	1,245

資料 根室市選挙管理委員会

②. 歴代市議会議員

氏名	就任年月日	退任年月日	在職期間	摘要
山下亮輔	昭和32年9月27日	昭和36年9月14日	4年	初代
山下亮輔	昭和36年9月25日	昭和40年9月14日	4年	第2代
山下亮輔	昭和40年9月27日	昭和44年9月14日	4年	第3代
嶋津豊	昭和44年9月29日	昭和48年9月14日	4年	第4代
柳田光太郎	昭和48年9月26日	昭和52年9月14日	4年	第5代
萬屋佐之	昭和52年9月26日	昭和56年9月14日	4年	第6代
萬屋佐之	昭和56年9月21日	昭和58年9月5日	2年	第7代
田家政一	昭和58年9月5日	昭和60年9月14日	2年	第8代
田家政一	昭和60年9月27日	昭和60年12月19日	3ヵ月	第9代
田家照夫	昭和60年12月19日	平成元年9月14日	3年9ヵ月	第10代
田家照夫	平成元年9月27日	平成5年9月14日	4年	第11代
高岩光男	平成5年10月4日	平成9年9月14日	4年	第12代
嶋家津隆	平成9年9月30日	平成14年9月14日	4年	第13代
嶋家津隆	平成13年10月9日			第14代

資料 根室市議会事務局

③. 歴代市議会副議長

氏名	就任年月日	退任年月日	在職期間	摘要
菊地清蔵	昭和32年9月27日	昭和36年9月14日	4年	初代
嶋津豊	昭和36年9月25日	昭和40年9月14日	4年	第2代
嶋津豊	昭和40年9月27日	昭和44年9月14日	4年	第3代
萬屋佐之	昭和44年9月29日	昭和48年9月14日	4年	第4代
萬屋佐之	昭和48年9月26日	昭和52年9月14日	4年	第5代
田家政一	昭和52年9月26日	昭和55年3月25日	2年6ヵ月	第6代
成田家	昭和55年3月25日	昭和56年9月14日	1年6ヵ月	第7代
成田家	昭和56年9月21日	昭和58年9月5日	2年	第8代
島田治雄	昭和58年9月5日	昭和60年9月14日	2年	第9代
田仲照夫	昭和60年9月27日	昭和60年12月19日	3ヵ月	第10代
近藤川憲	昭和60年12月19日	平成元年9月14日	3年9ヵ月	第11代
成波多雄	平成元年9月27日	平成5年9月14日	4年	第12代
成波多雄	平成5年10月4日	平成9年9月14日	4年	第13代
熊谷雅史	平成9年9月30日	平成14年9月14日	4年	第14代
熊谷雅史	平成13年10月9日			第15代

資料 根室市議会事務局

④. 市議会の組織及び構成

(7). 議員定数・任期等

(任期：平成13年9月15日～平成17年9月14日)

議員定数			議員定数改正状況			
法定数	現定数	現員数	改正内容	備考	改正内容	備考
30人	24人	24人	26人 → 24人	平成13年3月23日議決 次の一般選挙より	30人 → 28人	昭和60年6月28日議決 昭和60年7月1日制定

資料 根室市議会事務局

(1). 市議会議員構成

平成13年1月1日現在

党派	自由民主党	民主党	社会民主党	日本共産党	公明	無所属	合計
別構成	6人	1人	2人	4人	1人	10人	24人

会派	新風	市政クラブ	創志クラブ	日本共産党	無所属	合計
別構成	9人	○ 3人	◎ 4人	4人	2人	24人

◎⇒議長、○⇒副議長 については、会派離脱により、出身会派を表示。 資料 根室市議会事務局

⑤. 歴 代 市 長

歴 代	氏 名	在 任 期 間
初 代	西 村 久 雄	昭和32年9月16日 ~ 昭和39年9月5日
第 2 代	横 田 俊 夫	昭和39年10月4日 ~ 昭和49年9月1日
第 3 代	寺 嶋 伊 弉 雄	昭和49年9月30日 ~ 昭和61年9月28日
第 4 代	大 矢 快 治	昭和61年9月29日 ~ 平成10年9月28日
第 5 代	藤 原 弘	平成10年9月29日 ~

資料 総務課

⑥. 歴 代 助 役

歴 代	氏 名	在 任 期 間
初 代	黒 井 政 蔵	昭和32年10月28日 ~ 昭和40年10月27日
初 代	横 田 俊 夫	昭和34年4月1日 ~ 昭和39年9月15日
第 2 代	寺 嶋 伊 弉 雄	昭和44年4月1日 ~ 昭和49年9月18日
第 3 代	新 富 義 一	昭和49年10月21日 ~ 昭和53年10月20日
第 4 代	大 矢 快 治	昭和53年10月21日 ~ 昭和61年5月31日
第 5 代	白 崎 大 道	昭和61年10月21日 ~ 平成6年10月20日
第 6 代	平 賀 忠 道	平成6年10月21日 ~ 平成10年10月20日
第 7 代	一 條 弘 道	平成10年10月21日 ~

資料 総務課

⑦. 歴 代 収 入 役

歴 代	氏 名	在 任 期 間
初 代	吉 原 勇 策	昭和32年9月27日 ~ 昭和44年3月31日
第 2 代	新 富 義 一	昭和44年4月1日 ~ 昭和49年10月20日
第 3 代	武 田 文 春	昭和49年10月21日 ~ 昭和53年10月20日
第 4 代	林 常 男	昭和53年10月21日 ~ 昭和61年10月20日
第 5 代	一 條 弘 道	昭和61年10月21日 ~ 平成6年10月20日
第 6 代	田 中 晃	平成6年10月21日 ~ 平成10年10月20日
第 7 代	長 谷 川 俊 輔	平成10年10月21日 ~

資料 総務課

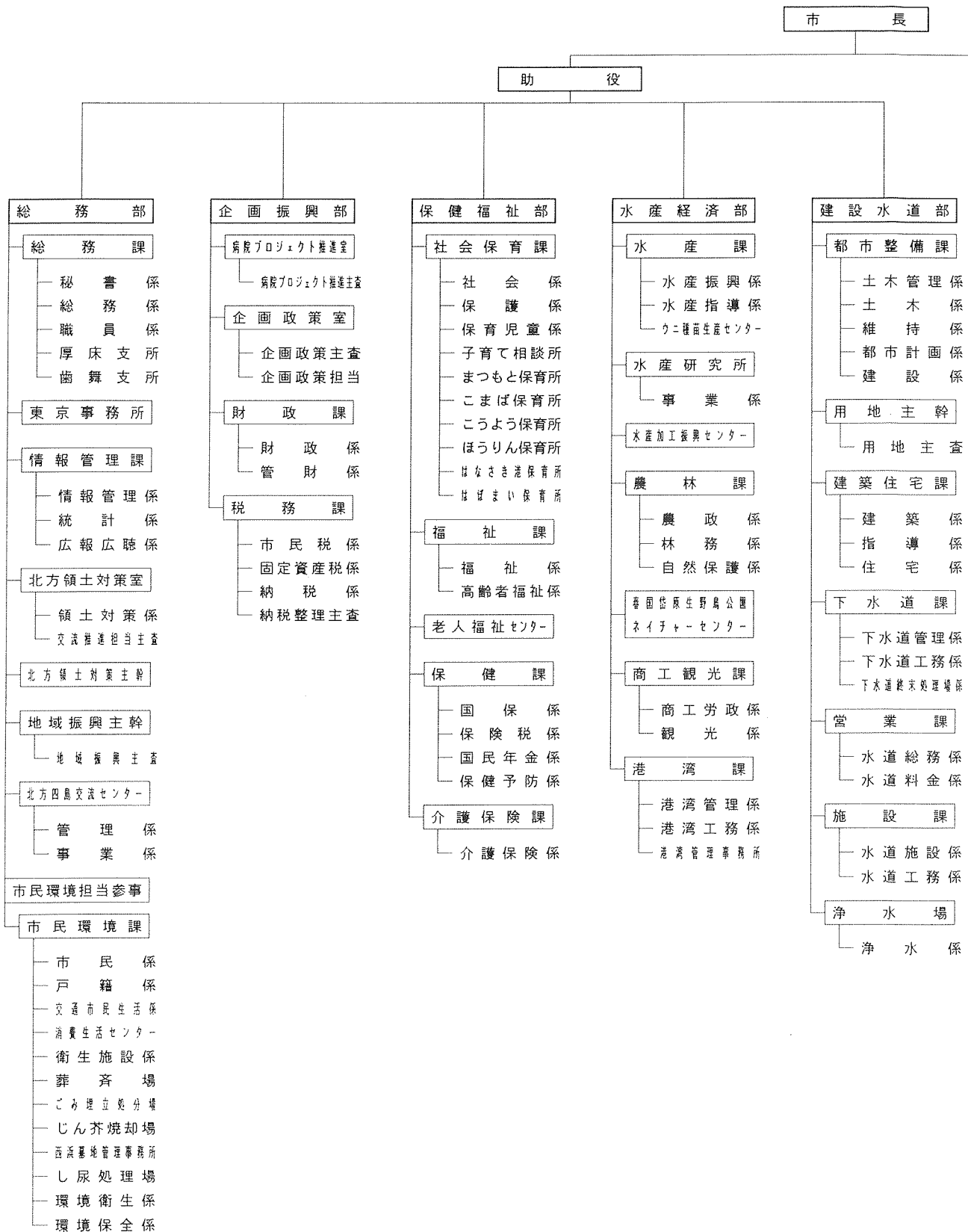
⑧. 市 職 員 数

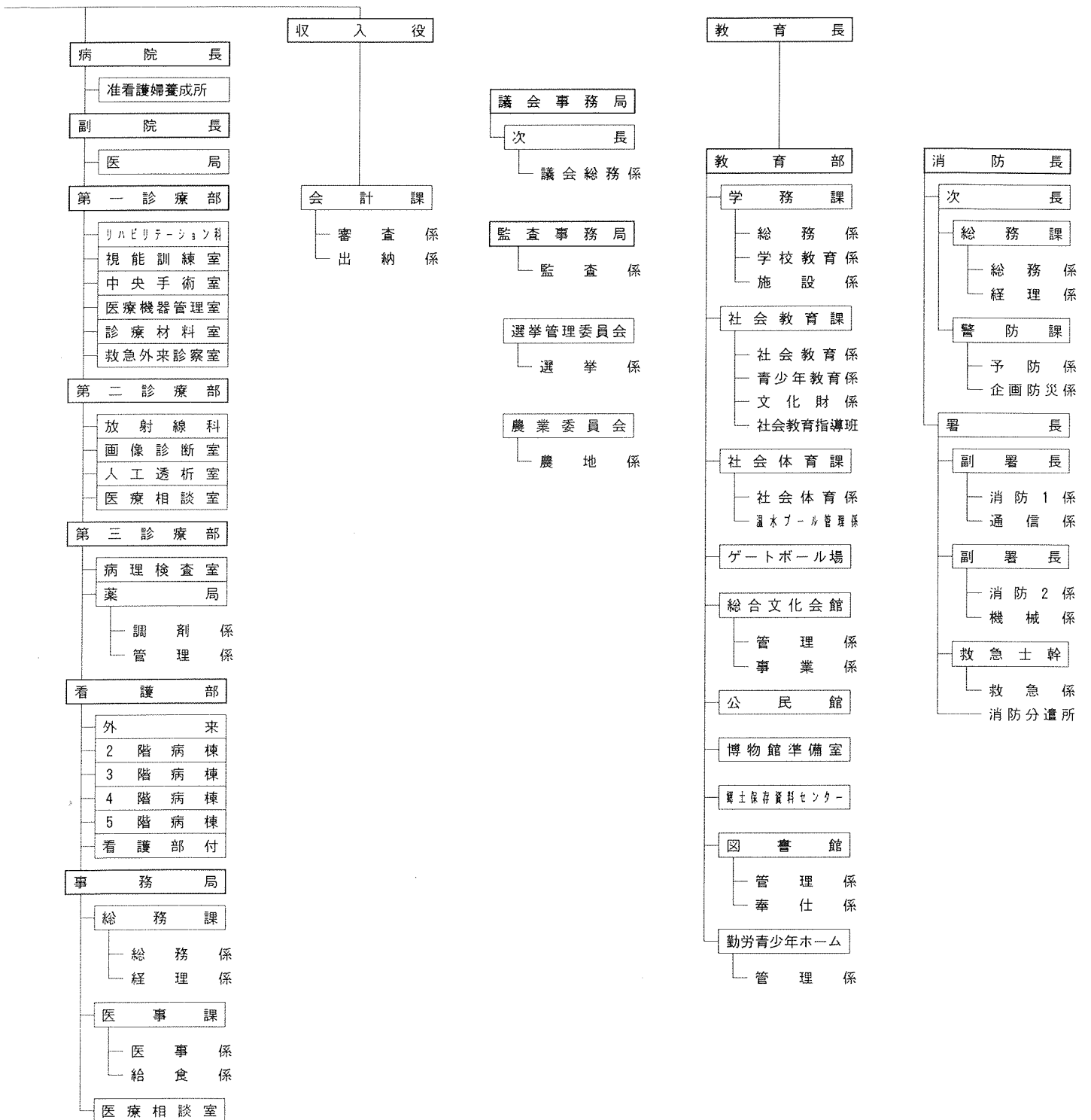
各年4月1日現在

年 度	総 数	一 般 行 政 部 門			特 別 行 政 部 門			公 営 企 業 等 部 門				
		総 数	一 般	福 祉	総 数	教 育	消 防	総 数	病 院	水 道	下 水 道	そ の 他
9	738	332	190	142	150	79	71	256	186	37	15	18
10	718	325	186	139	149	78	71	244	177	34	15	18
11	717	320	184	136	147	76	71	250	182	35	15	18
12	715	309	180	129	145	74	71	261	192	35	14	20
13	716	295	177	118	145	74	71	276	203	33	13	27

※定員管理調査調べより

資料 総務課





根室市のあゆみ

根室の開拓は元禄年間に始まり、明治2年に開拓使松本判官が属僚130人を連れ来住し、根室市の基礎を築きました。

明治13年に郡役所と戸長役場が置かれ、更に同15年には北海道三県の一つとして根室県庁が設置され、根室の開拓が進みました。蟹、昆布、鮭などの北方領土近海の豊かな資源に恵まれ、水産業を中心に発展し、同33年には人口14,000人余りを数え、道東一の活況を見せました。

昭和20年の戦災によりマチの大半を焼失し、更に北方領土をソ連邦に不法占領されたため人口は減少し、産業、経済の復興も一時は危ぶまれましたが、北洋漁業を中心とした水産業で立ち直り、我が国有数の水産都市と

して発展してきました。

昭和32年、根室町と和田村が合併して根室市が誕生、更に同34年に歯舞村を編入、同42年には人口49,000人を越えましたが、同52年の経済専管水域200カイリ施行さらに平成4年からは公海での鮭・鱒沖取り禁止などにより、漁獲高が減少し厳しい状況に置かれています。

新しい海洋時代に対応するため、沿岸漁業資源の増養殖をはじめ水産資源の高次加工などの振興策を積極的に行っています。また、北方領土返還要求運動の原点として、ロシア国との友好関係を保ちながら一括返還に向けて運動を展開しています。

主要年報

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事
1635年	寛永12年	・松前藩、蝦夷島を探検。国後、択捉や北方の島々の地図ができる。	1906年	39年4月	・二級町村制が施行され、従来の村名を大字村名として和田村とする。同日、大字和田村の基本財産を兵村関係上、東和田、西和田の特有部落財産制を設ける(和田地区)
1644年	正保元年	・松前藩が自藩領地図を幕府に献上、その中に郷調(くるむせ)として39の島々が描かれている。	1908年	41年7月	・根室町役場庁舎新築落成。
1754年	宝暦4年9月	・瑤瑤海峡の航路を開き、根室に運上屋を置く。	12月	・落石無線電信局送信所開設。	
1790年	寛政2年	・松前藩が国後場所を開き、択捉、得撫までの交易場所とする。	1909年	42年	・歯舞局電信事務開設。歯舞村に駅通所設置。(当時唯一の交通機関)
1792年	4年9月5日	・穂香、幌茂尻の二部落に本番屋が置かれる。	1910年	43年	・根室港開港場に指定。
1798年	10年	・露帝エカテリーナ二世、近衛中尉、ラクスマンを通商のため根室に派遣。	1912年	45年1月	・根室漁業組合設立。
1799年	11年	・近藤重蔵、択捉に渡り「大日本豊登呂府」の標柱を建てる。	1915年	大正4年4月	・二級町村制が施行され、歯舞村、友知村、沖根婦村、沖根辺村、婦羅理村、瑤瑤村を大字とする。
1855年	安政元年	・幕府の属地となり奉行庁舎を根室に置く。その後は松前藩、仙台藩の所轄となる。	1916年	5年	・初代村長藤悠治氏就任。(歯舞地区)
1868年	明治元年	・日露通好条約を結ぶ。国境を択捉島と得撫島の間とし、択捉以南を日本領と確認。樺太はこれまで通り境界を設けない。	1919年	8年11月	・北海道水産試験場根支所設置。
1869年	2年	・東京府の属地となる。	1921年	10年	・国鉄厚床駅開業。
1869年	8月	・箱根村の管轄となる。(和田地区)	1924年	13年	・鉄道開通、国鉄根室駅開業。
1872年	5年3月	・開拓使の開設によりその所轄となり、9月開拓使松本判官が属僚とともに移住民130人を率いて来住し、開拓使役所を根室置く。	1929年	昭和4年	・落石電報局及び根室受信所落成。
1875年	8年	・根室開拓使役所の管下となる。(和田地区)	1931年	6年	・根室拓殖鉄道株式会社の経営により歯舞～根室を結ぶ軌道が開通。
1877年	6月20日 7月12日	・根室国を置き郡を分け、今の歯舞地区を花咲郡とする。	1937年	12年4月1日	・根室公会堂建設。
1879年	12年7月1日	・北米航路測量の際に標木を建立。(納沙布灯台の起源)	1945年	20年7月15日 8年15日	・リンダパーク夫婦、クリル各島に着陸、日本本土へ向かう。
1880年	13年	・根室郡役所を根室支庁と改め、管内要所に出張所を置く。	1946年	21年4月30日	・貝殻灯台点灯。
1881年	14年	・官立根室病院創設。	1951年	26年9月1日	・戦災により中心部8割を焼失する。
1882年	15年	・花咲郡を四村に分け、花咲、友知、沖根婦、瑤瑤とす。(歯舞地区)	1952年	27年4月28日	・太平洋戦争(第二次世界大戦)終戦によりクリル諸島、国後島、択捉島、色丹島、歯舞群島をソ連に占領される。
1885年	18年	・弁天島灯台点灯。	1952年	昭和27年8月25日	・安藤石典根室町長(故人)は、北方領土を米軍の保障占領下に置いてほしいと連合軍司令官マッカーサー元帥に陳情。(陳情第一号)
1886年	19年	・納沙布灯台点灯。	1954年	29年5月10日	・渡辺雄吉氏所有の第二曉丸(16トン)が多楽島付近でソ連に捕獲される。(だ捕第一号)
1887年	明治20年	・根室町区画完成、町名を定める。郵便局開設還卒屯所創設される。花咲郡の中に沖根辺、歯舞、婦羅理の三村を追加。	1955年	30年6月14日	・根室町警察署を維持しないことについての住民投票が行われ、圧倒的多数で廃止と決まり、道警だけとなる。
1888年	23年10月15日	・松ヶ枝町1丁目に根室測量所(測候所)を創設し気象観測を開始。	1957年	32年8月1日	・対日平和条約発効とともに根室近海のマッカーサーライン消滅。以後、日本の危険推定線と変わるが法的根拠なく捕事件が続く。
1889年	30年	・各出張所を廃し、郡役所、戸長役場を置く。	1958年	33年5月28日	・花咲灯台霧信号所鳴笛開始。
1900年	33年7月1日	・落石、昆布盛の二村を花咲郡に編入したが、行政区画のため現在の和田地区に編入。花咲村以下7カ村が根室支庁直轄となる。(歯舞地区)	6月30日	・根室地方に暴風雨、漁船乗組員191人遭難死亡。管内の被害額7億円。5月30日乗組員191人の合同葬儀が花咲小学校で行われる。	
1901年	34年11月	・開拓使役所を廃し根室県を置く。(札幌、函館とともに北海道三県分立時代)	1959年	34年4月1日	・和田村開基70周年記念行事開催。
		・根室屯田兵仮事務所を根室県庁内に設け、屯田兵移住地として本隊本部を置く。(和田地区)	5月1日	・市制施行。	
		・廃県置庁とともに根室支庁となる。	8月3日	・根室町と和田村が合併して根室市が誕生(全道23番目、全国501番目)西田前和田村村長が市長職務執行者となる。	
		・屯田兵440戸入地、和田村を建設。落石村、昆布村を管轄として和田村ほか二カ所戸長役場を設け事務開始。(和田地区)	9月5日	・市制施行記念式典実施。	
		・支庁を廃し、根室ほか9郡役所を置く。根室港波止場築設、花咲港検潮所創設。	10月1日	・根室市役所厚床、和田支所開設。	
		・落石灯台点灯。	10月1日	・市長、市議会議員選挙が行われ、初代市長に西村久雄氏当選。	
		・花咲灯台点灯。	11月2日	・市制施行記念式典実施。	
		・官制の改正により根室ほか9郡役所を廃し、根室支庁を置く。税務署開設。	11月2日	・貝殻灯台ソ連側で修理試験点灯。	
		・一級町村制が施行され根室町となる。	1960年	35年5月1日	・根室市役所和田支所閉鎖。
		・穂香村、厚別村、幌茂尻村を入れ和田村(ほか5カ村戸長役場と改める。(和田地区)	5月10日	・市制施行記念行事として第1回根室～厚床間走行36キロ駅伝競争を実施。	
		・初めて戸長役場を友知村に置き、花咲村を分離して友知以下6カ村を区域とする。(歯舞地区)	7月19日	・歯舞村を根室市に編入合併。	
		・戸長役場歯舞村に移転し、歯舞村ほか5カ村戸長とする。(歯舞地区)	7月20日	・根室市建設5カ年計画・根室市総合開発5カ年計画策定。	
			12月7日	・労働会館開設。	
			12月18日	・根室駅舎改築落成。	
				・根室港開港50周年。	
				・落石ロラン局開局。	
				・市立根室病院新築落成。	
				・根室～沖繩1万キ。国民平和大行進根室を出発	
				・48度以南鮭鱒漁業危機突破全国大会開催。	
				・厚床農事センター落成。	
				・市役所納沙布出張所を開設。	
				・ユルリ島灯台点灯。	
				・根室高等学校新築落成。	

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事
1961年	36年	1月13日	1977年	52年	3月10日
		4月1日			4月22日
	6月30日	7月10日			
	8月9日	9月11日			
	8月28日	10月10日			
1962年	37年	1月17日	1978年	53年	3月12日
		2月17日			4月1日
		5月1日			4月10日
		11月10日			4月26日
		12月27日			5月4日
1963年	38年	1月18日	1979年	昭和54年	1月30日
		6月18日			2月1日
		6月19日			3月4日
		7月16日			3月25日
		8月1日			4月22日
1964年	39年	4月1日	1980年	55年	3月20日
		6月1日			3月26日
		6月2日			4月1日
		8月1日			5月13日
		10月1日			6月24日
1965年	40年	3月30日	1981年	56年	1月12日
		4月27日			3月1日
		9月12日			5月11日
		12月10日			6月26日
		12月10日			7月27日
1966年	41年	6月24日	1982年	57年	1月12日
		8月28日			3月1日
		1月1日			5月11日
		1月10日			6月26日
		11月13日			7月27日
1967年	42年	1月1日	1983年	58年	1月12日
		1月10日			3月1日
		11月13日			5月11日
		1月23日			6月26日
		8月1日			7月27日
1968年	43年	1月23日	1984年	59年	1月12日
		8月1日			3月1日
		9月29日			5月11日
		4月1日			6月26日
		5月31日			7月27日
1969年	44年	4月1日	1985年	60年	1月12日
		5月31日			3月1日
		9月7日			5月11日
		11月19日			6月26日
		11月19日			7月27日
1970年	45年	4月1日	1986年	61年	1月12日
		12月20日			3月1日
		12月25日			5月11日
		4月1日			6月26日
		10月30日			7月27日
1971年	46年	4月1日	1987年	62年	1月12日
		10月30日			3月1日
		7月7日			5月11日
		9月17日			6月26日
		11月14日			7月27日
1972年	47年	7月7日	1988年	63年	1月12日
		9月17日			3月1日
		11月14日			5月11日
		9月17日			6月26日
		11月14日			7月27日
1973年	48年	6月17日	1989年	64年	1月12日
		7月13日			3月1日
		9月9日			5月11日
		9月9日			6月26日
		9月9日			7月27日
1974年	49年	4月1日	1990年	65年	1月12日
		9月29日			3月1日
		10月15日			5月11日
		10月30日			6月26日
		12月7～9日			7月27日
1975年	50年	2月9日	1991年	66年	1月12日
		8月30日			3月1日
		12月19日			5月11日
		12月19日			6月26日
		12月19日			7月27日
1976年	51年	4月24日	1992年	67年	1月12日
		10月19日			3月1日
		12月19日			5月11日
		12月19日			6月26日
		12月19日			7月27日

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事
1981年	昭和56年11月1日	・千島歯舞諸島居住者連盟理事長の山下亮輔氏が死去（82歳）	1988年	63年7月15日	・日ソ合併事業見返りソ連200カイリ内鮭鱒出漁。（32隻）
	11月14日	・雇用促進事業団の望洋宿舍が完成。		11月22日	・「サイロのある明治公園」が、北海道まちづくり100選に選定される。
	12月12日	・道道根室半島線の舗装工事（延長46*）の完成式が行われる。	1989年	平成元年2月19日	・花咲港小学校校舎新築落成及び開校93周年記念式典が行われる。
12月13日	・市立温根元小学校落成式。	4月1日		・根室市第二老人福祉センター及び西浜児童会館の複合施設がオープン。	
1982年	57年2月23日	・アラスカ州スワード市貿易使節団が来根。	4月29日	・JR標準線が廃止される。	
	5月22日	・田辺国男総理府総務長官が北方領土視察。	4月30日	・標準線の代替バスが運行開始。（厚床～標津間）	
	5月26日	・松野幸泰北海道開発庁長官が市内、北方領土視察。	7月1日	・根室市キャンプ場が温根沼にオープン。	
	6月1日	・貝殻島周辺コンブ漁出漁。	9月3日	・市議会議員選挙行われる。	
	7月25日	・札幌交響楽団のグリーンコンサートが明治公園で開かれる。	11月2日	・厚床駅、厚床バス待合所、厚床駅前広場の完成を祝うオープンセレモニーが行われる。	
	8月31日	・北方領土問題等の解決の促進のための特別設置に関する法律（北方領土隣接地域振興基金）が公布。	12月7日	・NHK-FMラジオ根室中継局が開局。	
	9月19日	・根室市長選挙で寺嶋伊雄氏3選される。	1990年	2年2月1日	・「根室市総合住民情報システム」がスタート
	10月4日	・参議院沖繩及び北方問題に関する特別委員が北方領土を視察。		3月21日	・ソ連から提案されている「1992年以降の沖獲り禁止」の撤回を求める《北洋鮭鱒漁業危機突破根室大会》開催。
1983年	58年3月31日	・明治公園完成。	3月27日	・北方領土「四島の開発プラン」表彰式が行われる。	
	5月2日	・あさひ保育所閉所。	4月1日	・根室市文化センターが「根室市図書館」に名称変更。	
	7月5日	・落石へき地保育開所。		・根室市郷土資料保存センターが花咲港にオープン。	
	8月20日	・衆議院沖繩及び北方問題に関する特別委員会が北方領土を視察。	5月8日	・根室市東京事務所開設。（東京都千代田区）	
	9月1日	・安倍外務大臣北方領土を視察。	6月14日	・大矢市長、「ロシア連邦共和国訪問北海道代表団」の一員として訪ソ。	
	9月30日	・北海道市長会秋季助役会議総会、根室市で開催。	8月8～10日	・姉妹都市黒部市生地小学校が親善訪問のため来根。	
	10月19日	・ときわ台公園に、モニュメント像設置。	9月9日	・大矢快治氏が市長に再選される。	
1984年	59年1月28日	・友知漁港完成、通水式行われる。	9月11日	・市立落石診療所が9年ぶりに診療再開。	
	3月20日	・落石小学校校舎落成式と開校90周年記念式が落石小学校で行われる。	9月13日	・市立厚床診療所が6年ぶりに診療再開。	
	4月1日	・ヘリコプターによる初の遊覧飛行が行われる	9月14～16日	・第5回ソビエト友好展が11年ぶりに開催。（公民館）	
	7月7日	・「あけぼのゲートボールコート」が完成。	9月17日	・「（仮称）根室市総合文化会館」着工。	
	8月30日	・民放ラジオ局（HBC、STV）相次いで開局。	10月7～8日	・姉妹都市シトカ市親善訪問団来根。	
	9月8、9日	・「長節湖水祭り」が11年ぶりに開催。	10月23日	・北方領土国際セミナー開催。（根室グランドホテル）	
	14、15日	・「根室かにまつり」が4年ぶりに、ときわ台公園で開催。	11月21日	・花咲港地域テレビ放送中継局開局。（民報4局とNHK）	
	10月31日	・重要港湾根室港の本格着工に伴う修葺式が花咲港で行われる。	12月1日	・千島会館が新築落成。	
1985年	60年5月2日	・北洋鮭鱒漁業危機突破緊急根室市民大会が根室漁協市場で開かれる。	1991年	3年2月25日	・「根室市ウニ種苗生産センター」落成。
	5月25日	・「議員定数を減少する条例についての公聴会」が商工会館で開かれる。		4月12日	・根室市東京事務所移転。（東京都台東区）
	5月26日	・北方館の入館者200万人達成。	5月1日	・「根室市フィールドアスレチック＝根室国探検広場」が明治公園隣接地にオープン。	
	7月12日	・後藤田総務庁長官北方領土視察。（～13日）	5月3日	・四極交流協約書締結。（本土東西南北端の市町、東＝根室市、西＝長崎県小佐々長、南＝鹿児島県佐多町、北＝稚内市）	
	8月4日	・作曲家（故）高橋翔太郎氏と作曲家飯田三郎氏の業績をたたえる音楽碑「ここに幸あり」の除幕式が行われる。	5月14～17日	・姉妹都市シトカ市からマウントエジカム高校生ら一行7人が来根。	
	8月22日	・古屋自治大臣が北方領土を視察。	6月1日	・根室湾沖「新ホタテ漁場」のホタテけた網漁解禁。	
	8月25日	・北方領土返還要求根室管内住民大会が望郷の岬公園で開催。	7月1日	・JR釧路～根室間の愛称を「JR花咲線」と決定。	
	8月28日	・下水終末処理場の通水式が行われ、下水道が供用開始される。	7月6日	・根室観光汽船「高速旅客船ベニンスラ号」が根室港と尾岱沼間に就航。（平成6年に運行廃止）	
	9月29日	・第1回根室市小学生陸上競技大会開かれる。	8月17～22日	・サハリン州の子供たち一行67人が来根。	
	10月5日	・第1回根室産業フェスティバル開催。	9月1日～	・第1回根室市ねりんピック'91開幕。（高齢者2,625人参加）	
1986年	61年1月16日	・日ソ漁業交渉危機突破緊急根室市民大会開催	10月3日	・根室市ウニ種苗生産センターからウニ種苗の初出荷。（ウニ種苗58万粒出荷）	
	3月1日	・納沙布岬で千葉県のカップルが初の流氷結婚式を挙げる。	10月28日	・ラクスマン根室来航200年記念映画「おろしや酔夢譚」鑑賞会。（全国一斉封切りに先駆け上映）	
	4月18日	・羽田農林水産大臣が北洋漁業危機現地視察。	1992年	4年4月15～17日	・北方四島在住島民ビザなし交流団花咲港に歴史的な第1歩。（北方四島からの第1陣19人来道）
	6月8日	・和田屯田開基100年記念式典が和田小学校で行われる。		4月22～27日	・「根室市営ゲートボール場」が駒場町にオープン。
	7月1日	・市役所内に北洋漁業対策室を設置。	5月2日	・北方四島北海道訪問団ビザなし渡航。（日本からの第1陣45人、国後島、色丹島、択捉島を訪問）	
	9月4日	・観測開始以来の大雨。（被害額1億7千2百万円）	5月11～17日	・根室港花咲港区東地区大型岸壁完成記念式典	
	9月16日	・根室市環境センターオープン。	7月4日	・日ロ交流拠点「根室インフォメーションセンター」が花咲港にオープン。	
	9月21日	・市長選挙が行われ、4代目市長に大矢快治氏当選。	8月14日	・台風17号により記録的な大雨。（観測史上最高1日で211.5mm）	
1987年	昭和62年1月11日	・沖繩派遣団の少年少女が根室を出発。	9月11日	・ラクスマン（ロシア最初の遣日使節）来航200年記念講演会及び記念パーティー。	
	3月9日	・重要港湾花咲港区が貿易指定開港（4月1日）に決定となる。	10月20日	・釧路沖地震発生。（根室市内／震度4、住宅一部損壊等の被害）	
	5月15日	・北方領土特別設置法の一部改正案、衆議院で可決される。（振興基金5カ年延長）	5年1月15日	・根室市総合文化会館落成記念式典。（同会館	
	8月1日	・市制施行30周年記念式典が公民館で開催。	4月3日	・落石ロラン局閉局。（34年間の歴史に暮）	
	8月26日	・「国土開発幹線自動車道建設法」が一部改正、釧路、根室間高規格幹線道路が国土開発幹線自動車道に編入される。	6月30日		
	9月14日	・皇太子殿下御夫妻が初の根室地方を御視察。			
	11月21日	・貝殻島周辺ウニ漁の日ソ民間協定交渉妥結。			
1988年	63年3月31日	・初田牛小学校廃校となる。（昭和22年開校）			
	4月1日	・第6期根室市総合計画策定。			
	4月10日	・濱谷公宏氏が初の市民栄誉賞を受賞。			
		・根室市温水プール新築オープン。			
		・「スポーツ健康都市」を宣言。			
	4月17、18日	・宇野外務大臣北方領土視察。			

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事
1993年	5年7月27～29日	・第32回日本海洋少年団北海道大会が25年ぶりに開催。(根室港他)	1997年	平成9年3月1日	・ねむろ情報ダイヤル2626を運用開始。
	9月9日	・根室地方合同庁舎(税務署、法務局、測候所など5官庁入居)落成式開催。(根室商工会館)		3月23日	・飯田三郎資料展示室が市図書館にオープン。
1994年	9月19～23日	・根室市初の国際会議「北太平洋の海洋科学に関するねむろ国際会議'93」開催。(根室市総合文化会館)	4月8日	・まつもと保育所・子育て相談所が市内松本町に新築落成。	
	10月1日	・「小樽検疫所花咲出張所」開所。	5月27日	・根室警察署新庁舎落成式を挙げる。	
	6年1月27日	・セベロクリリスク市(ロシア連邦サハリン州)と姉妹都市提携。	6月8日	・根室青年会議所創立35周年記念式典を総合文化会館で開催。	
	4月2日	・市立こまば保育所新設(しおみ保育所及びつきみ保育所の統合)	8月1日	・根室市制施行40周年記念式典を市総合文化会館で開催。	
	5月1日	・「根室市観光インフォメーションセンター」新築落成式開催。	8月27日	・市議会議員選挙行われる。	
	5月14日	・根室市図書館オープン。(旧公民館を転用改造)	9月8日	・「97バイセス12カニ類とエビ類に関する根室国際会議」開催。	
	5月24日	・根室市水産研究所が温根元にオープン。(所長/東京理科大学総合研究所、橋高二郎教授就任)	11月4日	・根室市のインターネットホームページが開設。	
	5月30日	・市役所第2庁舎業務開始。(大正町1-30)。	11月15日	・根室市社会福祉協議会40周年記念・根室共同募金50周年記念社会福祉大会。	
	6月12日	・根室市パークゴルフ場オープン。(宝林町4丁目)	12月15日	・自航式はしけ「希望丸」進水式。	
	6月29日	・落石岬地球環境モニタリングステーションの竣工式典開催。	1998年 平成10年1月1日	・ロサルゴサによる初日の出クルーズを実施(1月1日～1月3日)	
8月5日	・根室市で初めての「4極交流首長、子供サミット」開催。	1月1日	・「仮称・コミュニティFMねむろ設立準備会」が24時間、デモ放送を実施。		
8月31日～	・姉妹都市セベロクリリスク市の青少年親善訪問団(18人)が来根、根室西高校と交流。	1月26日	・北方領土問題検討プロジェクト会議を市役所内に設置。		
9月3日	・市長選挙で大矢快治氏3選される。	2月1日	・外務省欧亜局N1S支援室が北方四島住民への緊急人道支援として新造した自航式はしけ「希望丸」の引渡し式典を実施。		
9月11日	・北海道東方沖地震発生(震度5、マグニチュード8.2)家屋半壊、花咲港津波被害、総合文化会館など被害甚大。	3月6日	・根室市が「地域づくり自治大臣表彰」の世界に開かれたまち部門を受賞。		
10月4日	・海洋科学に関する国際会議「第3回バイセス年次会合」開催。(図書館ほか)	3月15日	・別当賀小学校が開校以来、92年の歴史に幕を閉じる。		
10月15～24日	・アダム、ラクスマン(ロシア初の遣日使節)の根室来航記念碑「歴史の然(ぜん)の除幕式。(ときわ台公園)	4月1日	・ごみ処理手数料に変わる従量制が4月1日からスタート。		
10月20日	・根室市温根沼会館(コミュニティみずどり)オープン。	4月3日	・昭和62年4月に貿易港の指定を受けた重要港湾の根室港・花咲港で、貿易港の入港5千隻を達成。		
12月27日	・「札幌入国管理局釧路出張所根室分室」が花咲港に開所。	5月3日	・初田牛開基100年記念式典を挙げる。		
1995年 平成7年4月3日	・根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンターがオープン。(東梅)	7月1日	・ベットボトルの無料回収をスタート。		
4月14日	・根室市福祉会館オープン。(旧図書館を転用改造)	7月21日	・北海道の事業、北方四島交流施設が市内穂香で着工される。		
4月28日	・「ふれあい広場」が旧臨港線跡地にオープン	8月19日	・2000年まであと500日に迫り、市・観光協会が市役所前にカウントダウンボードを設置、除幕式を行う。		
5月25日	・「市老人デイサービスセンター」と「市在宅介護支援センター」が有磯町に完成。(特別養護老人ホームはまなす園に併設)	9月7日	・米海兵隊の矢臼別実弾訓練に使用されるりゅう弾砲や車両などが、根室港区花咲港で陸揚げされる。		
6月20日	・根室市総合計画(第7期)策定。	9月13日	・第12回根室市長選挙が実施され、新人の藤原弘氏が初当選を果たす。		
7月15日	・「根室空襲、戦後50年」関連行事開催。(根室市総合文化会館ほか)	10月16日	・第3回根室市市議会定例会が開催され、藤原市長が初の所信表明を行う。		
9月8日	・外国船貿易船入港2千隻達成(花咲港)。	10月19日	・根室市で撮影されていた映画「故郷」のロケに根室市民約300人が参加して撮影が行われる。		
9月30日	・姉妹都市提携20周年、シトカ市友好親善訪問団来根。	10月21日	・北方四島周辺水域での「安全作業」で太平洋側A水域でタコ空釣漁が市内落石港、花咲港に初水揚げ。		
10月26日	・大地震にも耐えられるよう免震支承工法を道内で初めて採用した、(新)温根沼大橋が完成	10月27日	・全国から海上保安部と社会法人燈光会が募集していた「貴方が選ぶ日本灯台50選」に根室の納沙布岬、花咲港、落石岬が選ばれる。		
11月18～22日	・「根室海洋、水産国際ワークショップ'95ロプスター」開催。	11月10日	・'98バイセス・オホーツク海根室国際会議が市総合文化会館で開催される。(科学者4カ国から40人参加)		
1996年	8年1月6日	・根室市総合運動公園建設事業の初めての施設「新・根室市スケートリンク」が市内西浜町に落成。	11月12日	・日ロ首脳会談がロシアモスクワで開催され、「日ロ政府間に国境画定委員会を新たに設置。北方領土の元島民による自由往来を認める。」との合意がなされ、歴史的成果を得る。	
4月1日	・根室税関支所「花咲分庁舎」設置(花咲港)	12月8日	・根室市厚床消防分遣所落成式。		
5月15日	・13年ぶりに5月に降雪を観測(同日降雪の中ロシア200カイリ内サケ、マス流し網漁出漁)。	1999年 11年1月18日	・根室と国後島間で設置されていた通信用の「海底ケーブル」の一部が引き揚げられる。		
5月21日	・釧路市、帯広市、北見市、網走市、紋別市、根室市の道東六市間で防災協定を締結。	3月10日	・新ゴミ埋立処理場完成式。		
6月23～28日	・「バイセス、グローベック国際会議」開催。	4月1日	・根室市の情報公開制度がスタートする。		
7月30日	・(新)葬斎場「蒼香苑」が落成(市内穂香)	4月14日	・根室市農業会館完成。		
8月6日	・姉妹都市提携20周年記念、黒部市少年少女親善大会開催。	5月4日	・太田誠一総務庁長官が北方領土視察。		
9月5日	・「根室市水産研究所」が市内温根元に新築落成。	5月26日	・藤原市長「ビザなし交流訪問団団長」としてビザなし交流に初参加。		
9月27日	・北方四島交流北海道推進委員会「みんなで考えようビザなし交流inねむろ」を開催。	7月1日	・東宝映画「ゴジラ2000ミレニアム」の撮影が根室市内で行われる。		
10月1日	・ツールド北海道が根室市入り。	7月29～8月5日	・「北方領土・国後・『爺翁岳』専門家交流訪問団出港。		
10月16日	・根室高等学校が姉妹都市シトカ市シトカ高校と姉妹提携を結ぶため、同校長と生徒2名らがシトカ市を訪問。	8月6～12日	・「株式会社ねむろ市民ラジオ」創立総会が市総合文化会館で開催される。		
11月30日	・市内で最も古い歴史をもつ花咲小学校が創立120周年記念式典開催。	8月20日	・スワン44ねむろ(白鳥台センター)が建設省の『道の駅』の指定を受ける。		
12月18日	・貿易船入港1千隻記念セレモニー開催。	9月9日	・98年の日ロ首脳会談で合意された、元島民、家族による初の「北方四島自由訪問団」第1陣が志利島を訪問する。		
12月26日	・根室市防災ヘリポート開港。(穂香)	9月11～12日			

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事	
1999年	10月1日	・根室市初の道立施設「北方四島交流センター」の管理運営委託契約調印式が行われる。				
	10月16日	・根室市民による初の親善訪問団「イーストポイント・ジャズオーケストラ」が姉妹都市のシトカ市を訪問。				
	10月24日	・国後古釜布に緊急避難所兼宿泊施設「日本人とロシア人の友好の家」が完成。現地で完成式典が行われる。				
	11月11日	・落石漁協「臨港道路」（しお風ロード）開通式が行われる。				
	11月18日	・根室市と姉妹都市の黒部市との間で「災害時における姉妹都市相互の応援に関する協定」締結。				
	12月31日	・世紀越えイベント「日出ずる国フェスティバル」が開催される。				
	2000年	2月7日	・「道立北方四島交流センター」がオープン			
		2月25日	・市内西浜町の海岸に沿岸氷が積み重なり「氷山脈」が出来上がる。			
		4月1日	・「根室市白鳥台センター」がオープン。			
		5月12日	・統訓弘総務庁長官が北方領土を視察。			
		7月24日	・市立根室病院と旭川医大遠隔医療センターを結ぶ遠隔医療システムがスタート。			
		8月23日	・森田一運輸大臣・北海道開発庁長官が北方領土を視察。 市内温根沼のオンネベツ川河口近くでカレイの刺し網に絡まり、水死しているヒグマが発見される。			
8月24日		・羽田孜幹民民主党幹事長がビザなし交流に参加（首相経験者として初めて）				
9月3日		・プーチンロシア大統領が来日。日ロ首脳会談が開かれる。領土問題解決による日ロ平和条約の締結について交渉継続するとした共同声明を発表。				
9月10日		・ギネスブック公認記録に挑戦する「チャレンジ・ザ・ギネス」が行われ、風船で根室をPRする造形物を制作。				
9月14日		・統訓弘総務庁長官がビザなし交流に参加。				
9月15日		・根室市歯舞コミュニティセンターがオープンする。				
2001年		10月1日	・北方四島変換要求国民集会 in NEMURO が納沙布岬の望郷の岬公園で行われる。			
	11月15日	・「衆議院の沖縄及び北方問題に関する特別委員会」に藤原根室市長ら3人が意見陳述をする。				
	1月22日	・花咲港への貿易船の入港隻数が1万隻を突破する。				
	2月17日	・橋本沖繩・北方対策大臣が北方領土を視察する。				
	2月25日	・「日ロ地先沖合マダラ漁業危機突破根室市民総決起大会」が開かれる。				
	4月1日	・市立根室病院の副院長が2名となり、産婦人科医師が常勤化。固定医も15名体制と充実する。				
	4月7日	・森首相が北方領土を視察。現職総理としての視察は20年ぶり。				
	6月14日	・根室市と市内15郵便局の「子ども110番郵便局連絡所設置」覚書調印式が市役所で行われる。				
	7月17日	・北方四島交流センターで第42期王位戦が行われる。				
	8月1日	・尾身沖繩・北方対策担当大臣が北方領土を視察する。				
	8月11日	・姉妹都市提携25周年の節目を迎え黒部市と友好都市盟約書「友好の絆」の調印式が行われる。				
	8月28日	・明治公園のシンボルとなっている3基のレンガ造りのサイロが国の有形文化財に登録される。				
9月1日	・「味覚観光都市むろ」を宣言。					
9月9日	・市議会議員選挙が行われる。					
12月24日	・広小路商店街商業近代化事業竣工式が行われる。					

北方領土返還運動のあゆみ

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事
1945年	昭和20年 8月15日 8月18日 8月23日 9月2日	<ul style="list-style-type: none"> ・日本ポツダム宣言受諾。 ・占守島にソ連軍武力侵入。 ・日ソ両軍現地停戦協定締結。 ・日本、ミズーリ号上にて連合国への降伏文書に調印。 	1953年	28年 8月	<ul style="list-style-type: none"> ・根室地方平和推進経済復興同盟根室市の有力者により結成、北方領土返還までの暫定的な措置として国後島、択捉島、色丹島、歯舞群島の接岸操業を主張。
	11月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・連合軍司令部から、「千島列島の日本全守備軍はソ連極東軍最高司令官に降伏すべし」と命ぜられる。 ・千島居住者漁船で根室へ脱出をはかる。 	1954年	29年 6月 10月 12月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・復興同盟富樫会長ストックホルム平和集會に出席、歯舞群島への接岸操業をソ連側に提案 ・川端北海道水産会長の提案により大日本水産会内に北洋漁業対策委員会設置、安全操業問題につき具体案の検討に入る。 ・モロトフソ連外相対日関係正常化の用意ありと声明。
	12月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・根室町長安藤石典、北方領土を米軍の保障占領下に置いてほしいと連合国軍師司令官マッカーサー元帥に陳情する。(陳情第1号) 	1955年	30年 1月25日 6月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・ドムニッキー在日元ソ連代表首席、鳩山首相に対し日ソ国交正常化に関する文書を手交。 ・全道漁民大会を札幌市で開催「北方漁業の拡大と千島歯舞群島の返還を決議」政府へ訴える。
1946年	21年 2月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・ソ連(樺太南部、千島列島、国後島、択捉島、色丹島、歯舞諸島)をソ連邦憲法及びロシア共和国憲法通用地域とし土地、所在資源などを国有化、自国領に編入を宣言。 	1956年	31年 2月21日 2月28日 9月29日 10月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・千島歯舞諸島居住者連盟発足。 ・歯舞群島返還受入対策協議會開催。(根室町、歯舞村主催) ・歯舞群島の復帰を計る目的で旧歯舞村に歯舞群島対策委員会を結成。 ・北海道行政機構内に領土復帰北方漁業対策本部設置。 ・松本全権、領土問題を含む平和条約締結交渉を外交関係再開後も継続するとの公文をグロムイコソ連外務次官との間に交換。 ・鳩山首相訪ソ、日ソ共同宣言調印。第9項に「日ソ平和条約締結後に歯舞群島、色丹島を返す」と明記。
	4月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・ソ連人民委員会、島民残留者に対し国後地方ウブラウレニヤ法令を布告、日本役場を解散させ行政をソ連法令によることとし、以後島民に対する警戒は厳重となり脱出も不可能となり、居住者はソ連人民となるものと心配した。 	1957年	32年 6月3日 8月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の期待を裏切りソ連側の捕撃攻撃ますますはげしく日本政府駐ソ門脇大使を通じグロムイコソ連外相に安全操業の申し入れ。 ・ソ連政府、安全操業問題で日本と交渉の用意ありと回答。
	4月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・第二曉丸(渡辺雄吉所有、船長堀雄太郎、乗組員4人)多楽島沖合でソ連に捕獲される(同年6月15日帰還)た捕事件第1号以後日を追って多発。 	1958年	33年 3月12日 7月23日 12月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・根室市議会「安全操業実現」を決議。 ・根室市議会「北方領土返還及び安全操業実現」を決議。 ・千島歯舞諸島居住者連盟内閣総理大臣認可の社団法人となる。 ・日ソ友好親善を深める目的で日ソ協会根室支部設立。(事務局根室市役所内、当初70名4年後に330名に達する。)
	7月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道附属島嶼復帰懇請委員会設立。(会長安藤石典根室町長) 	1959年	34年 3月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・駐ソ門脇大使、ソ連外務省にソ連のわが国漁船捕撃措置は不法と通告。
	8月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・懇請委、連合国総司令部マッカーサー元帥に対し、北方領土の日本復帰とソ連軍による捕撃事件の不当、占領解除等につき陳情する。 	1960年	35年 1月27日 2月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・グロムイコソ連外相日米新安保条約を非難、在日外国軍隊が撤退せぬ限り歯舞色丹島を引渡さぬと通告。 ・山田外務次官、駐ソソ連大使に対し、1月27日の通告は領土問題につき共同宣言に新しい条件を付し、宣言内容を変更せんとすることは承認できない旨の覚書を手交す。
	8月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・北方領土復帰懇請のため地元代表5名が上京、外務省、終戦連絡中央事務局、連合国軍総司令部などを訪問陳情。 		10月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和33年7月1日設立の「日ソ平和条約締結根室地方近海漁業協定締結促進期成会」を「北方領土対策協議會」に改組。 ・ミコヤンソ連第一副首相ら来日。 ・ミコヤン副首相、池田首相にフルシチョフソ連首相の親書を手交、この中で日米安保体制を非難。
1947年	22年 1月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・懇請委再びマッカーサー元帥に対し、「国後地方ウブラウレニヤ法令」布告の新実態とソ連軍による捕撃事件の不当及びソ連軍の占領解除を行いアメリカ軍の占領下に保護を受けたいと陳情。 		8月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・貝殻島沖合で大量捕撃事件起きる(こんぶ船11隻、カニ船2隻計13隻、乗組員32人、内高校生2人が含まれていた。)
	7月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道議会「歯舞群島、色丹島及び択捉島並びに国後島の日本領土返還に関する請願」を決議、マッカーサー元帥に懇請。 		8月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・池田首相、フルシチョフ親書に返書、北方領土返還が日ソ平和条約への道であると主張。
	8月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道附属島嶼復帰懇請根室国民大会開催、決議文をマッカーサー元帥に送付(会場、本町橋橋広場)。 		9月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・大量捕撃緊急対策陳情団を編成、少年を含む捕撃船員の「即時釈放」「貝殻島周辺での安全操業現実」など6項目を政府関係機関に陳情。
	24年 11月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・ソ連軍の命により島民残留者本土に引揚開始(一時樺太に連行され樺太から函館に上陸) ・「根室千島国民大会」を北海道附属島嶼復帰懇請委員会の主催により開催。 	1961年	昭和36年 8月14日 8月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・フルシチョフソ連首相、池田首相に返書、この中で北方領土はすでに解決済であると言明(9月25日付)
	12月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・懇請委根室地方住民及び中央関係機関に文書で千島、歯舞群島復帰懇請運動の経過報告。 		10月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・北方地域旧漁業権者等に対する特別措置に関する法律成立。政府、北方地域元居住者等の援護措置として国債10億円を北方協会に公布
1950年	25年 1月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道附属島嶼復帰懇請委員会、「北海道附属島嶼である南千島及び歯舞群島の返還懇請趣意書」「千島列島概況」を発刊、世論喚起に努める。 		11月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・池田首相、フルシチョフソ連首相に返書、日ソ間の領土問題は未解決である、日本はヤルタ協定に拘束されぬ、国後、択捉両島については日本はなんらの権利も放棄しないと反論。
	3月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道議会、北方領土返還懇請について政府及び全国知事に訴える。 		12月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・元島民の生活安定をはかる目的で北方協会設立、政府から10億円の融資。
	11月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・千島及び歯舞群島復帰懇請同盟結成(事務局札幌市)以後北方領土返還運動の中心団体となり機会のあるごとに中央関係機関に対し懇請。 	1963年	38年 1月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・日ソ協会根室支部「北方墓参実現署名運動」始める。
	12月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・千島及び歯舞群島返還復帰道民大会、札幌市で開催。(千島及び歯舞群島復帰懇請同盟主催) 			
1954年	昭和26年 3月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道議会再び「歯舞群島及び千島列島返還懇請」を決議、決議文をマ元帥に送付。 			
	7月23~28日	<ul style="list-style-type: none"> ・懇請同盟陳情団を編成北方領土復帰につき中央陳情懇請。 			
	8月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・全国知事会で「北方領土及び南領土の領土権確保」を決議。 			
	9月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・サンフランシスコ平和条約を調印、ソ連調印せず、日本、千島列島の権利、権原請求権を放棄。 			
	10月31日	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道議会「千島列島の帰属に關し」決議。 			
1952年	27年 4月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・対日平和条約発効とともに根室近海のマッカーサーライン消滅、以後日本の危険推定線に変わるが、法的根拠なく、捕撃船が続出したため安全操業を望む声が出る。 			

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事
1963年	3月28日	・千島及び歯舞群島返還懇請同盟、北方領土復帰期成同盟と改称(昭和40年4月28日外務大臣認可の社団法人となる。)	1971年	9月25日	・「北方領土返還運動根室地域推進委員会」を解散、新たに「北方領土復帰期成同盟根室地方支部」を設置する。支部長に横田根室市長
	6月10日	・モスクワで待望の貝殻島周辺昆布漁の民間協定締結。	1972年	47年2月1日	・根室市長、根室市議会議長の連名にて、全国2,680議会(都道府県、市区町村)に対し、北方領土の早期日本返還実現についての決議方を要請。
	6月19日	・昆布船18年ぶりに貝殻島周辺安全操業水域へ出漁。(9月30日まで300隻出漁)		4月16日	・「望郷の家」開館。(納沙布岬)
	6月21日	・北方墓参実現署名終了、竹村日ソ協会根室支部長上京してソ連大使館、厚生省、日ソ協会本部へ陳情。	1973年	48年9月20日	・衆議院で「北方領土返還に関する決議案」を各党全会一致で可決採決した。
1964年	39年5月13日	・ソ連政府、歯舞群島及び色丹島所在の日本人墓地への墓参につき応ずる用意があると通告		9月21日	・参議院で「北方領土返還に関する決議案」を各党全会一致で可決採決した。
	5月17日	・北方領土関係団体、来道のソ連最高会議議員団セルジュク代表らに北方領土返還安全操業の確立を要望。		10月7～10日	・田中首相訪ソ、3日間にわたる日ソ首脳会談終え10日夜日ソ共同声明発表された。
	9月8日	・第1回目の北方墓参実現。(9月11日までの4日間、水晶島と色丹島の4墓地)	1974年	49年8月12～17日	・北対協主催の北方少年交流会が東京で開催され根室管内の少年8名が総理大臣、総理府総務長官、外務大臣、文部大臣に北方領土の現況を訴える。
1965年	40年2月1日	・佐藤首相、コスイギンソ連首相に対し北方領土問題の解決、国後、択捉両島への墓参実現などを要請した返書送る。		8月21～23日	・第7回北方領土墓参実施。(多楽島、色丹島、志発島を墓参)
	4月1日	・横田根室市長、北方領土問題、安全操業の解決を市政の最重要事項として市の機構を改革、企画課内に領土対策係を新設。	1975年	50年6月7日	・「日ソ漁業操業協定」調印。
	4月28日	・北方領土復帰期成同盟、外務大臣認可の社団法人となる。		8月19～21日	・第8回北方領土墓参実施。(水晶島、志発島を墓参)
	8月1日	・ソ連政府、歯舞、色丹への墓参を認めると回答。	1976年	51年1月7日	・北方領土、日ソ平和条約締結促進道民大会決議要請団上京、返還促進を要望。
	8月16～19日	・北方領土返還運動月間実施(8月中)以降毎年8月実施。		5月6日	・北方墓参中止。(ソ連側はパスポート、ビザの携行を要求)
	8月16～19日	・第2回北方領土墓参実施墓参箇所昨年と同じ		7月8日	・根室市北方領土返還要求推進協議会設立総会
	9月9日	・中川駐ソ大使、赴任にさきかけ、北方領土の現状視察のため来根。	1977年	52年4月15日	・官沢外相現地視察のため来根。
	12月10日	・北方資料館落成。		9月11日	・ソ連邦沿岸200カイリ漁業専管水域実施を宣言。
1966年	41年2月3日	・北海道各地で北方領土返還百万人署名運動はじまる。(千島連盟主体)	1979年	54年2月13日	・日ソ平和条約締結促進、北方領土復帰実現に関する中央要請。
	2月22日	・初の北方領土資料展札幌市で開く。	1980年	55年8月1日	・北方館オープン。
	6月14日	・北方地域墓参箇所新たに国後島も認めるとソ連回答。	1981年	56年1月6日	・「北方領土の日」の設定について閣議了解。
	8月23～24日	・第3回北方領土墓参実施(墓参箇所として昨年の外に、国後島、古釜布が認められる。)		2月7日	・初の「北方領土の日」記念住民大会開催。
	8月25日	・北方領土日本返還促進決議を全国の都道府県、市町村議会へ呼びかける。(根室市)		9月10日	・鈴木首相、現職首相として初めて北方領土を空陸から視察。(中山総務長官、原北海道開発庁長官、中川科学技術庁長官同行)
1966年	昭和41年11月30日	・サハリ州ネベリスク市(旧樺太本斗)執行委員会議長から根室市と友好親善を結びたいむねの要請文、根室市長宛に届く。		9月27日	・北方領土返還祈念シンボル像「四島のかけ橋」が納沙布岬に完成。
	12月24日	・根室市長、ネベリスク市議長に友好親善を結ぶむねの返書。		10月4日	・寺嶋根室市長を団長とする北海道使節団が国連で国際世論喚起のため、渡米。
1967年	42年9月4～8日	・第4回北方領土墓参実施、墓参箇所昨年同様	1982年	57年8月20日	・北方領土問題等の解決の促進のための特別措置に関する法律成立。
	9月29日	・根室市議会内に「北方領土対策特別委員会」設置。		8月22日	・国際親善ノサップ岬健康マラソン大会開催。(北方同盟、北海道、根室市ほか主催)
	11月1～10日	・初の北方領土早期返還促進キャラバン隊、道内47市町村に派遣。(以降毎年実施)		58年2月7日	・「北方領土の日」根室管内少年弁論大会開催(以降毎年根室市で開催)
1968年	43年5月27日	・ノサップ岬に北方領土返還PRガイドを置く	1985年	60年7月27～28日	・北方領土返還祈願望郷ラインサイクリング実施。(羅臼～納沙布岬)
	10月31日	・総理府田中総務長官北方領土現地視察のため来根する。(総務長官として初めて)		8月25日	・北方領土返還要求根室管内住民大会開催(望郷の岬公園)三千人集会。
1969年	44年3月5日	・色丹島、国後島の転籍届けを元島民が根室市役所に願ひ出した。	1986年	61年8月21～24日	・第9回北方領土墓参実施、11年ぶり再開。(色丹島、水晶島を墓参)
	3月14日	・北方領土問題各省連絡会議で国土地理院の地図に択捉島以南を入れる方針決定。	1987年	62年8月25～28日	・第10回北方領土墓参実施。(色丹島、水晶島を墓参)
	3月18日	・特殊法人「北方領土問題対策協会」設置法案を閣議決定。		11月21日	・貝殻島周辺ウニ漁の日ソの民間協定交渉妥結
	5月22日	・「北方領土問題対策協会法」公布。(法律第34号)	1988年	63年8月23～26日	・第11回北方領土墓参実施。(色丹島、多楽島14年ぶり、志発島13年ぶり墓参)
	8月5日	・北方領土復帰期成同盟など全国の協力団体とともに北方領土視察及びキャラバン実施。	1989年	平成元年8月22～27日	・第12回北方領土墓参実施。(第1班、国後島古釜島19年ぶり、第2班、色丹島、多楽島、志発島を墓参)
	8月23日	・北方領土返還署名百万人突破全国大会札幌市において開催。		10月26日	・「第1回北方領土フォーラム」開催。(以降毎年開催)
	8月27～28日	・第5回北方領土墓参実施される。	1990年	2年3月27日	・北方領土「四島の開発プラン」表彰式。
	9月1日	・根室市、北方領土返還PR映画作成、全道各映画館で上映する。		6月14日	・大矢市長、「ロシア連邦共和国訪問北海道代表団」の一員として訪ソ。
	10月1日	・待望の「北方領土問題対策協会」設立される		8月24日	・第13回北方領土墓参実施。
1970年	45年2月13日	・北方領土問題をテーマに「道東六市長提携会議」開催、政府に陳情。		～9月2日	(第1班、国後島乳呑路、泊、志発島を墓参)
	4月10日	・北方領土返還を米国務省、国連等に訴えるため、北方領土返還期成同盟会長松本俊一氏、道領対本部長松崎了介氏ら民間使節団一行4名渡米。			(第2班、択捉島留別、色丹島を墓参)
	8月14日	・根室市、北方領土返還運動推進の一環としてPR冊子「日本の領土、北方領土」旧島民の体験を収録した北方領土終戦前後の記録を発行。	1991年	3年4月16～19日	(第3班、択捉島紗那、薬取を墓参)なお、択捉島は戦後初めての実施。
	9月23～25日	・第6回北方地域墓参実施。(勇留島、多楽島、国後島を墓参)		8月17日	・ゴルバチョフ大統領、ソ連最高首脳として、史上初めて来日。
1971年	46年3月20日	・北方領土居住者壮青年連合会設立(構成員は全員引揚者)		8月22～27日	・サハリ州の小中学生及び引率者(計67人)花咲港に入港(四島在住者含む)
					・第14回北方領土墓参実施。(第1班、色丹島ノトロ、択捉島薬取、別飛、内保を墓参)
					(第2班、国後島植内、歯舞群島勇留島トコマを墓参)
					(第3班、国後島東佛沸を墓参)

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事
1991年	8月26日	・外務省ソ連課長による日ソ交渉経過説明会。	1995年	平成7年1月23日	・ロシア北方四島行政関係者6人がビザなし訪問。(花咲港に入港)
	10月14日	・モスクワでの中山、パンキン外相会談でビザなし渡航合意。		4月23～28日	・北方四島からビザなし交流団第1陣73人が来道。(今年度、全7陣で426人が来道)
1992年	11月17～23日	・大矢市長、「北方領土相互理解促進対話、交流使節団」副団長として訪ソ。	5月6日	・ロシア国境警備隊に逮捕、抑留されていた第58海栄丸の久保田金蔵船長と第83金徳丸の寺沢則昭漁労長が釈放。これにより、ロシアに抑留されている日本人は約2年ぶりにゼロとなる。	
	12月3～5日	・ロシア、ソビエト連邦邦交正常化後、ロシアテレビ公社が北方領土問題取材のため来根。	5月19～23日	・北方四島、日本側ビザなし渡航実施。(日本からの第1陣46人が訪問。今年度、全8陣で371人渡航)【平成7年度より国会議員が訪問団顧問として参加、第1陣に鈴木宗男衆院議員、坪井一宇参院議員が参加した】	
1993年	4年4月1日	・根室市役所に国際交流課新設。	6月7日	・衆参両院の沖繩及び北方問題に関する特別委員会が北方領土問題の解決促進に関する決議を採決。	
	4月22～27日	・北方四島在住島民、ロシア側ビザなし交流団花咲港に歴史的な第1歩。(第1陣19人が来道今年度、全6陣で268人が来道)	7月5～7日	・平成7年度第1回の政府人道支援物資が出港(国後島、色丹島を支援)	
1994年	5月11～17日	・北方四島への日本側ビザなし渡航実施。(日本からの第1陣45人が国後島、色丹島、択捉島を訪問。今年度、全6陣で268人渡航)	7月15～16日	・ロシア、イズベスチヤ紙のオットーラツィス論説委員が北方領土問題取材のため来根。	
	5月30日	・根室市北方領土返還要求推進協議会会長に河原勝治氏選出。	8月6日	・北方領土返還要求現地根室大会並びに根室市民のつどい開催。(50年大会・市中パレード実施)	
1995年	8月19日	・第1回北方領土問題教育指導者研修会開催。(以降毎年開催。)	8月13～18日	・第18回北方領土墓参実施。 (第1班、択捉島別飛、留別、国後島近布内、植沖を墓参)	
	8月22～26日	・第15回北方領土墓参実施。 (第1班、択捉島年萌、紗那を墓参) (第2班、色丹島斜古丹、多楽島フルベツを墓参)	8月22～25日	・(第2班、国後島東沸、乳呑路を墓参)	
1996年	9月9～16日	・(第3班、国後島乳呑路を墓参)	8月26～29日	・(第3班、多楽島フルベツ、色丹島相見崎を墓参)	
	9月12～14日	・(第4班、国後島お村川、中の古丹を墓参)	9月8日	・ロシア連邦院際問題委員会一行(7名)が来根、北方領土を視察。	
1997年	5年2月7日	・北方領土の日啓発無線交信事業開催。	9月10日	・北方四島物故者追悼50年祭開催。	
	4月22～26日	・北方四島からビザなし交流団第1陣46人が来道。(今年度、全8陣で406人が来道)	10月5日	・平成6年10月の北海道東方沖地震による人道援助の一環として色丹島に建設中の仮設診療所が完成。	
1998年	5月14～16日	・北方四島、日本側ビザなし渡航実施。(日本からの第1陣47人が国後島、色丹島、択捉島を訪問。今年度、全9陣で418人渡航)	8年1月22日	・ロシア北方四島行政関係者6人がビザなし訪問。(花咲港に入港)	
	8月22～25日	・第16回北方領土墓参実施。 (第1班、志発島西浦泊を墓参) (第2班、国後島泊を墓参)	3月25日	・根室市が元島民の手記による北方領土50年史を発刊。	
1999年	9月3～7日	・(第3班、択捉島留別、別飛、色丹島アナマを墓参)	4月3日	・北方水域操業自粛ラインが1977(昭和52年)年の2百カイリ暫定措置法の施行に伴う旧ラインの設定以来19年ぶりに改定される。	
	9月8～9日	・(第4班、国後島植内、ニキシロを墓参) (第5班、水晶島秋味場を墓参)	4月18～23日	・北方四島からビザなし交流団第1陣69人が来道。(今年度、全6陣で413人が来道)	
2000年	10月8日	・北方領土返還要求署名運動6千万人達成。	5月25～27日	・北方四島、日本側ビザなし渡航実施。(日本からの第1陣48人が訪問。今年度、全9陣で422人渡航)	
	10月11日	・エリツィン大統領来日。	6月21日	・「北方地域旧漁業者等に対する特別措置に関する法律の一部を改正する法律案」が通常国会で可決され、これにより元島民と旧漁業権者に限られていた北対協資金の融資資格が、一定の要件を満たして生前継承の手続きをとることによって、子供や孫にも適用されるようになる。(10月1日施行)	
2001年	10月12日	・「東京宣言」「経済宣言」に日ロ首脳が調印 北方領土問題については交渉対象として四島の名前が明記された。	7月23日	・チジョフ駐日ロシア大使が来根、北方領土を視察(駐日大使の来根は33年ぶり)	
	11月26日	・カレイ刺し網漁船第68由貴丸の能登敬一船長が、納沙布岬沖で国境警備隊による銃撃を受け左足を負傷、逮捕される。	8月20日	・日本の人道援助の一環として色丹島アナマに建設中の小学校が完成。	
2002年	6年1月9日	・ロシア北方四島行政関係者7人がビザなし訪問。(花咲港に入港)	8月25日～	・第18回北方領土墓参実施。 (第1班、国後島古釜布植留内を墓参) (第2班、択捉島内保、紗那を墓参) (第3班、志発島カフェノツ、色丹島稲茂尻を墓参) (第4班、国後島古丹消、勇留島トコマを墓参)	
	1月26～27日	・北千島、セベロクリーリスク市の代表団来根 根室市との姉妹都市提携に調印。	8月28日	・根室市内の漁船(第52多喜丸、第28昭久丸)が操業中に銃撃を受け、船長が負傷する。	
2003年	4月5日	・ボキーニン南クリール地区長が根室市に対し北方領土水域での民間協定による漁業協力を提案。	10月1日	・「北方地域旧漁業者等に対する特別措置に関する法律の一部を改正する法律」施行。	
	4月18日	・ビザなし渡航の特別措置として、銃撃を受け逮捕された第68由貴丸、能登敬一船長への面会のため親族3名、外務省職員、医師が色丹島アナマに向けて出発。	10月12日	・根室市内のサンマ漁船がロシア国境警備隊の臨検を受け、乗組員5名が逮捕される。根室海峡における日本漁船の逮捕は1994年10月4日以来。(平成6年)	
2004年	4月22～27日	・北方四島からビザなし交流団第1陣70人が来道。(今年度、全6陣で342人が来道)	9年3月6日	・エリツィン・ロシア大統領が年次教書を発表し、北方領土の日ロ共同開発を含むあらゆる面で日本との協力を進める用意があることを表明。	
	5月11～13日	・北方四島、日本側ビザなし渡航実施。(日本からの第1陣48人が訪問。今年度、全7陣で324人渡航)	3月25日	・歯舞群島・水晶島にある所有地の登記内容変更を法務局に却下された根室市の元島民・外嶋喜一郎氏が却下取消を求めた「北方領土登記変更訴訟(外嶋訴訟)」の判決で、釧路地裁は「北方領土内の土地は登記の対象であり、登記官が現地調査できなくても権利変動の登記を受け付けることができる」として、法	
2005年	7月4～8日	・初の北隣協主催による、日本側ビザなし訪問実施。(団長大矢根室市長、計45名)			
	8月15日	・カニかご漁船第38貴栄丸の名越憲和甲板員が秋勇留島沖で国境警備隊による銃撃を受け負傷、逮捕される。			
2006年	8月22～24日	・第17回北方領土墓参実施。 (第1班、多楽島フルベツを墓参) (第2班、国後島泊、プニを墓参)			
	8月23～25日	・(第3班、国後島ランコマンベツを墓参)			
2007年	8月31～9月2日	・(第4班、色丹島チボイ、択捉島年萌、紗那を墓参)			
	10月4日	・根室東方沖でマグニチュード7.8の地震が発生。釧路、根室地方はもとより北方四島も甚大なる被害を受ける。(北海道東方沖地震)			
2008年	10月6日	・カレイ刺し網漁船の第68宝来丸が秋勇留島沖で国境警備隊による銃撃を受け沈没。浅井雄一船長他2名が逮捕される。			
	10月15～17日	・北方領土返還要求運動連絡協議会(北連協)が北海道東方沖地震で被災した北方四島在住ロシア人を救済するため「北方領土島民救済委員会」を設置。			
2009年		・政府、北海道、民間団体による北方領土への人道支援訪問団が根室港を出港(国後島、色丹島、択捉島を支援)			

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事
1997年		務局側に却下取消を命じる（法務局側はこの判決を不服として4月7日に札幌高裁に控訴、現在も係争中）	1998年	8月4日	・ビザなし渡航による日ロ双方の訪問者数が、平成4年4月の実施以来5千人を突破する。
	4月24日	・ブルブリス・ロシア国会議員が来根、北方領土を視察。		8月17～31日	・第21回北方領土墓参実施。
	4月23～28日	・北方四島からビザなし交流団第1陣が来道。（今年度、全8陣）		8月17～20日	（第1班、択捉島留別・薬取）
	5月19～23日	・北方四島、日本側ビザなし渡航実施。（日本からの第1陣が訪問。今年度、全11陣）		8月21～25日	（第2班、色丹島アナマ、志発島カフェノツ、多楽島フルベツ）
	5月19～23日	・堀達也北海道知事が北方領土を訪問。		8月27～31日	（第3班、国後島礼文磯、白糠泊）
	6月6～7日	・「日ロ友好と北方領土」討論会出席のため、アレクサンドル・パノフ駐日ロシア大使と孫崎享北海道担当特命全権大使が来根。		10月3日	・政府、ビザなし交流で99年度から教員、地質学者を派遣し、専門家交流を大幅に拡大する方針を決定。
	6月25日	・納沙布岬沖合の日ロ中間ライン付近で操業中のカレイ刺し網漁船・第63栄幸丸がロシア国境警備隊の銃撃を受け、乗組員2名が負傷。		11月11～13日	・小淵首相ロシアを公式訪問、エリツィン大統領と会談し、国境確定委員会及び共同経済活動委員会の設置、元島民の北方四島への自由往来などで合意。また、両首脳は「モスクワ宣言」に署名し、クラスノヤルスク及び川奈合意に基づき「2000年までの日ロ平和条約締結に全力を尽くすとの決意」が日ロ間の公式文書で初めて確認される。
	8月25～28日	・第19回北方領土墓参実施。（第1班、択捉島年萌・別飛）	1999年	11年1月18日	・根室と国後島間に設定されていた通信用「海底ケーブル」の一部引き揚げられた。
	8月27日	・日本側ビザなし訪問団が根室港を出港、今後は日本側訪問団に限り根室港からの出入港が認められる。		5月4日	・太田誠一総務庁長官が北方領土視察。
	8月30～9月1日	・第19回北方領土墓参実施。（第3班、国後島泊）		5月21～24日	・北方四島、日本側ビザなし渡航実施。（日本からの第1陣が訪問。今年度、全16陣）
	8月30～9月3日	（第4班、国後島東沸、水晶島茂尻消・秋味場）		5月26日	・藤原市長「ビザなし交流訪問団団長」としてビザなし交流に初参加。
	9月30日	・丹波実外務省審議官が第6回ビザなし訪問団に同行、外務省高官の北方領土訪問は初めて		6月3～8日	・北方四島からビザなし交流団第1陣が来日。（今年度、全8陣、うち来道5陣）
	11月1～2日	・ロシアのクラスノヤルスクで日ロ非公式首脳会談が行われ、「1993年の東京宣言に基づき2000年までに平和条約を締結するよう全力を尽くす」ことで合意。		6月9～15日	・第1班北方四島墓地現地調査（国後島、択捉島）
	11月13日	・日ロ定期外相会談で、小淵・プリマコフ両外相が日ロ平和条約締結に向け両外相を加えた交渉グループを新たに設置することで合意。		6月30～7月7日	・第2班北方四島墓地現地調査（択捉島）
	12月15日	・北方四島人道支援の一環として建造中の自航式はしけ「希望丸」(80ト)が完成。（引渡式は2月2日）		7月29日	・「北方領土・国後島「爺爺岳」専門家交流訪問団」出港。
	12月30日	・北方四島周辺海域での日本漁船操業枠組み交渉第13回協議が妥結し、協定文書の合意内容を確認する覚書に日ロ両国代表が調印。		8月6日	・「択捉島ラッコ専門家交流訪問団」出港。
1998年	10年1月22日	・平成9年11月のクラスノヤルスク合意を受けた初の日ロ外務次官級協議がモスクワで開催、両国外相を委員長とする「平和条約締結問題日ロ合同委員会」を設置することで合意、また、ロシア側は北方四島の共同経済活動を提案。		8月25日～28日	・第22回北方領土墓参実施。（第1班 択捉島紗那、フレシコタン）
	2月7日	・北対協及び根室市、北方領土啓発ホームページを開設。（http://www.hoppou.go.jp）		8月30～9月1日	（第2班 色丹島キリトウシ、国後島父吾路）
	2月21日	・小淵外相訪ロ、モスクワで北方領土周辺水域における日本漁船の安全操業協定に調印。		8月30～9月2日	（第3班 国後ニキシロ、近布内）
	4月1日	・根室市、機構改革で北方領土対策室を新設。		9月11日～12日	（第4班 多楽島ヒラリウス、水晶島秋味場）
	4月17日	・政府、北方領土へのビザなし渡航者を制限していた1991年10月の閣議了解を変更し、従来の渡航対象者に加え「学術・文化・社会等の各分野の専門家」も対象とすることを決定。		10月20日	・98年の日ロ首脳会談で合意された、北方四島への元島民、家族による初の「北方領土自由訪問」第1陣が志発島へ出発。
	4月18～19日	・静岡県・川奈で日ロ非公式首脳会談開催。日ロ平和条約について「東京宣言に基づき、北方四島の帰属問題の解決を内容とし、21世紀に向けての日ロ友好協力の原則を盛り込んだものとなるべき」との考えで一致。		10月24日	・北方領土返還要求全国キャラバンの東日本コースが根室市役所前から出発する。
	4月24日	・「北方領土登記訴訟」の原告で元島民（水晶島出身）、外嶋喜一郎氏が死去、94歳。		10月24日	・国後島古釜布に緊急避難所兼宿泊施設「日本人とロシア人の友好の家」が完成。現地で完成式典が行われる。
	5月15～20日	・北方四島からビザなし交流団第1陣が来日。（今年度、全9陣、うち来道6陣）		11月1日	・道立北方四島交流センターの愛称が「ニ・ホ・ロ」に決定する。
	5月17～20日	・北方四島、日本側ビザなし渡航実施。（日本からの第1陣が訪問。今年度、全12陣）	2000年	2月7日	・道立北方四島交流センターがオープンする。
	6月4～8日	・第一回北方四島墓地現地調査（国後島）		2月20日	・北方領土フォーラム「新世紀を迎える北方四島の将来」が北方四島交流センターで開催。
	6月18～22日	・第二回北方四島墓地現地調査（色丹、多楽、秋勇留島）		4月21日	・根室市南沖の日本200海里内で宮城県漁船がロシア警備隊に銃撃され、逮捕される。
	6月23日	・政府人道支援による国後島・古釜布桟橋改修の目録贈呈のため、鈴木北海道開発庁長官が現職官僚として初めて国後・択捉島を訪問。		5月12日	・統訓弘総務庁長官が北方領土を視察。
	6月26日	・歯舞群島・水晶島沖で歯舞漁協所属の特・ヌ流し網漁船（乗組員8名）がロシア国境警備隊に逮捕される（7月1日釈放され、帰港）		5月24日	・「国後シマフクロウ専門家交流訪問団」（日本側）が国後島でシマフクロウの生態調査をおこなう。
	6月29日	・東郷和彦外務省総括審議官が来根。		5月28日	・羅臼町のタラ漁船が択捉島西側でロシア国境警備隊に逮捕される。
	7月10日	・歯舞群島・水晶島沖のロシア主張領海内で根室のサンマ棒受け漁船（乗組員1名）がロシア国境警備隊に逮捕される（7月13日釈放）		6月18日	・「北方四島・海獣類と鳥類専門家交流訪問団」が発出する。
	7月21日	・北海道の事業、北方四島交流施設が市内穂香で着工される。		8月9日	・第23回北方領土墓参実施。（第1班、国後古丹消、ハッチャス）
	7月27日	・「北方領土登記訴訟」の原告の外嶋喜一郎氏が4月に死去したことに伴い、原告弁護団が長男の訴訟継承を札幌高裁に申し立てる。		8月23日	（第2班、国後、択捉 濃霧で土陸断念、船上で慰霊祭を行う）
				8月24日	（第3班、択捉入里節、グヤ、国後植内）
				8月24日	（第4班、色丹稲茂尻、秋勇留オタモイ、志発西浦泊）
				9月3日	・森田一運輸大臣・北海道開発庁長官が北方領土を視察。
				9月14日	・羽田孜幹民民主党幹事長がビザなし交流に首相経験者として初めて参加。
				10月1日	・プーチン・ロシア大統領が来日。日ロ首脳会談が開かれる。領土問題解決による日ロ平和条約の締結について交渉継続するとの共同声明を発表。
				11月15日	・統訓弘総務庁長官がビザなし交流に参加。
				11月27日	・「北方四島返還要求国民集会inNEMURO」が納沙布岬の望郷の碑公園で行われる。
					・「衆議院の沖縄及び北方問題に関する特別委員会」に藤原根室市長ら3人が意見陳述。
					・全国の北方領土返還要求運動都道府県民会議、北方領土元居住者らを対象にした「北方領土返還要求運動関係者特別集会」が北方四島交流センターで開催される。

西 暦	年 号	主 な 出 来 事	西 暦	年 号	主 な 出 来 事
2001年	2月17日	・橋本沖縄・北方対策大臣が北方領土を視察する。			
	3月25日	・森首相とプーチン・ロシア大統領による日ロ首脳会談がロシア・イルクーツク市で行われる。			
	4月7日	・森首相が北方領土を視察。現職総理としての視察は20年ぶり。			
	4月14日	・千島歯舞諸島居住者連盟根室支部青年部の設立総会が開かれる。			
	5月17日	・ビザなし交流の新規事業「日本語習得研修」に参加するため北方四島在住ロシア人10人が来根。			
	6月2日	・北方四島への人道支援の一環として、日本政府が色丹島へ供与する自航式はしけ「友好丸」が完成し、進水式が行われる。			
	7月1日	・北方領土啓発施設「北方館」の入館者が1千万人を達成。			
	8月1日	・尾身沖縄・北方対策担当大臣が北方領土を視察する。			
	8月21～22日	・第24回北方領土墓参実施 (第1班 択捉島年萌、トマカウス、オソベツ)			
	8月27～30日	(第2班 色丹島相見崎、志発島カマノ)			
	9月1～3日	(第3班 国後島植沖)			
	9月5～7日	(第4班 国後島た、オトミ)			
	8月26日	・北方領土返還促進根室市民会議の設立総会が開かれる。			
	9月10日	・仲村内閣府副大臣が北方領土を視察する。			
	9月27日	・北方領土返還要求運動に尽力した末次一郎氏(故人)の遺徳を偲ぶ「末次一郎氏を偲ぶ会」が納沙布岬の四島のかけ橋で行われる。			
	10月21日	・上海APEC首脳会議に際し、日ロ首脳会談が行われ、「双方が前提条件を付けずに歯舞・色丹の議論と国後・択捉の議論を同時かつ並行的に進めていく」との分離・並行協議で基本合議する。			
	11月27日	・「参議院沖縄及び北方領土問題に関する特別委員会」に藤原市長、嶋津議長、波多議員が出席し、北方領土未解決が及ぼす地域振興の阻害を訴え、特別交付税の省令改正など財政支援を要請する。			

根室市統計書（平成13年度版）

平成14年3月 発行

編集 根室市総務部情報管理課

発行 根 室 市

根室市常盤町2丁目27番地

印刷 太洋印刷株式会社

根室市本町4丁目2番地
